

EPSON

# PP-100NE II

## ユーザーズガイド

### 準備

ソフトウェアのインストールについて説明します。

### アプリケーションの使い方

本製品に同梱されているアプリケーションについて説明します。

### プリンタードライバーの使い方

プリンタードライバーの基本的な操作を説明します。

### ディスクの作成

ディスク作成作業について説明します。

### メンテナンス

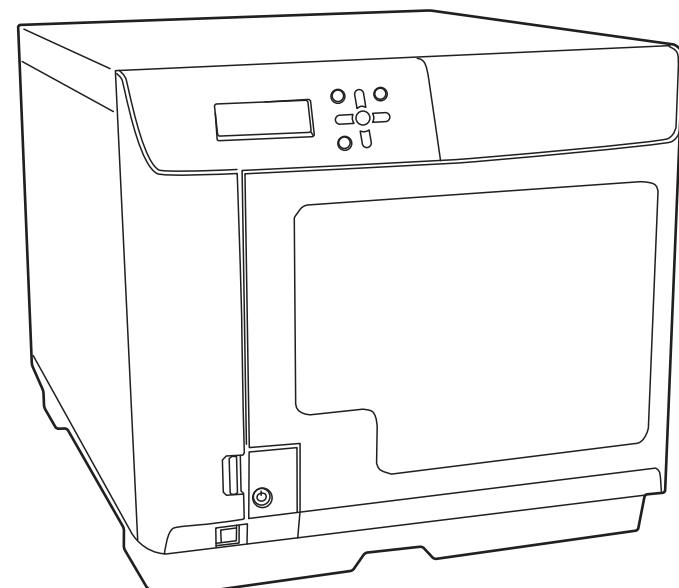
本製品を最適な状態でご使用いただくためのメンテナンスなどを説明します。

### 困ったときは

困ったときの対処方法を説明します。

### 付録

製品仕様、本製品で使用できる消耗品について説明します。



## 本文中のマークについて

本書では、以下のマークを用いて重要な事項を記載しています。

### 注意

ご使用上、必ずお守りいただきたいことを記載しています。この表示を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や動作不良の原因になる可能性があります。

### 参考

補足説明や知っておいていただきたいことを記載しています。

## 商標

- Microsoft、Windows、Windows Server、Microsoft Edge は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- Google Chrome は Google Inc. の商標です。
- Firefox® は Mozilla Foundation の登録商標です。
- Adobe、Illustrator は Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の米国ならびにその他の国における商標または登録商標です。
- QR コードは株式会社デンソーウエーブの登録商標です。

その他の製品名および会社名は、各社の商標または登録商標です。

## 掲載画面

お使いの OS によっては、本書に掲載する画面と実際に表示される画面が異なる場合がありますが、操作方法は同様です。

## マニュアル構成

本製品には、次の説明書が用意されています。

開梱と設置作業を行う方へ	搬入後、本製品を梱包箱から取り出し、設置するまでの作業について説明しています。はじめにお読みください。
ユーザーズガイド	ソフトウェアのインストール方法、製品の機能・操作方法、およびメンテナンスに関する情報など、ユーザーが必要な情報を詳しく説明しています。
運用者ガイド	本製品のセットアップ、運用および管理上必要となる情報を詳しく説明しています。また、各種トラブルの解決方法について説明しています。

# もくじ

本文中のマークについて .....	2	■ ソフトウェアのバージョンアップ .....	36																																														
商標 .....	2																																																
掲載画面 .....	2																																																
マニュアル構成 .....	2																																																
<b>ご使用の前に .....</b>	<b>5</b>	<b>アプリケーションの使い方 .....</b>	<b>37</b>																																														
■ 安全にお使いいただくために .....	5	■ EPSON Total Disc Maker .....	37																																														
電源に関するご注意 .....	7	EPSON Total Disc Maker とは .....	37																																														
使用上のご注意 .....	8	EPSON Total Disc Maker の起動 .....	37																																														
■ CD/DVD/BD ディスクに関するご注意..	10	EPSON Total Disc Maker ヘルプの表示 .....	38																																														
■ 本製品の用途 .....	10	EPSON Total Disc Maker の画面構成 .....	39																																														
■ 本製品に起因する付属的損害について .....	10	■ EPSON Total Disc Setup .....	41																																														
■ 本製品の使用限定について .....	10	EPSON Total Disc Setup とは .....	41																																														
■ 本製品の連続稼動について .....	10	EPSON Total Disc Setup の起動 .....	41																																														
■ オープンソースソフトウェアの ライセンスについて .....	10	EPSON Total Disc Setup ヘルプの表示 .....	41																																														
<b>各部の名称と働き .....</b>	<b>11</b>	EPSON Total Disc Setup の画面構成 .....	42																																														
■ ランプ表示による本製品の状態確認 .....	14	■ EPSON Total Disc Monitor .....	46																																														
■ 基本的な操作 .....	15	EPSON Total Disc Monitor とは .....	46																																														
電源をオンにする .....	15	EPSON Total Disc Monitor の起動 .....	46																																														
電源をオフにする .....	16	EPSON Total Disc Monitor ヘルプの表示 .....	47																																														
ディスクカバーのロックを解除する .....	17	EPSON Total Disc Monitor の画面構成 .....	48																																														
ディスクカバーを開ける .....	18	■ EPSON Total Disc Net .....																																															
ディスクカバーを閉める .....	18	Administrator .....	51																																														
スタッカーハードの取り扱い .....	19	EPSON Total Disc Net Administrator とは .....	51																																														
<b>準備 .....</b>	<b>23</b>	■ ソフトウェアのインストール .....	23	EPSON Total Disc Net Administrator へのログイン .....	51	インストールの前に .....	23	EPSON Total Disc Net Administrator のログアウト .....	52	インストール .....	25	EPSON Total Disc Net Administrator ヘルプの表示 .....	52	■ 本製品の登録 .....	28	EPSON Total Disc Net Administrator の 画面構成 .....	53	■ ユーザー情報の確認・変更 .....	31	<b>プリンタードライバーの使い方 .....</b>	<b>59</b>	ユーザー情報の確認 .....	31	■ プリンタードライバーとは .....	59	ユーザー情報の変更 .....	32	■ プリンタードライバー画面の表示 .....	59	パスワードの変更 .....	33	EPSON Total Disc Maker からの表示 .....	59	■ ソフトウェアのアンインストール .....	35	EPSON Total Disc Setup からの表示 .....	60	[スタート] メニューからの表示 .....	61	■ プリンタードライバーの設定 .....	62			[基本設定] 画面 .....	62			[ユーティリティー] 画面 .....	64
■ ソフトウェアのインストール .....	23	EPSON Total Disc Net Administrator へのログイン .....	51																																														
インストールの前に .....	23	EPSON Total Disc Net Administrator のログアウト .....	52																																														
インストール .....	25	EPSON Total Disc Net Administrator ヘルプの表示 .....	52																																														
■ 本製品の登録 .....	28	EPSON Total Disc Net Administrator の 画面構成 .....	53																																														
■ ユーザー情報の確認・変更 .....	31	<b>プリンタードライバーの使い方 .....</b>	<b>59</b>																																														
ユーザー情報の確認 .....	31	■ プリンタードライバーとは .....	59																																														
ユーザー情報の変更 .....	32	■ プリンタードライバー画面の表示 .....	59																																														
パスワードの変更 .....	33	EPSON Total Disc Maker からの表示 .....	59																																														
■ ソフトウェアのアンインストール .....	35	EPSON Total Disc Setup からの表示 .....	60																																														
[スタート] メニューからの表示 .....	61	■ プリンタードライバーの設定 .....	62																																														
		[基本設定] 画面 .....	62																																														
		[ユーティリティー] 画面 .....	64																																														

■ プリンタードライバーの基本的な使い方	65	動作ログのダウンロード	144
■ プリンタードライバーヘルプの表示	69	■ レポート機能	145
<b>ディスクの作成</b> ..... 71		レポート機能の表示	145
■ 発行モードの種類	71	[DP-Info] 画面	146
標準モード	71	[L-Code] レポート画面	147
外部排出モード	72		
バッチ処理モード	73		
■ 使用できるディスクの種類	74	■ インクカートリッジの交換	149
印刷できるディスクの種類	74	インク残量の確認方法	149
書き込みできるディスクの種類	75	インクカートリッジの交換方法	150
■ ディスクの取り扱い	77	■ ノズルチェック	153
使用上の注意	77	ノズルチェックの操作手順	153
保管上の注意	77	ノズルチェック結果の確認	155
■ ディスク複製についての注意事項	78	■ ヘッドクリーニング	156
■ 印刷可能領域	78	ヘッドクリーニングの操作手順	157
印刷領域を変更する	80	■ ギャップ調整	159
■ ディスク作成の流れ	84	■ 印刷位置補正	161
ディスクのセット	85	■ 定期的なお手入れ	164
書き込みデータの登録	87	外装面のお手入れ	164
ラベルの作成	91	内部のお手入れ	164
ディスクの発行	104	通風口のお手入れ	165
ディスクの取り出し	107	■ インク吸収材の交換	167
■ JOB の操作	109	交換時期の確認方法	167
JOB 情報の確認	109	■ 輸送時の注意	168
JOB の処理状況の確認	110		
JOB の一時停止	111		
JOB の再開	112		
JOB のキャンセル	113		
JOB を優先して発行する	114		
■ 便利な機能	115		
任意の画像でラベルを作成する	115		
ラベルのテンプレートを作成する	118		
ディスクから直接コピーを作成する	119		
ディスクイメージファイルからコピーを作成する	121		
作成済みのディスクと同じディスクを作成する	123		
印刷の色を調整する	127		
差し込み機能を使って印刷する・データを書き込む	129		
<b>メンテナンス</b> ..... 143			
■ メンテナンス情報の確認	143		
デバイス情報の確認	143		
<b>困ったときは</b> ..... 169			
■ エラーメッセージと対処法	169		
■ トラブルと対処法	174		
電源 / 操作パネルのトラブル	174		
ディスク書き込みのトラブル	175		
ラベル印刷のトラブル	176		
パスワードのトラブル	178		
その他のトラブル	178		
■ EPSON Total Disc Monitor で確認する	180		
■ ディスクが発行できない	182		
<b>付録</b> ..... 185			
■ 製品仕様	185		
基本仕様	185		
■ 消耗品	190		
エプソン推奨ディスク	190		
インクカートリッジ	190		

# ご使用の前に

## 安全にお使いいただくために

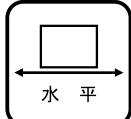
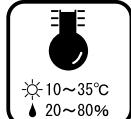
- 本製品を安全にお使いいただくために、製品をお使いになる前には、必ず本書および製品に添付されているその他の取扱説明書をお読みください。
- 本書は、製品の不明点をいつでも解決できるように、手元に置いてお使いください。

本書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作・お取り扱いについて、次の記号で警告表示を行っています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

 <b>警告</b>	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 <b>注意</b>	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

	この記号は、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。		この記号は、必ず行っていただきたい事項（指示、行為）を示しています。
	この記号は、分解禁止を示しています。		この記号は、電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。
	この記号は、濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。		この記号は、アース接続して使用することを示しています。
	この記号は、製品が水に濡れることの禁止を示しています。		

本製品は、次のような場所に設置してください。

水平で安定した場所	次の温度と湿度の場所
	

• テレビ・ラジオに近い場所には設置しないでください。

本製品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）基準に適合しておりますが、微弱な電波は発信しております。近くのテレビ・ラジオに雑音を与えることがあります。



• 静電気の発生しやすい場所でお使いになるときは、静電気防止マットなどを使用して、静電気の発生を防いでください。

• 「本製品底面より小さな台」の上には設置しないでください。

本製品底面のゴム製の脚が台からはみ出ていると、内部機構に無理な力がかかり、書き込み・印刷・ディスクの搬送に悪影響を及ぼします。必ず本体より広い平らな面の上に、本製品底面の脚すべてが確実に載るように設置してください。



本製品の通風口をふさがないでください。

通風口をふさぐと内部に熱がこもり、火災になるおそれがあります。



次のような場所には設置しないでください。

- 押し入れや本箱などの風通しが悪くて狭い場所
- じゅうたんや布団の上

壁際に設置する場合は、本体背面側の壁から約 10cm 以上離してください。また、本機の前面にはディスクカバーが開閉できるスペースが必要です。



アルコール、シンナーなどの揮発性物質のある場所や火気のある場所では使用しないでください。

感電・火災のおそれがあります。



不安定な場所（ぐらついた台の上や傾いたところなど）や小さなお子さまの手の届くところ、他の機器の振動が伝わるところなどには、設置・保管しないでください。

落ちたり倒れたりして、けがをするおそれがあります。



湿気やホコリの多い場所、水に濡れやすい場所、直射日光の当たる場所、温度や湿度の変化が激しい場所、冷暖房器具に近い場所に設置しないでください。

感電・火災・本製品の動作不良や故障につながるおそれがあります。



## 電源に関するご注意



### 警告

濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。  
感電のおそれがあります。



指定されている電源 (AC100V) 以外は使用しないでください。  
感電・火災のおそれがあります。



電源コードのたこ足配線はしないでください。  
発熱して火災になるおそれがあります。  
電源 (AC100V) から直接電源を取ってください。



破損した電源コードを使用しないでください。

感電・火災のおそれがあります。

電源コードが破損したときは、エプソンの修理窓口にご相談ください。  
また、電源コードを破損させないために、次の点を守ってください。

- 電源コードを加工しない
- 電源コードに重いものを載せない
- 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない
- 熱器具の近くに配線しない



電源プラグの取り扱いには注意してください。

取り扱いを誤ると感電・火災のおそれがあります。



- 電源プラグは、ホコリなどの異物が付着した状態で使用しない
- 電源プラグは刃の根元まで確実に差し込む

電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らずに、電源プラグを持って抜いてください。

コードの損傷やプラグの変形による感電・火災のおそれがあります。



付属の電源コード以外は使用しないでください。また、付属の電源コードを他の機器に使用しないでください。

感電・火災のおそれがあります。



安全のため必ず接地して使用してください。

添付の電源コードは、アース線付きの 2 ピンタイプですので、アース線接続端子付きコンセントに接続するなどして確実に接地してください。アース線の接続 / 取り外しは、必ず電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。



電源プラグは定期的にコンセントから抜いて、刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。

電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災になるおそれがあります。



### 注意

長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。



## 使用上のご注意

 <b>警告</b>	煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。 異常が発生したときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。	
	異物や水などの液体が内部に入ったときは、そのまま使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。 すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。	
	(取扱説明書で指示されている以外の) 分解や改造はしないでください。	
	本製品の内部や周囲で可燃性ガスのスプレーを使用しないでください。 ガスが滞留して引火による火災などの原因となるおそれがあります。	
	各種ケーブル（コード）は、取扱説明書で指示されている以外の配線をしないでください。 発火による火災のおそれがあります。また、接続した他の機器にも損傷を与えるおそれがあります。	
	開口部から内部に、金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落としたりしないでください。 感電・火災のおそれがあります。	
 <b>注意</b>	本製品の上に乗ったり、重いものを置かないでください。 特に、小さなお子さまのいる家庭ではご注意ください。倒れたり、壊れたりしてけがをするおそれがあります。	
	本製品とコンピューター（または他の機器）をケーブルで接続するときは、コネクターの向きを間違えないように注意してください。 各ケーブルのコネクターには向きがあります。本製品側およびコンピューター（または他の機器）側の双方に、向きを間違えてコネクターを接続すると、接続した双方の機器が故障するおそれがあります。	
	イーサネットインターフェイスコネクターに電話回線を差し込まないでください。 電話回線または本製品を破損するおそれがあります。	
	本製品を保管・輸送するときは、傾けたり、立てたり、逆さにしないでください。 本製品を輸送するときは、本製品を衝撃などから守るため、必ず本製品が梱包されていた箱に梱包してください。	
	本製品を移動する場合は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。 コードが傷つくなどにより、感電・火災のおそれがあります。	

**注意**

インクが皮膚に付いてしまったり、目や口に入ってしまったときは以下の処置をしてください。

- 皮膚に付着したときは、すぐに水や石けんで洗い流してください。
- 目に入ったときはすぐに水で洗い流してください。そのまま放置すると目の充血や軽い炎症をおこすことがあります。異常がある場合は、速やかに医師にご相談ください。
- 口に入ったときは、すぐに吐き出し、速やかに医師に相談してください。



インクカートリッジを分解したり、インクの補充・詰め替えを行わないでください。



インクカートリッジは強く振らないでください。

強く振ったり振り回したりすると、カートリッジからインクが漏れるおそれがあります。



インクカートリッジは、子供の手の届かないところに保管してください。またインクは飲まないでください。



# CD/DVD/BD ディスクに関するご注意

本製品をご使用になる前には、動作確認をし、本製品が正常に機能することをご確認ください。また、CD/DVD/BD ディスク内のデータは、必要に応じて他のメディアにバックアップしてください。次のような場合、データが消失または破損する可能性があります。

- 静電気や電気的ノイズの影響を受けたとき
- 誤った使い方をしたとき
- 故障や修理のとき
- 天災により被害を受けたとき

なお、上記の場合に限らず、本製品の保証期間内であっても、弊社はデータの消失または破損については、いかなる責も負いません。

## 本製品の用途

本製品は業務用製品であり、一般家庭用製品ではありません。

## 本製品に起因する付属的損害について

万一、本製品（添付のソフトウェアなども含みます）によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失など）は、補償致しかねます。

## 本製品の使用限定について

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上でご使用いただくようお願いいたします。

本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、きわめて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認のうえ、ご判断ください。

## 本製品の連続稼動について

本製品は 24 時間連続稼働が可能なハードウェア設計となっておりますが、システムを安定した状態に保つため、1 ヶ月に 1 回を目安に電源をお切りいただき、定期的なお手入れ（本書 164 ページ参照）を実施くださいますようお願いします。

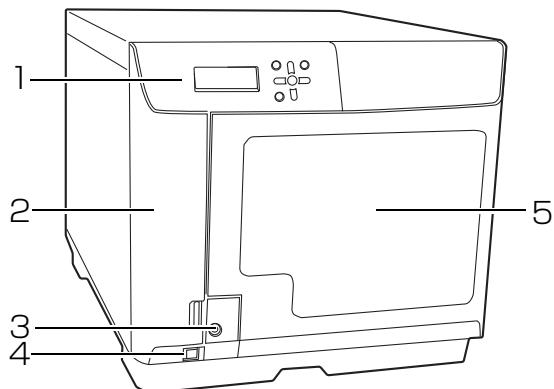
## オープンソースソフトウェアのライセンスについて

本製品は、当社が権利を有するソフトウェアのほかに、オープンソースソフトウェアを利用しています。本製品に利用されているオープンソースソフトウェアの一覧およびそれらのライセンス条件は、プログラムのインストール先に保存される NOTICE.txt、および、<http://xxx.xxx.xxx.oss/NOTICE> を参照してください。

※ "xxx.xxx.xxx.xxx" には、本製品の IP アドレスあるいは FQDN 等を入力してください。

# 各部の名称と働き

## 本体前面



### 1 操作パネル

本製品 (PP-100NE II) を操作します。また、本製品の状態やメニューを表示します。

操作パネルの詳細は、本書 13 ページ「操作パネル」を参照してください。

### 2 インクカートリッジカバー

インクカートリッジの取り付け / 交換時に開けます。

### 3 ディスクカバー錠

ディスクカバーキーでディスクカバーを施錠 / 解錠します。(セキュリティーロックスイッチが ON のとき)

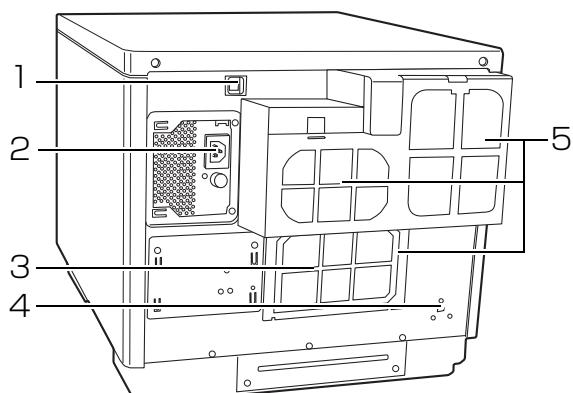
### 4 電源ボタン

本製品の電源をオン / オフにします。

### 5 ディスクカバー

ディスクを出し入れするときに開けます。

## 本体背面



### 1 イーサネットインターフェイスコネクター

イーサネットケーブルを差し込みます。

### 2 AC インレット

電源コードを差し込みます。

### 3 背面プリンターカバー

プリンタートレイからディスクが出てこなくなった場合に取り外します。

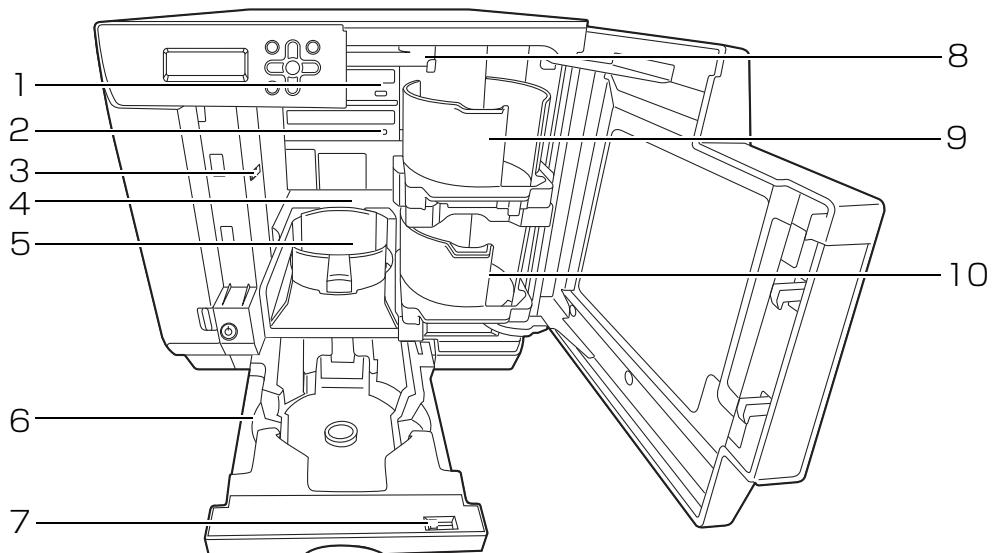
### 4 セキュリティースロット

市販の盗難防止用ワイヤーを取り付けることができます。

### 5 通風口

本製品内の温度の上昇を防ぐため、内部で発生する熱を排出します。設置の際は通風口から約 10cm 以上のすき間をあけ、風通しを良くしてください。

## 本体内部



1 ドライブ 1

ディスクの記録面にデータを書き込みます。

2 ドライブ 2

ディスクの記録面にデータを書き込みます。

3 セキュリティーロックスイッチ

ディスクカバーのロック機能をオン／オフします。

4 プリンター

ディスクのラベル面に印刷します。

5 スタッカー 3

ディスクの排出先として使用します。ディスクを約 50 枚まで収納できます。

6 スタッカー 4

ディスクの排出先として使用します。ディスクを約 5 枚まで収納できます。

7 ロックレバー

スタッカー 4 をロック／解除します。スタッカー 3 を使用するときは、必ずロックしてください。

8 アーム

ディスクを搬送します。

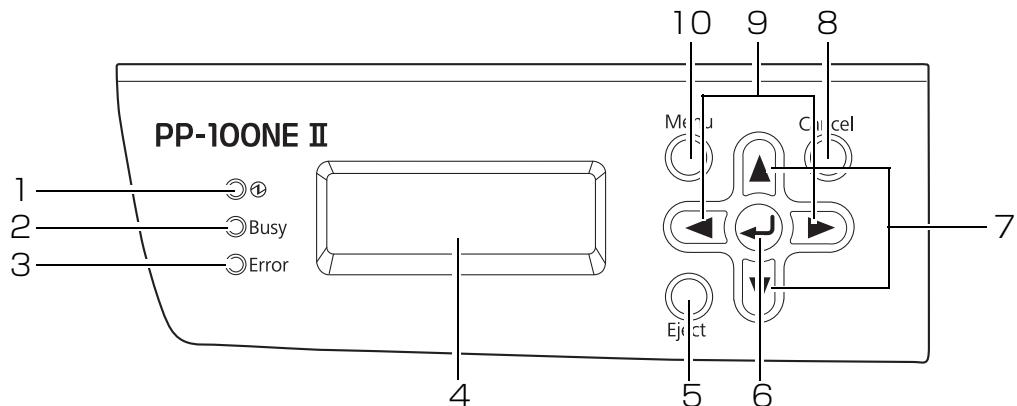
9 スタッカー 1

ディスクの供給元として使用します。ディスクを約 50 枚まで収納できます。

10 スタッカー 2

ディスクの供給元／排出先として使用します。ディスクを約 50 枚まで収納できます。

## 操作パネル



1 電源ランプ

電源をオンにすると点滅 / 点灯します。

2 ビジーランプ

JOB\* の処理中、JOB の受信中などに点滅します。

3 エラーランプ

エラーが発生すると点滅 / 点灯します。

4 液晶ディスプレイ

メニュー や メッセージを表示します。

5 EJECT ボタン

使用しません。

6

選択の確定、処理の実行を行います。

7

別メニューに移動します。

8 CANCEL ボタン

選択をキャンセルします。

9

IP アドレス変更時に桁を移動します。

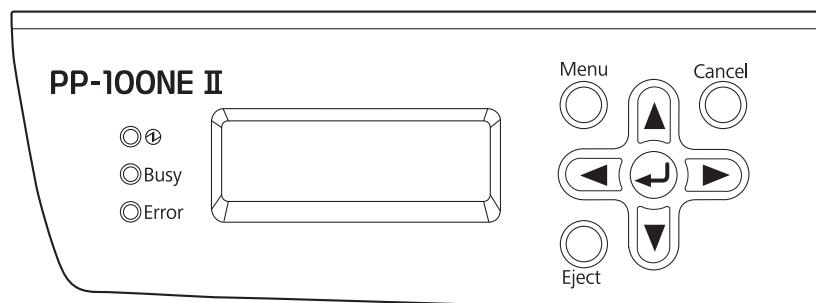
10 MENU ボタン

トップメニューを表示します。

\*JOB: 本製品が行うデータの書き込みや印刷などの処理のこと

# ランプ表示による本製品の状態確認

操作パネルのランプ表示による、本製品の状態を説明します。



	名称	点滅 / 点灯	状態
①	電源ランプ	点灯	電源がオンの状態です。 電源ランプのみが点灯しているときは、データ待ちの状態です。
		点滅	初期化または終了処理中です。 エラーランプと一緒に点滅しているときには、本体に異常が発生しています。
Busy	ビジーランプ	点滅	JOB の処理中、JOB の受信中、バックアップ中、リストア中です。 ビジーランプが速い点滅をしているときは、ディスクの排出中なので、スタッカー 4 を引き出さないでください。 ディスクが破損するおそれがあります。
Error	エラーランプ	点灯	カバー、ディスクの搬送、スタッカー、ドライブ、プリンターに関するエラーが発生しています。
		点滅	本体に異常が発生しています。

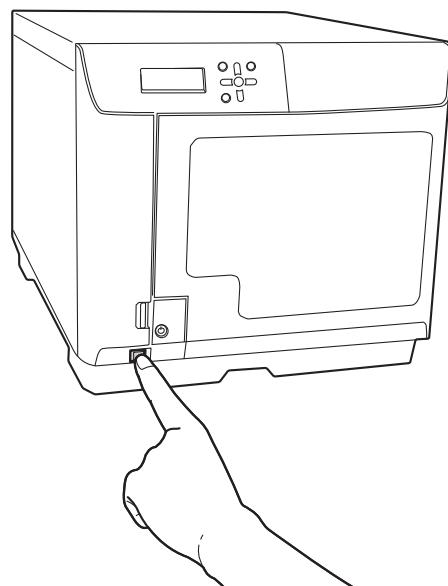
## 基本的な操作

ここでは、本製品の基本的な操作方法を説明します。

### 電源をオンにする

電源ボタンを押し、電源をオンにします。

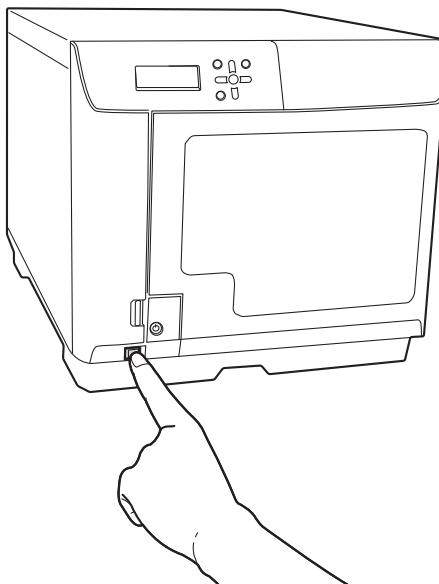
電源ランプが点滅後、点灯して、電源がオンになります。



## 電源をオフにする

電源ボタンを 1 秒以上押した後、放します。

電源ランプが点滅後、消灯して、電源がオフになります。



### 注意

- JOB の処理中は、電源をオフにできません。すべての JOB の処理が完了すると、電源は自動的にオフになります。(運用者により通知メールの送信が設定されている場合、運用者あてに、JOB 処理の完了後、自動電源オフ機能による電源オフが開始されたことを通知するメールが送信されます。)
- 電源をオンにしてから約 15 分間は、電源をオフにすることはできません。液晶ディスプレイに「デンゲンオフチュウ シバラクオマチクダサイ」と表示されてから 15 分以内に電源は自動的にオフになります。

## 電源を強制的にオフにする

すぐに電源をオフにしなければならないときは、電源ボタンを 3 秒以上押し続けてください。すぐに電源のオフ処理が開始されます。それでも電源が切れない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。電源ランプが消灯したのを確認してから、電源プラグをコンセントに接続し、もう一度電源を入れて、必ず電源ボタンで電源をオフにしてください。そのまま放置すると、プリントヘッドが乾燥して目詰まりする可能性があります。

### 注意

発行中の JOB があった場合、JOB はキャンセルされます。

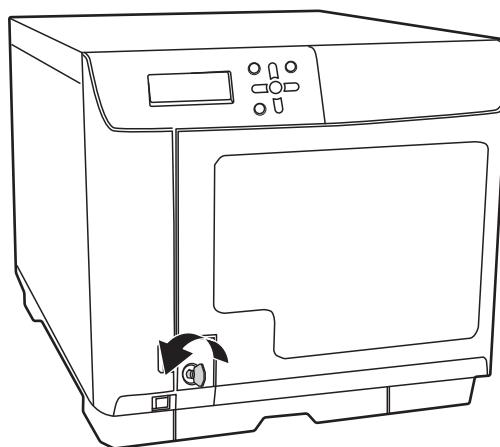
## ディスクカバーのロックを解除する

セキュリティーロックスイッチが ON に設定されていると、閉めるたびにディスクカバーが自動的にロックされます。ディスクカバーのロックを解除するには、ディスクカバーキーを使用します。

**参考**

セキュリティーロックスイッチが OFF に設定されていると、ディスクカバーのロックは常に解除された状態になります。

ディスクカバーキーをディスクカバー錠に差し込み、[UNLOCK] に回します。



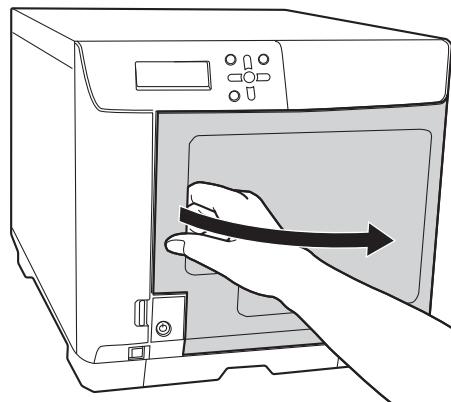
## ディスクカバーを開ける

- 1 ディスクカバーがロックされている場合は、ロックを解除します。  
ロックの解除方法は、本書 17 ページ「ディスクカバーのロックを解除する」を参照してください。

- 2 取っ手に手を掛け、下図矢印の方向にディスクカバーを開けます。

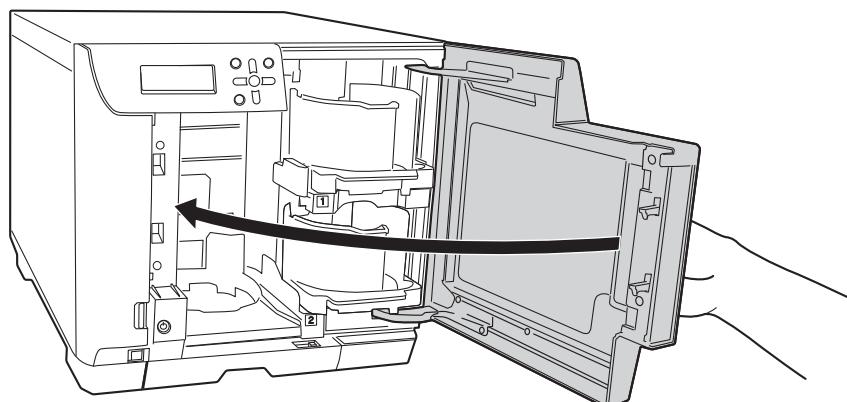
### 注意

- JOB の処理中（ビジーランプ点滅中）は、ディスクカバーを開けないでください。書き込みや印刷の品質に影響を与える可能性があります。
- JOB の処理中にディスクカバーを開けると、ピーッピーッピーッピーッピーッという注意音が鳴り、処理中の JOB は復帰待ち状態になります。ディスクカバーを閉めると、JOB は自動的に再開します。
- 処理中の JOB がある場合は、JOB を一時停止させてからディスクカバーを開けてください。JOB の一時停止方法は、本書 111 ページ「JOB の一時停止」を参照してください。
- アームの動作中は、安全のために絶対に手を入れないでください。
- アームの動作中は、スタッカーを操作しないでください。アームが破損するおそれがあります。



## ディスクカバーを閉める

- 取っ手に手を掛け、下図矢印の方向にディスクカバーを閉めます。

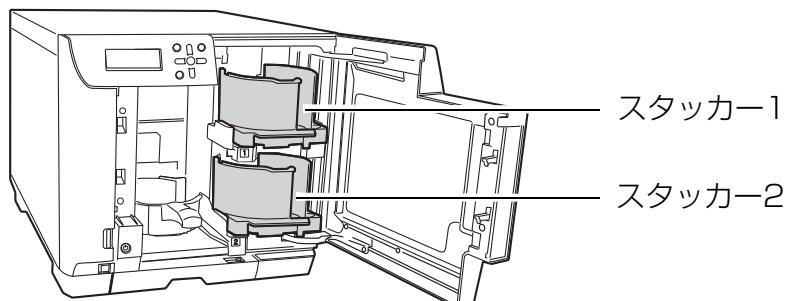


## スタッカーの取り扱い

ディスクは、スタッカーにセットします。(本書 85 ページ「ディスクのセット」参照) また、作成済みのディスクはスタッカーから取り出します。(本書 107 ページ「ディスクの取り出し」参照) ススタッカーは、以下のように取り扱ってください。

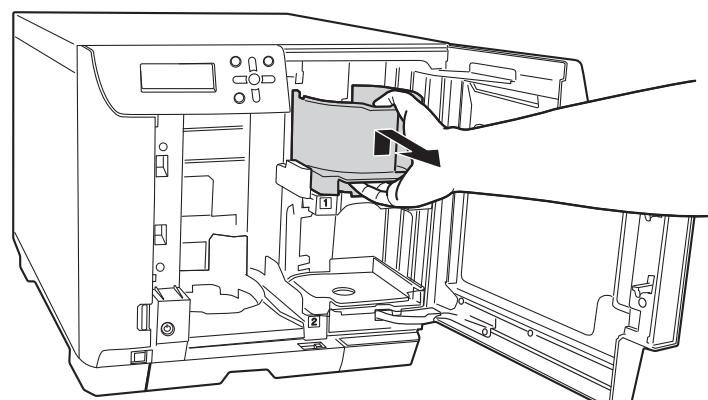
### スタッカー1/スタッカー2

スタッカー1とスタッカー2は同じ部品です。取り扱い方法も同じです。



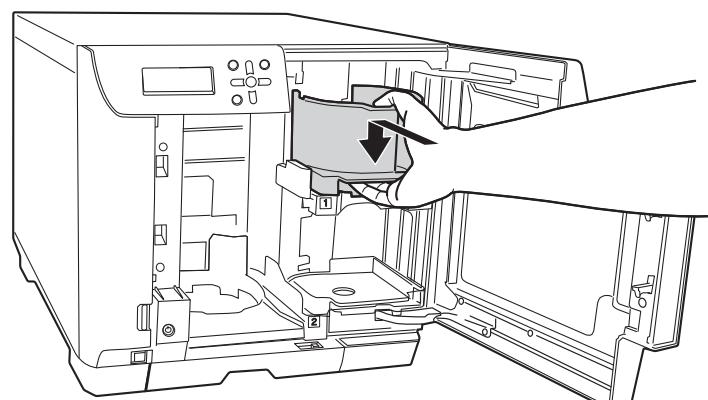
### 取り出し

軽く持ち上げ、手前に引いて取り外します。



### 取り付け

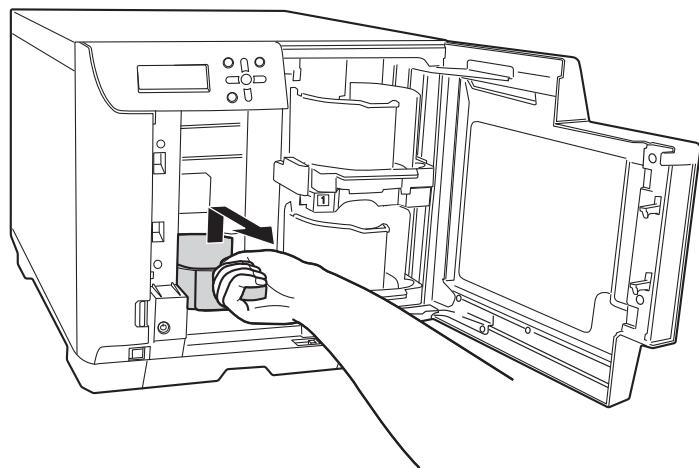
くぼみに合わせて取り付けます。



## スタッカー3

### 取り外し

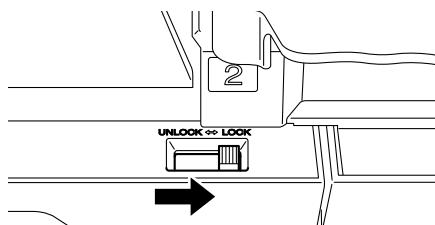
取っ手を持ち、上に持ち上げてから手前に引いて取り外します。



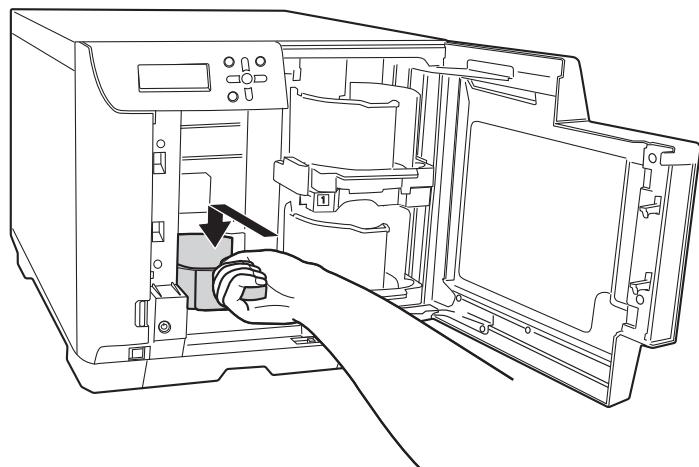
### 取り付け

#### 注意

- スタッカー3を取り付けるときは、スタッカー4にディスクが入っていないことを確認してから取り付けてください。
- スタッカー3を使用するときは、ロックレバーを [LOCK] にし、スタッカー4を引き出さないでください。



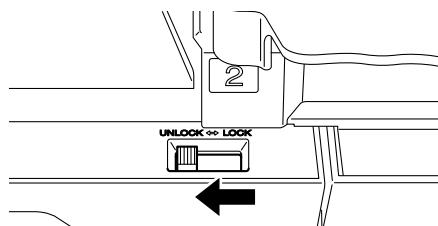
取っ手を持ち、くぼみに合わせて取り付けます。



## スタッカー4

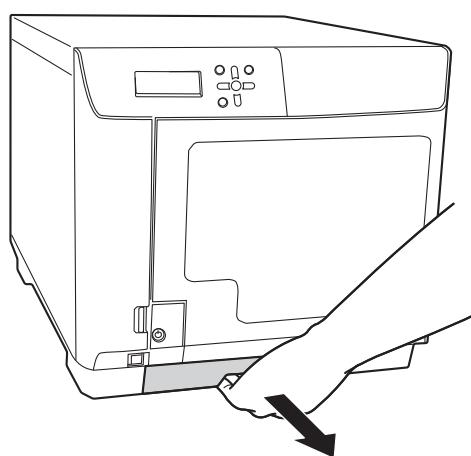
### 注意

- ・スタッカー4を取り扱うときは、強い衝撃を与えないでください。
- ・ビジーランプが速い点滅をしているときは、ディスクを排出中なのでスタッカー4を引き出さないでください。ディスクが破損するおそれがあります。
- ・スタッカー4を使用する時は、ロックレバーを【UNLOCK】にして使用してください。



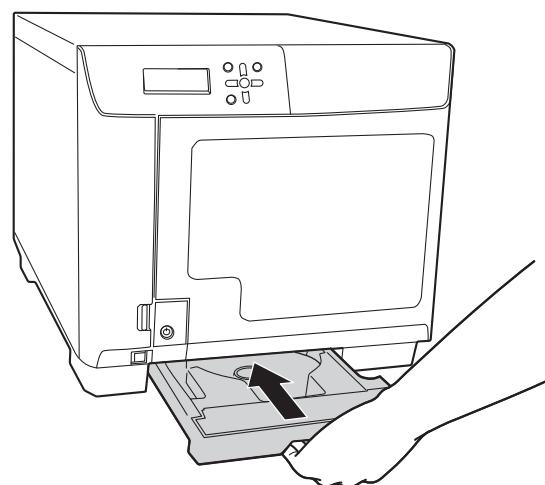
### 引き出す

スタッカー4の取っ手に手を掛け、スタッカーを引き出します。



### 押し込む

スタッカー4の取っ手に手を掛け、奥まで押し込みます。





# 準備

## ソフトウェアのインストール

ここでは、本製品（PP-100NE II）を使用するために必要なソフトウェアのインストール方法を説明します。本製品のセットアップ（「運用者ガイド」参照）が終わったら、以下の手順に従って、ソフトウェアをユーザーのクライアントコンピューターにインストールしてください。

### インストールの前に

インストールを行うと、以下のソフトウェアがインストールされます。（プリンタードライバーのみをインストールすることもできます。）

- プリンタードライバー
- EPSON Total Disc Setup  
本製品を登録するためのソフトウェアです。
- EPSON Total Disc Monitor  
本製品の状態をクライアントコンピューターから確認するためのソフトウェアです。
- EPSON Total Disc Maker  
書き込みデータの編集、レーベル面の印刷データの編集、および本製品での発行を行うためのソフトウェアです。

#### 注意

- 重要な通知

お客様は、これらのソフトウェアを使用することにより、当社製品を使用することができます。当社製品によりお客様は CD、DVD、および BD を複製することができます。お客様が CD、DVD、および BD を複製するに際しては、当該 CD、DVD、および BD に記録されている著作物につき著作権が存在していないこと、お客様ご自身が著作権を有していること、もしくはお客様が著作権者より当該複製に関する許諾を受けていること、または当該 CD、DVD、および BD に記録されている著作物のお客様による複製行為が法令上認められていることのいずれかの条件を満たす必要があります。

これらの条件を満たさずに行う CD、DVD、および BD の複製行為は違法ですので、絶対に行わないでください。

- ソフトウェアは必ず本書の手順説明に従ってインストールしてください。
- インストールするには、管理者権限のあるユーザー（Administrators グループに属するユーザー）でログオンしてください。ユーザー権限でログオンするとインストールできません。
- EPSON Total Disc Maker をインストールすると、いくつかの Windows コンポーネントがインストールされることがあります。インストールされたコンポーネントは、EPSON Total Disc Maker をアンインストール（削除）しても、アンインストールされない場合があります。
- システムとユーザーの言語設定が異なる場合、インストールが適切に行えないことがあります。システムとユーザーの言語設定を同一にした環境でインストールを行ってください。

## ソフトウェアの動作条件

付属のソフトウェアを使用するために最小限必要なハードウェアおよびシステム条件は以下の通りです。

OS (オペレーティングシステム)	<ul style="list-style-type: none"><li>Windows 11*</li><li>Windows 10 (32bit/64bit)<ul style="list-style-type: none"><li>* Home/Pro/Enterprise</li></ul></li><li>Windows 7 (32bit/64bit SP1 以降)<ul style="list-style-type: none"><li>* Home Premium/Professional/Enterprise/Ultimate</li></ul></li><li>Windows Server 2025</li><li>Windows Server 2022<ul style="list-style-type: none"><li>* Standard</li></ul></li><li>Windows Server 2019<ul style="list-style-type: none"><li>* Standard/Essentials</li></ul></li><li>Windows Server 2016<ul style="list-style-type: none"><li>* Standard/Essentials</li></ul></li></ul>
CPU	各 OS のシステム要件を満たしていること
メモリー	各 OS のシステム要件を満たしていること
HDD 空き容量	各 OS のシステム要件に加え、以下の空き容量を確保してください。 <ul style="list-style-type: none"><li>プログラムインストール用 1Gbyte</li></ul>
ディスプレイ	XGA (1024×768 ピクセル) 以上 65,536 色以上
インターフェイス	イーサネットインターフェイス ただし、下記いずれかの条件を満たす必要があります。 <ul style="list-style-type: none"><li>100Base-TX</li><li>1000Base-T (推奨)</li></ul>
ソフトウェア	Windows Media Player 6.4 以上がインストールされていること 以下のいずれかのブラウザーがインストールされていること <ul style="list-style-type: none"><li>Microsoft Edge</li><li>Google Chrome</li><li>Mozilla FireFox</li></ul>
その他	ブラウザーの JavaScript が有効になっていること 音楽 CD を作成する場合： サウンドデバイスが搭載され、対応する適切なドライバーがインストールされていること

\* : Windows 11 を使用する場合は、KB5008215 適用後ご利用ください。

### 注意

- 市販のライティングソフトやウィルスチェックソフトなどがインストールされている環境では、本製品が正しく動作しない場合があります。
- コピー元ドライブは、コマンドや動作が MMC4 以上に準拠し、サブチャネルの読み取り可能なドライブを使用してください。
- リモートデスクトップおよび仮想環境では使用できません。

## インストール

ここでは、ソフトウェアをインストールする手順を説明します。

### 注意

- インストールには、本製品の IP アドレス、またはホスト名が必要です。本製品の IP アドレス、またはホスト名は、運用者に確認してください。
- 他のソフトウェアやウィルスチェックプログラムを起動している場合は、インストールを開始する前にすべて終了してください。
- インストール後に、パソコンは再起動します。

1 下記ウェブサイトから、[TotalDiscMakerVerxxxFull.zip] をダウンロードします。

[https://www.epson.jp/support/support\\_menu/ks/31.htm](https://www.epson.jp/support/support_menu/ks/31.htm)

2 本製品の電源がオンであることを確認します。

3 ダウンロードした zip ファイルを展開し、Setup.exe をダブルクリックします。

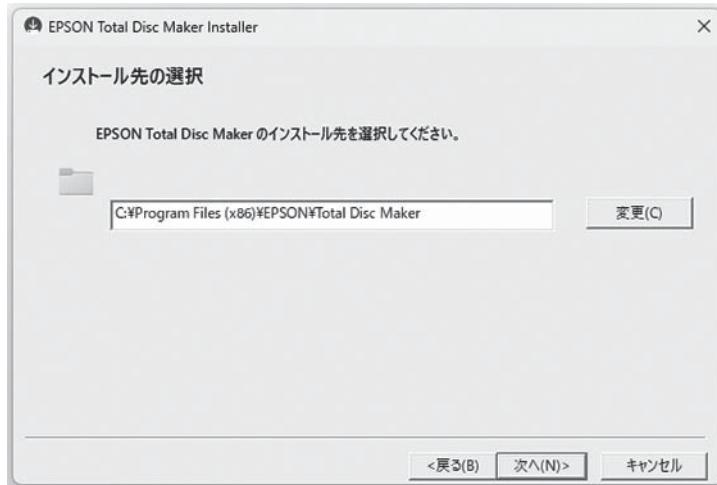
4 [次へ] をクリックします。



5 使用許諾契約の内容をよくお読みになり、同意する場合は [使用許諾契約の全条項に同意します] を選択し、[次へ] をクリックします。



- 6 インストール先のフォルダーを確認し、[次へ] をクリックします。  
フォルダーを変更する場合は [変更] をクリックしてフォルダーを指定し、[次へ] をクリックします。



- 7 [EPSON PP-100NII (ネットワーク接続)] をチェックし、[次へ] をクリックします。



- 8 [インストール] をクリックします。



インストールが開始されます。

9 [再起動] をクリックします。



10 [はい] をクリックします。



パソコンが再起動します。

以上で、ソフトウェアのインストールは終了です。

インストールが完了すると、EPSON Total Disc Setup が自動的に起動し、[発行時の共通設定] 画面が表示されます。本製品では発行時の共通設定は不要ですので、[発行時の共通設定] 画面を閉じてください。

本製品を同一ネットワーク上に複数台接続する場合は、EPSON Total Disc Setup で本製品をクライアントコンピューターに登録する必要があります。本書 28 ページ「本製品の登録」を参照して、本製品の登録作業を行ってください。

# 本製品の登録

EPSON Total Disc Maker を使用するには、本製品をクライアントコンピューターに登録する必要があります。ただし、接続する本製品が一台の場合は、ソフトウェアのインストール中に本製品の登録も行われるので、本作業は必要ありません。

本製品を同一ネットワーク上に複数台接続する場合は、接続する本製品それぞれについて、登録作業を行う必要があります。

本製品の登録は、以下の手順で行ってください。

- 1 クライアントコンピューターと本製品が同一ネットワーク上で接続され、本製品の電源がオンになっていることを確認します。
- 2 EPSON Total Disc Setup が起動していない場合は、EPSON Total Disc Setup を起動します。  
起動方法は、本書 41 ページ「EPSON Total Disc Setup の起動」を参照してください。
- 3  [登録] をクリックします。



- 4 [ネットワーク CD/DVD/BD パブリッシャー] を選択し、[次へ] をクリックします。



- 5 登録する本製品の IP アドレス、またはホスト名を入力し、[次へ] をクリックします。

**注意**

運用者が登録されていない場合、以下の確認メッセージが表示されます。



[OK] をクリックすると、本製品の登録作業は続けて行えますが、運用者が登録されていない状態では、本製品を使用することはできません。運用者に、運用者の登録（「運用者ガイド」の「運用者の登録」参照）を依頼してください。

- 6 [名前] に任意の名前を入力し、[OK] をクリックします。

この名前は、EPSON Total Disc Maker の発行画面で選択する [出力機器] に表示されます。



- 7 EPSON Total Disc Setup に、本製品が登録されて [状態] が " 使用可 " であることを確認します。" 使用可 " になっていない場合は、使用することができません。



**参考**

[状態] が " サポート外バージョン " になっている場合は、Server System Soft バージョン 3.30 以降をインストールしてください。

以上で、本製品の登録は終了です。

# ユーザー情報の確認・変更

ユーザー情報の登録は、運用者が行います。ソフトウェアのインストール（本書 23 ページ参照）が終わったら、ユーザーは、登録されたユーザー情報を確認し、必ずパスワードの変更を行ってください。

## 注意

最初に設定したユーザー名とパスワードは、運用者に確認してください。ユーザー情報の確認・変更に必要です。

## ユーザー情報の確認

- 1 EPSON Total Disc Net Administrator にログインします。  
ログイン方法は、本書 51 ページ「EPSON Total Disc Net Administrator へのログイン」を参照してください。
- 2 [ユーザー情報] タブをクリックします。



登録されているユーザー情報が表示されます。



- ユーザー名： EPSON Total Disc Net Administrator へのログイン時に使用するユーザー名が表示されます。
- 氏名： 登録されている場合は、ユーザーの氏名が表示されます。
- メールアドレス： 登録されている場合は、ユーザーのメールアドレスが表示されます。
- 権限： ユーザーが運用者に設定されている場合は、「運用者」と表示されます。

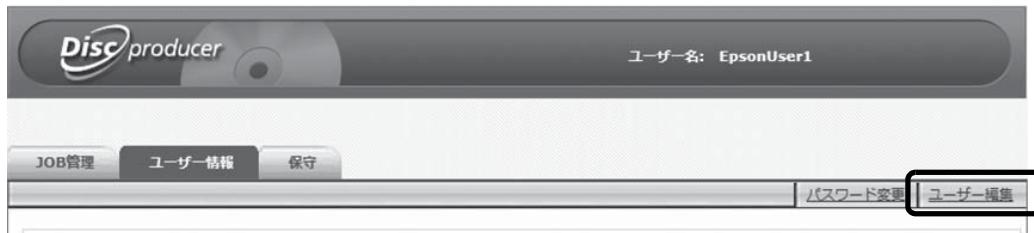
## ユーザー情報の変更

ユーザーの氏名、メールアドレスを変更する場合は、以下の手順に従ってください。

- 1 EPSON Total Disc Net Administrator にログインします。

ログイン方法は、本書 51 ページ「EPSON Total Disc Net Administrator へのログイン」を参照してください。

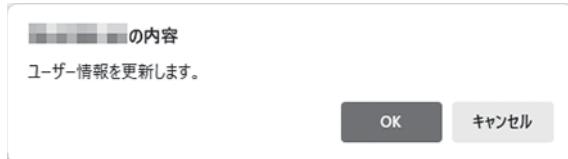
- 2 [ユーザー情報] 画面の [ユーザー編集] をクリックします。



- 3 氏名、またはメールアドレスを変更し、[保存] をクリックします。



- 4 [OK] をクリックします。



- 5 [ユーザー情報] 画面が表示されます。

変更内容が正しいことを確認してください。

## パスワードの変更

パスワードは、EPSON Total Disc Net Administrator にログインするのに使用します。パスワードを変更する場合は、以下の手順に従ってください。

### 注意

パスワードは、本人以外の第三者に使用されることがないように管理してください。

- 1 EPSON Total Disc Net Administrator にログインします。  
ログイン方法は、本書 51 ページ「EPSON Total Disc Net Administrator へのログイン」を参照してください。
- 2 [ ユーザー情報 ] 画面の [ パスワード変更 ] をクリックします。



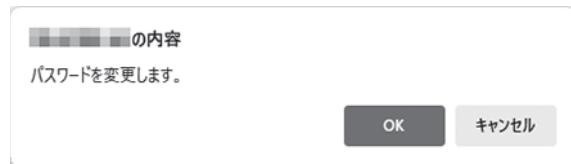
- 3 新しいパスワードを入力し、[ 保存 ] をクリックします。

### 注意

- パスワードは、5 文字以上 16 文字以下の半角英数字または半角記号 (「.」「-」「\_」) で入力してください。
- パスワードは、大文字 / 小文字を区別します。
- パスワードには、生年月日や社員番号など、容易に推測できるものを設定しないでください。
- パスワードは、本人以外の第三者に使用されることがないように管理してください。



4 [OK] をクリックします。



# ソフトウェアのアンインストール

ソフトウェアが正常にインストールできなかったときは、ソフトウェアをアンインストール（削除）し、再度インストールを行ってください。

ここでは、以下のすべてのソフトウェアをアンインストールする方法を説明します。

- EPSON Total Disc Maker
- EPSON Total Disc Setup
- EPSON Total Disc Monitor
- プリンタードライバー

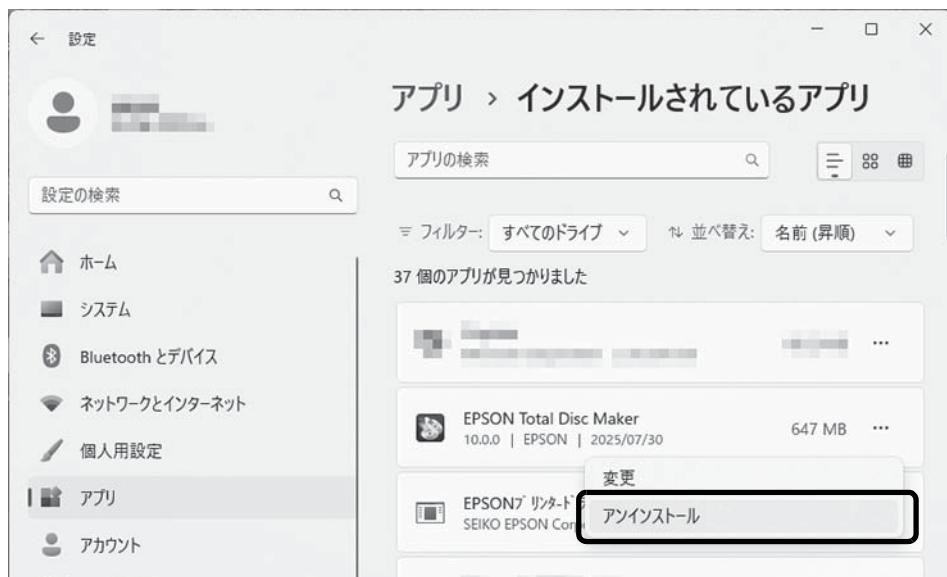
**参考**

アンインストール時に管理者のパスワードまたは確認を求められる場合があります。パスワードが求められたときは、パスワードを入力して操作を続行してください。

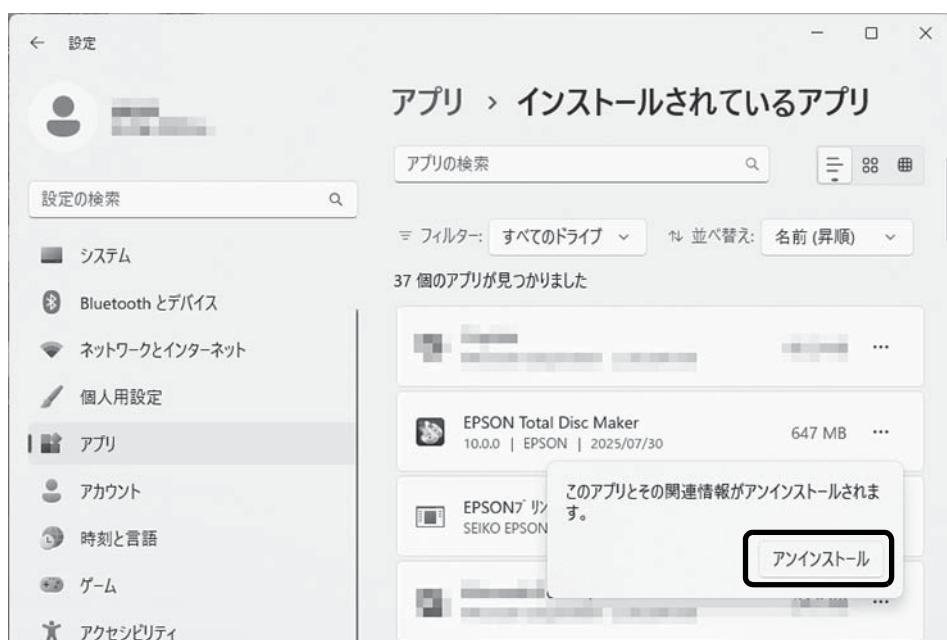
- 1 起動しているアプリケーションをすべて終了します。
- 2  (スタート) - [設定]を開きます。
- 3 [アプリ] - [インストールされているアプリ]を開きます。
- 4 [EPSON Total Disc Maker] の [その他のオプション] をクリックします。



5 [アンインストール] を選択します。



6 [アンインストール] を選択します。



以降は、画面に表示されるメッセージに従って操作します。

## ソフトウェアのバージョンアップ

ソフトウェアをバージョンアップすることによって、今まで起こっていたトラブルが解消されることがあります。最新のソフトウェアのご使用をお勧めします。

最新のソフトウェアは、インターネットを使用し、下記エプソンのウェブサイトの [ダウンロード] からダウンロードしてください。

[https://www.epson.jp/support/support\\_menu/ks/31.htm](https://www.epson.jp/support/support_menu/ks/31.htm)

# アプリケーションの使い方

## EPSON Total Disc Maker

### EPSON Total Disc Maker とは

EPSON Total Disc Maker は、書き込みデータの編集、ラベル面の印刷データの編集、および本製品（PP-100NE II）への発行を行うソフトウェアです。

EPSON Total Disc Maker では、本製品へのデータ書き込みとラベル印刷の実行を「発行」と呼びます。発行することで、本製品が CD、DVD、または BD にデータを書き込み、ラベルを印刷し、ディスクが上がりります。

**参考**

EPSON Total Disc Maker で読み込み、複製などができるイメージファイル（ISO）は、Total Disc Maker で作成したもののみです。

他社のソフトウェアで作成したイメージファイルや、他社のソフトウェアで作成したディスクから読み込んだイメージファイルについては、動作を保証しておりません。

### EPSON Total Disc Maker の起動

以下の手順は Windows 11 の場合です。EPSON Total Disc Maker の起動方法は OS によって異なることがありますので、お使いの OS の仕様をご確認ください。

（スタート） – [すべてのアプリ] – [EPSON Total Disc Maker] – [EPSON Total Disc Maker] の順にクリックします。

**参考**



- ・ [開く] ダイアログが表示された場合は、[キャンセル] をクリックすると、[開く] ダイアログが閉じ、ディスクビューがアクティブになります。
- ・ [開く] ダイアログで、Total Disc Maker データファイルを選択して [開く] をクリックすると、選択したファイルが開かれ、発行ビューがアクティブになります。

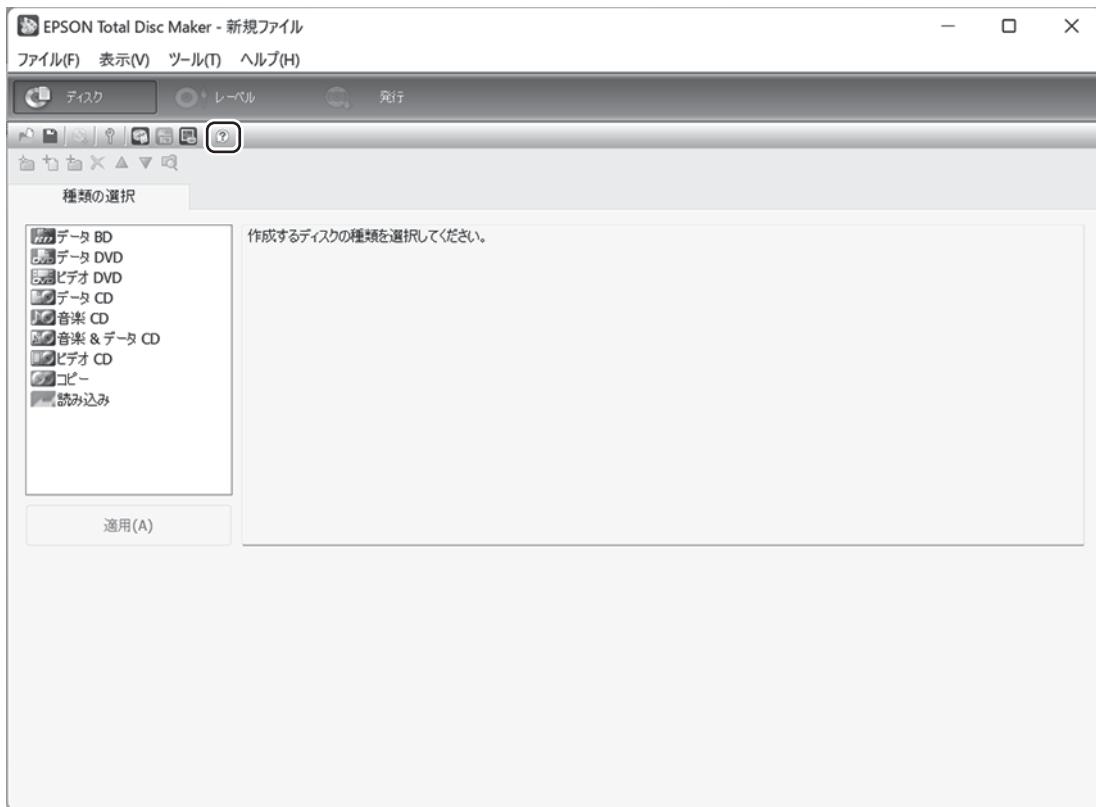
## EPSON Total Disc Maker ヘルプの表示

EPSON Total Disc Maker のヘルプには、EPSON Total Disc Maker の使用方法と仕様が記載されています。

### 1 EPSON Total Disc Maker を起動します。

起動方法は、本書 37 ページ「EPSON Total Disc Maker の起動」を参照してください。

### 2 ツールバーの [ヘルプ] をクリックします。



#### 参考

EPSON Total Disc Maker のヘルプは、以下の方法でも表示できます。

- EPSON Total Disc Maker を起動し、【F1】を押す
- EPSON Total Disc Maker を起動し、[ヘルプ] メニューの [ヘルプ] をクリックする

## EPSON Total Disc Maker の画面構成

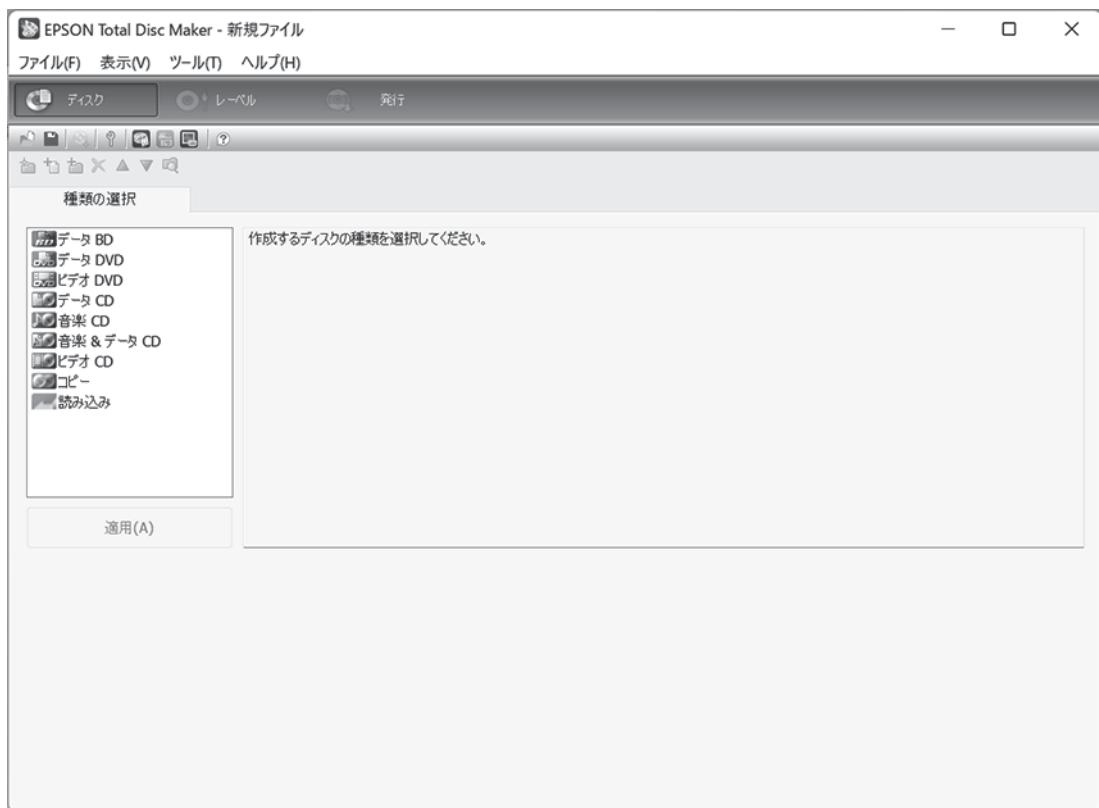
ここでは、EPSON Total Disc Maker の画面構成を説明します。

使い方の詳細は、EPSON Total Disc Maker のヘルプを参照してください。

### ディスクビュー

EPSON Total Disc Maker を起動する、または他のビューで [ディスク] をクリックすると、ディスクビューが表示されます。

ディスクビューでは、ディスクに書き込むデータを編集します。



## レーベルビュー

ディスクビュー、発行ビューの [ レーベル ] をクリックすると、レーベルビューが表示されます。

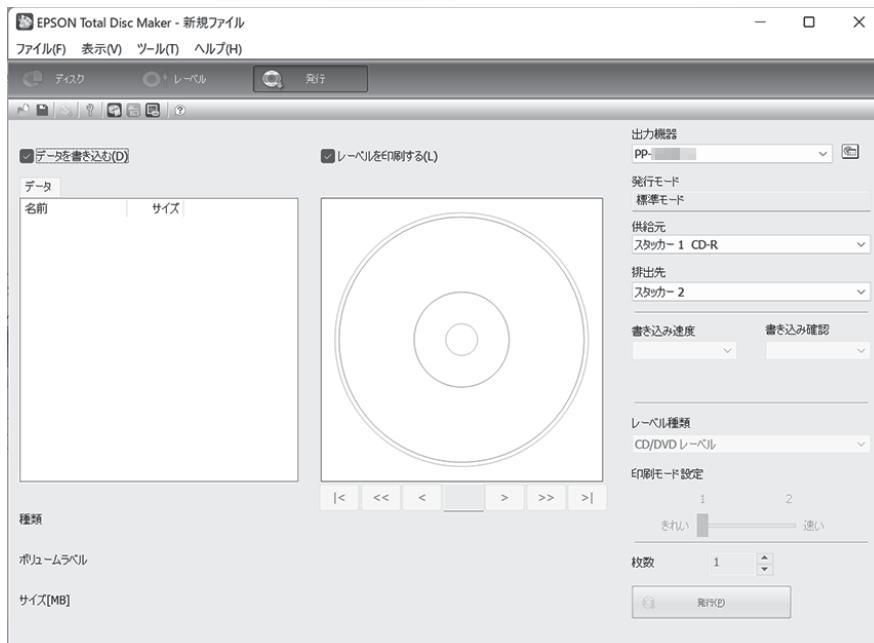
レーベルビューでは、ディスクのレーベル面に印刷するデータを編集します。



## 発行ビュー

ディスクビュー、レーベルビューの [ 発行 ] をクリックすると、発行ビューが表示されます。

発行ビューでは、書き込むデータとレーベルを本製品に発行します。



# EPSON Total Disc Setup

## EPSON Total Disc Setup とは

EPSON Total Disc Setup は、本製品をパソコンに登録するソフトウェアです。また、発行モード、使用するスッタッカーやドライブなど、本製品でディスクを発行するための基本的な設定を確認することができます。

## EPSON Total Disc Setup の起動



EPSON Total Disc Setup を使用するには、インストール後、本製品の登録を行う必要があります。本書 28 ページを参照して、本製品の登録を行ってください。

以下の手順は Windows 11 の場合です。EPSON Total Disc Setup の起動方法は OS によって異なることがありますので、お使いの OS の仕様をご確認ください。

(スタート) – [すべてのアプリ] – [EPSON Total Disc Maker] – [EPSON Total Disc Setup] の順にクリックします。



EPSON Total Disc Setup は、以下の方法でも起動できます。

- EPSON Total Disc Maker の をクリックする
- EPSON Total Disc Maker の [ツール] メニューの [Total Disc Setup 起動] をクリックする

## EPSON Total Disc Setup ヘルプの表示

EPSON Total Disc Setup のヘルプには、EPSON Total Disc Setup の使用方法と仕様が記載されています。

1 EPSON Total Disc Setup を起動します。

起動方法は、本書 41 ページ「EPSON Total Disc Setup の起動」を参照してください。

2 ツールバーの [ヘルプ] をクリックします。



EPSON Total Disc Setup のヘルプは、以下の方法でも表示できます。

- EPSON Total Disc Setup を起動し、[F1] を押す
- EPSON Total Disc Setup を起動し、[ヘルプ] メニューの [ヘルプ] をクリックする

## EPSON Total Disc Setup の画面構成

ここでは、EPSON Total Disc Setup の画面構成を説明します。

使い方の詳細は、EPSON Total Disc Setup のヘルプを参照してください。

### セットアップ画面



①	登録	本製品を登録します。
②	削除	選択している本製品の登録を削除します。
③	プロパティー	選択している本製品の [プロパティー] 画面を表示します。
④	Total Disc Net Administrator 起動	EPSON Total Disc Net Administrator を起動します。
⑤	Total Disc Monitor 起動	EPSON Total Disc Monitor を起動します。
⑥	ヘルプ	ヘルプを表示します。
-	名前	本製品の名前が表示されます。
-	機種名	本製品の機種名 (PP-100N II) が表示されます。
-	ホスト名	本製品のホスト名、または IP アドレスが表示されます。
-	状態	本製品の状態が表示されます。
-	発行待ち JOB	発行待ち JOB 数が表示されます。
-	通信中 JOB	通信中 JOB 数が表示されます。
-	HDD 空き領域	本製品内蔵 HDD の空き領域が表示されます。

## [プロパティー]画面

セットアップ画面の [プロパティー] をクリックすると、[プロパティー] 画面が表示されます。

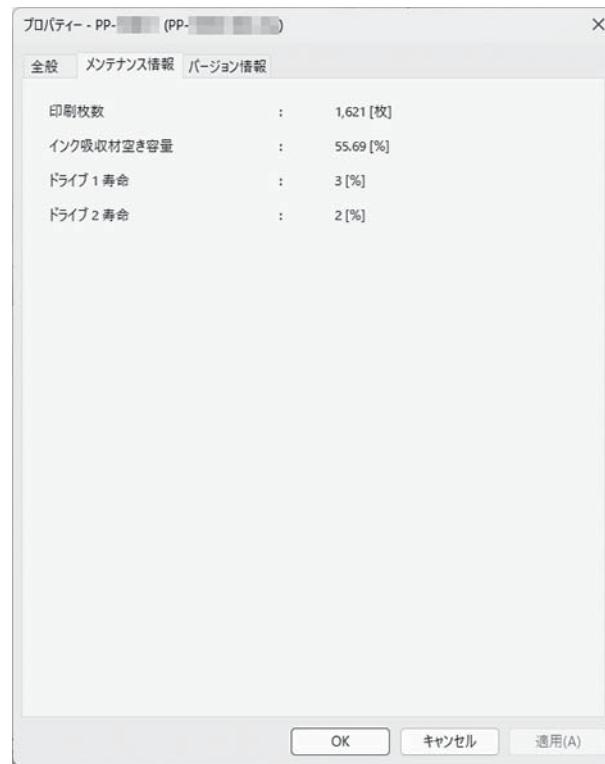
[プロパティー] 画面の [全般] タブ、[メンテナンス情報] タブ、または [バージョン情報] タブをクリックすると、各画面に切り替わります。

### [全般]画面



項目	説明
名前	本製品の名前が表示されます。ここで名前を変更することもできます。
ホスト名	本製品のホスト名、または IP アドレスが表示されます。
スタッカー設定	発行モード、スタッカーにセットするディスクの種類の設定が確認できます。
ドライブ設定	使用するドライブと、書き込みエラーが発生したときの再試行回数の設定が確認できます。
プリンター設定	プリンタードライバーの [基本設定] 画面を表示します。

## [メンテナンス情報]画面



項目	説明
印刷枚数	現在までに印刷したディスクの累計枚数が表示されます。
インク吸収材空き容量	インク吸収材の空き容量が 0 ~ 100% で表示されます。0% になるとジョブの発行ができません。インク吸収材の交換については 167 ページ「インク吸収材の交換」を参照ください。
ドライブ 1 寿命 / ドライブ 2 寿命	ドライブの寿命が表示されます。100%に近くなると交換時期です。

**参考**

インク吸収材の空き容量はサーバーバージョン 3.40 以降で表示されます。

## [バージョン情報]画面



項目	説明
シリアルナンバー	本製品のシリアル番号が表示されます。
オートローダー	本製品に内蔵されているオートローダーのファームウェアのバージョンが表示されます。
プリンター	本製品に内蔵されているプリンターのファームウェアのバージョンが表示されます。
ドライブ 1	本製品に内蔵されているドライブ 1 のファームウェアのバージョンが表示されます。
ドライブ 2	本製品に内蔵されているドライブ 2 のファームウェアのバージョンが表示されます。

# EPSON Total Disc Monitor

## EPSON Total Disc Monitor とは

EPSON Total Disc Monitor は、本製品の現在の状態、インク残量、JOB 情報などを表示するソフトウェアです。また、JOB の処理を一時停止 / キャンセルしたり、JOB の処理順序を変更したりできます。

## EPSON Total Disc Monitor の起動

### 参考

EPSON Total Disc Monitor を起動するには、インストール後、本製品の登録を行う必要があります。本書 28 ページを参照して、本製品の登録を行ってください。

以下の手順は Windows 11 の場合です。EPSON Total Disc Monitor の起動方法は OS によって異なることがありますので、お使いの OS の仕様をご確認ください。

 (スタート) – [すべてのアプリ] – [EPSON Total Disc Maker] – [EPSON Total Disc Monitor] の順にクリックします。

### 参考

- 複数台を接続している場合は、下記画面が表示されます。状態を表示する本製品を選択し、[OK] をクリックしてださい。



- EPSON Total Disc Monitor は、以下の方法でも起動できます。
  - \* EPSON Total Disc Maker/EPSON Total Disc Setup の  をクリックする
  - \* EPSON Total Disc Maker/EPSON Total Disc Setup の [ツール] メニューの [Total Disc Monitor 起動] をクリックする

## EPSON Total Disc Monitor ヘルプの表示

EPSON Total Disc Monitor のヘルプには、EPSON Total Disc Monitor の使用方法と仕様が記載されています。

1 EPSON Total Disc Monitor を起動します。

起動方法は、本書 46 ページ「EPSON Total Disc Monitor の起動」を参照してください。

2 ツールバーの  [ヘルプ] をクリックします。



**参考**

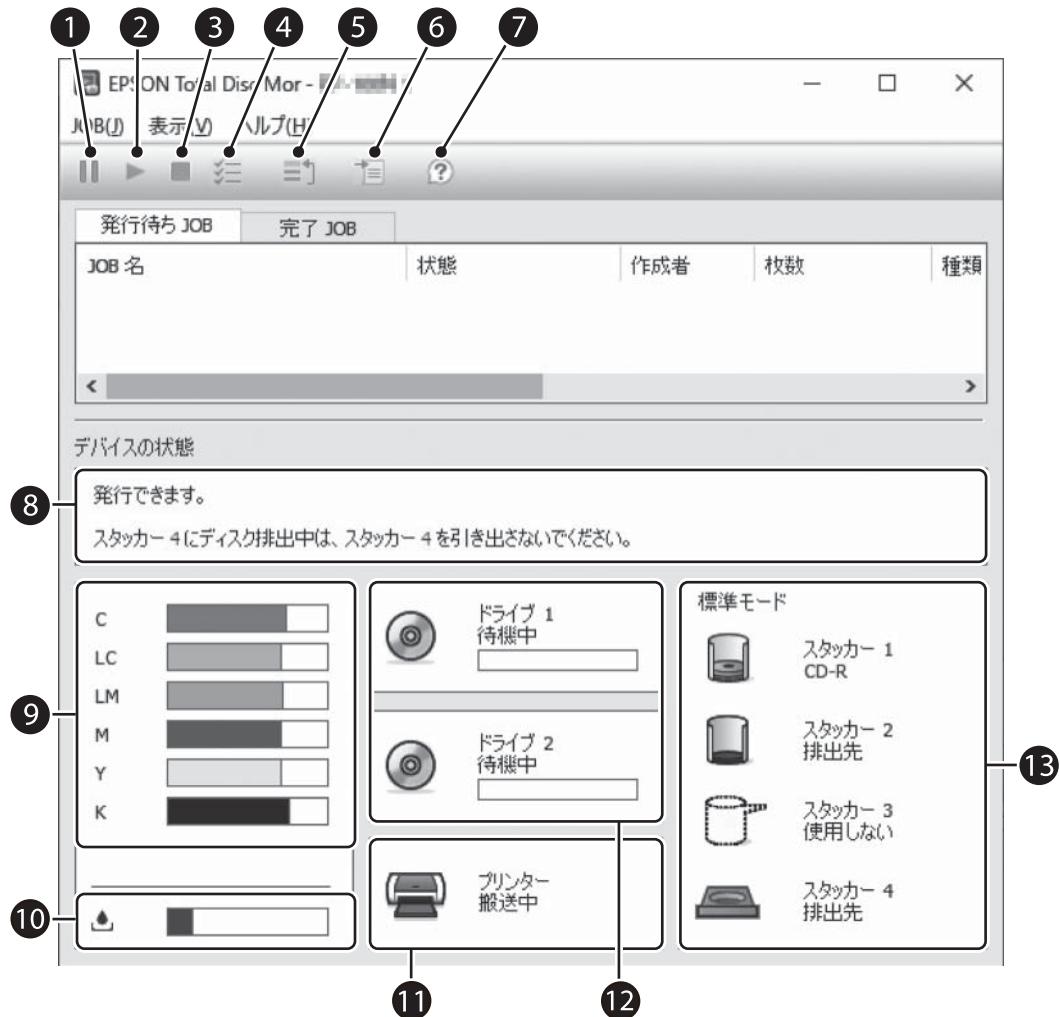
EPSON Total Disc Monitor のヘルプは、以下の方法でも表示できます。

- EPSON Total Disc Monitor を起動し、【F1】を押す
- EPSON Total Disc Monitor を起動し、[ヘルプ] メニューの [ヘルプ] をクリックする

## EPSON Total Disc Monitor の画面構成

ここでは、EPSON Total Disc Monitor の画面構成を説明します。

使い方の詳細は、EPSON Total Disc Monitor のヘルプを参照してください。



①	一時停止	選択された JOB を一時停止します。
②	再開	選択された JOB を再開します。
③	キャンセル	選択された JOB をキャンセルします。
④	すべて選択	発行された JOB をすべて選択します。
⑤	優先して発行	選択された JOB を優先的に処理します。
⑥	完了 JOB 詳細情報	選択された完了 JOB の詳細情報が表示されます。
⑦	ヘルプ	ヘルプを表示します。
⑧	操作ガイド	本製品の状態やエラーの内容とメッセージが表示されます。
⑨	インクの状態	インク残量が表示されます。

⑩	インク吸収材の空き容量	インク吸収材の空き容量が表示されます。(サーバーバージョン3.40以降)
⑪	プリンターの状態	プリンターの状態が表示されます。
⑫	ドライブの状態	ドライブの状態が表示されます。
⑬	スタッカーの状態	スタッカーの状態が表示されます。

## 参考

印刷可能枚数は、前回印刷したレーベルと同じレーベルをあと何枚印刷できるかという目安の値です。印刷データや印刷環境などの影響を受けるため、実際の値とは多少異なります。1000枚までは「1000枚以上」と表示され、1000枚未満になると10枚単位で表示されます。

[発行待ち JOB] タブ、または [完了 JOB] タブをクリックすると、各画面に切り替わります。

## [発行待ち JOB] 画面

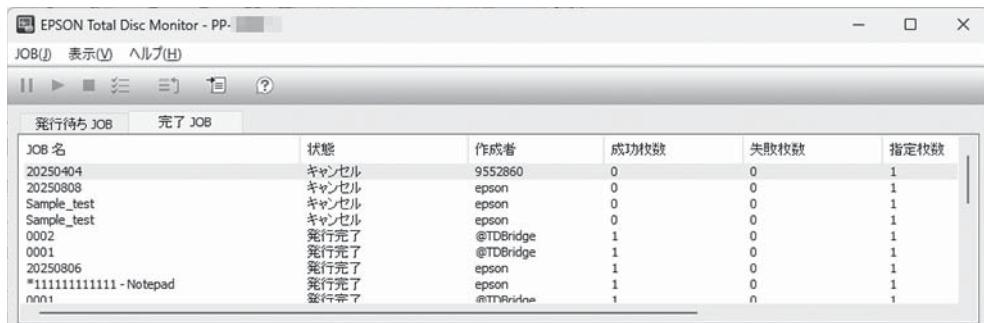
[発行待ち JOB] 画面には、「発行待ち」、「発行中」、「一時停止中」、「一時停止処理中」、「キャンセル処理中」、「復帰待ち」、「復帰待ち処理中」の JOB の情報が表示されます。JOB を選択し、右クリックすると、[JOB の一時停止]、[JOB の再開]、[JOB のキャンセル]、および [JOB を優先して発行する] が選択できます。



項目	説明
JOB 名	JOB 名が表示されます。JOB 名は、EPSON Total Disc Maker で登録した書き込みデータのボリュームラベルなどから自動的に設定されます。
状態	JOB の状態が表示されます。
作成者	JOB の作成者が表示されます。
枚数	発行するディスクの [ 正常発行済み枚数 / 全枚数 ] が表示されます。
種類	「印刷」、「書き込み」、「発行」(印刷と書き込み) など、JOB の種類を表示します。
供給元	ディスク供給元のスタッカーフレーム番号が表示されます。
排出先	ディスク排出先のスタッカーフレーム番号が表示されます。
処理予想時間	JOB の処理が開始してから終了するまでの予想時間が表示されます。

## [完了 JOB] 画面

[完了 JOB] 画面には、発行が完了した JOB の情報が表示されます。



項目	説明
JOB 名	JOB 名が表示されます。
状態	JOB 完了時の状態が表示されます。
作成者	JOB の作成者が表示されます。
成功枚数	印刷、書き込み、発行などが成功したディスクの枚数が表示されます。
失敗枚数	印刷、書き込み、発行などが失敗したディスクの枚数が表示されます。
指定枚数	作成するディスクとして指定した枚数が表示されます。
種類	JOB の種類を表示します。
排出先	ディスク排出先のスタッカーフレーム番号が表示されます。

# EPSON Total Disc Net Administrator

## EPSON Total Disc Net Administrator とは

EPSON Total Disc Net Administrator は、JOB やユーザー、メンテナンス用データの管理などを行う本製品内蔵のウェブアプリケーションです。

EPSON Total Disc Net Administrator は、ログイン中のユーザーの権限によって表示される画面や機能が異なります。

## EPSON Total Disc Net Administrator へのログイン

1 本製品の電源をオンにします。

2 ブラウザーのアドレスバーに、本製品の IP アドレス、ホスト名、FQDN のいずれかを入力します。

例) 本製品の IP アドレスが、192.168.192.168 の場合 : <http://192.168.192.168>

**参考**

EPSON Total Disc Net Administrator は、以下の方法でも起動できます。

- EPSON Total Disc Maker/EPSON Total Disc Setup の  をクリックする
- EPSON Total Disc Maker/EPSON Total Disc Setup の [ツール] メニューの [Total Disc Net Administrator 起動] をクリックする
- 通知メールの送信を設定している場合、EPSON Total Disc Net Administrator から送信されたメールに記載されている URL をクリックする

3 ユーザー名、パスワードを入力し、[ログイン] をクリックします。

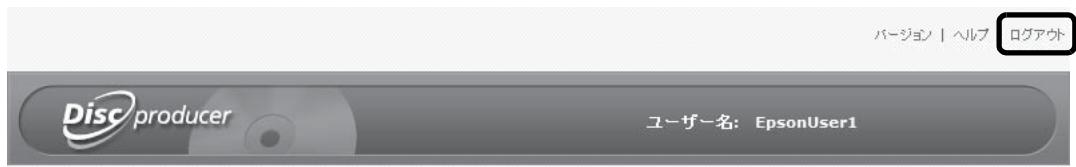


**注意**

- 初めてログインする場合、ユーザー名とパスワードは、運用者に確認してください。ログイン後、最初にパスワードの変更を行ってください。(パスワードの変更方法は、本書 33 ページ「パスワードの変更」を参照)
- パスワードは、本人以外の第三者に使用されることがないように管理してください。

## EPSON Total Disc Net Administrator からのログアウト

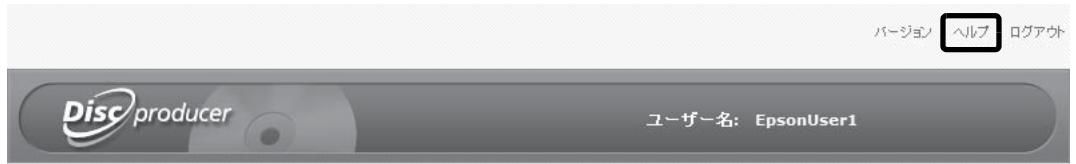
画面右上の [ ログアウト ] をクリックします。



## EPSON Total Disc Net Administrator ヘルプの表示

EPSON Total Disc Net Administrator のヘルプには、EPSON Total Disc Net Administrator の使用方法と仕様が記載されています。

- 1 EPSON Total Disc Net Administrator を起動します。  
起動方法は、本書 51 ページ「EPSON Total Disc Net Administrator へのログイン」を参照してください。
- 2 右上の [ヘルプ] をクリックします。



## EPSON Total Disc Net Administrator の画面構成

ここでは、EPSON Total Disc Net Administrator の画面構成を説明します。

使い方の詳細は、EPSON Total Disc Net Administrator のヘルプを参照してください。

[JOB 管理] タブ、[ ユーザー情報 / ユーザー管理 ] タブ、[ システム設定 ] タブ（運用者のみ）、または [ 保守 ] タブをクリックすると、各画面に切り替わります。

### [JOB 管理] 画面

[JOB 管理] 画面には、本製品に発行された JOB が表示されます。検索オプションを使用すると、指定した条件による検索結果の JOB 一覧が表示されます。

[ 詳細 ] をクリックすると、[JOB 詳細] 画面が表示されます。



The screenshot shows the 'JOB管理' (JOB Management) tab selected in the top navigation bar. The main area is titled 'JOB状況一覧' (JOB Status List). The search section includes dropdowns for '検索項目' (Search Item) set to '発行日' (Issuance Date), '日付' (Date) set to '2025 1 29', and '状態' (Status) set to 'すべて' (All). A '検索' (Search) button is also present. The table below lists four entries:

	発行日	JOB名	状態	
詳細	2025/01/29	TDM	登録済み	
詳細	2025/01/29	K265	発行待ち	
詳細	2025/01/29	K265	一時停止中	
詳細	2025/01/29	TDM	完了	⟳

At the bottom left, a note states: '⌚ 再発行可能JOB数: 1' (1 job ready for reprint).

## [JOB 詳細] 画面

[JOB 詳細] 画面には、JOB の詳細情報が表示されます。作成済みディスクの JOB 情報を利用して、同じ内容のディスクの再発行が行えます。



## [ユーザー情報]/[ユーザー管理]画面

[ユーザー情報]/[ユーザー管理]画面には、ログイン中のユーザーのユーザー情報が表示されます。運用者がログインした場合は、登録されているすべてのユーザー情報が表示されます。

[パスワード変更]をクリックすると、[パスワード変更]画面が表示されます。[編集]をクリックすると、[ユーザー編集]画面が表示されます。

<運用者以外のユーザーがログインした場合>



<運用者がログインした場合>



## [パスワード変更]画面

[パスワード変更]画面では、ログイン中のユーザーのパスワードが変更できます。ログイン中のユーザーが運用者の場合は、登録されているすべてのユーザーのパスワードが変更できます。

## [ユーザー編集]画面

[ユーザー編集]画面では、ログイン中のユーザーの氏名とメールアドレスが編集できます。ログイン中のユーザーが運用者の場合は、登録されているすべてのユーザーの氏名、メールアドレス、権限の有無を編集できます。

## [ システム設定 ] 画面 ( 運用者のみ )

[ 出力機器 ] タブ、[ ネットワーク ] タブ、[ メール ] タブ、または [ 日付 / 時刻 ] タブをクリックすると、各画面に切り替わります。



## [ 出力機器 ] 画面

[ 出力機器 ] 画面では、発行モード、ドライブ、エラーマーク付加などの本製品の設定を確認 / 変更できます。

## [ ネットワーク ] 画面

[ ネットワーク ] 画面では、本製品のネットワークの設定を確認 / 変更できます。

## [ メール ] 画面

[ メール ] 画面では、ディスク発行やインクなどに関する通知メールが送信されるように設定できます。

## [ 日付 / 時刻 ] 画面

[ 日付 / 時刻 ] 画面では、本製品内蔵の時計の設定を行えます。

## [保守] 画面

[デバイス] タブ、または [データ] タブをクリックすると、各画面に切り替わります。



## [デバイス] 画面

[デバイス] 画面には、本製品のドライブの使用状況、ディスクの印刷枚数、インク吸収材空き容量が表示されます。インク吸収材空き容量は Total Disc Net Administrator バージョン 3.40 以降で表示されます。

## [データ] 画面

[動作ログダウンロード] で [ダウンロード] をクリックすると、製品動作に関する情報をダウンロードできます。動作ログは、本製品の保守・サポート時に使用します。

ログイン中のユーザーが運用者の場合、本製品の設定情報や JOB 履歴などのデータのバックアップとリストアも行えます。また、本製品を工場出荷時の状態に戻すこともできます。



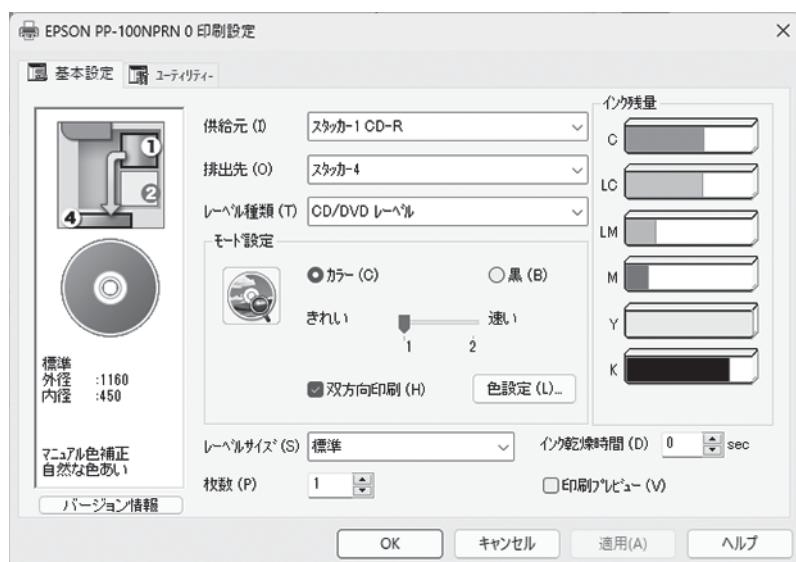
# プリンタードライバーの使い方

## プリンタードライバーとは

プリンタードライバーは、EPSON Total Disc Maker を使わずに Adobe Illustrator など他のアプリケーションからレーベル印刷をするときや、本製品の基本的な設定、およびノズルチェックなどのメンテナンスをするときに使用します。

## プリンタードライバー画面の表示

プリンタードライバー画面は、EPSON Total Disc Maker、EPSON Total Disc Setup、[スタート]メニューから表示できます。



## EPSON Total Disc Maker からの表示

- 1 EPSON Total Disc Maker を起動します。  
起動方法は、本書 37 ページ「EPSON Total Disc Maker の起動」を参照してください。
- 2 [ツール] メニューの [印刷設定] をクリックします。



プリンタードライバー画面が表示されます。

## EPSON Total Disc Setup からの表示

- 1 EPSON Total Disc Setup を起動します。  
起動方法は、本書 41 ページ「EPSON Total Disc Setup の起動」を参照してください。
- 2 本製品を選択し、 [プロパティー] をクリックします。



### 参考

プロパティー画面は、[編集] メニューの [プロパティー] をクリックしても表示できます。

- 3 [プリンターの設定] をクリックします。



プリンタードライバー画面が表示されます。

## [スタート]メニューからの表示

- 1**  (スタート) - [設定] を開きます。
- 2** [Bluetooth とデバイス] - [プリンターとスキャナー] の順に選択します。
- 3** [EPSON PP-100NPRN] を右クリックし、[印刷設定] をクリックします。  
プリンタードライバー画面が表示されます。

# プリンタードライバーの設定

## [基本設定] 画面

[基本設定] 画面では、ラベル印刷の基本的な設定を行います。

### EPSON Total Disc Maker から表示させた場合

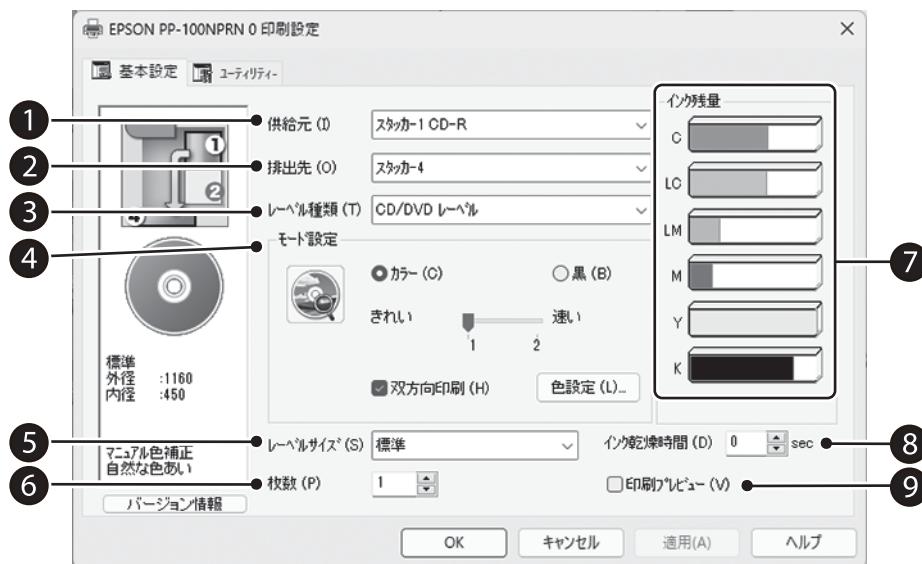
設定した内容は、EPSON Total Disc Maker にのみ反映されます。EPSON Total Disc Maker を終了させると、設定は破棄されます。

プリンタードライバーの表示方法は、本書 59 ページ「EPSON Total Disc Maker からの表示」を参照してください。

### EPSON Total Disc Setup または [スタート] メニューから表示させた場合

設定した内容はプリンタードライバーの設定として保存され、以降、EPSON Total Disc Maker およびその他すべてのアプリケーションの印刷設定に反映されます。

プリンタードライバーの表示方法は、本書 60 ページ「EPSON Total Disc Setup からの表示」、または本書 61 ページ「[スタート] メニューからの表示」を参照してください。



①	供給元	ブランクディスクがセットされているスタッカーを選択します。
②	排出先	作成済みディスクを排出するスタッカーを選択します。
③	レーベル種類	印刷するディスクのレーベル種類を選択します。
④	モード設定	カラー印刷するときは [カラー] を、モノクロ印刷するときは [黒] を選択します。
		1: 印刷品質を優先して印刷します。 2: 印刷速度を優先して印刷します。
	双方向印刷	チェックするとプリントヘッドが左右どちらに動くときも印刷するため、印刷速度が速くなります。 チェックを外すと単方向印刷になり、印刷品質が向上します。ただし、印刷速度は遅くなります。
	色設定	クリックすると [色設定] 画面が表示されます (本書 128 ページ参照)。印刷の色合いを設定します。
⑤	レーベルサイズ	市販のソフトウェアから印刷する場合のレーベルサイズを以下から選択します。 <ul style="list-style-type: none"><li>標準 : 外径 116.0mm、内径 45.0mm</li><li>ワイドタイプ : 外径 116.0mm、内径 25.5mm</li><li>ユーザー定義レーベルサイズ : 任意のサイズを設定</li></ul>
⑥	枚数	書き込み / 印刷する枚数を指定します。(0 ~ 1000)
⑦	インク残量	インクカートリッジ内のインクの残量が目安として表示されます。
⑧	インク乾燥時間	レーベル印刷が完了した後、ディスクのインクをプリンタートレイ内で乾燥させる時間を設定します。
⑨	印刷プレビュー	チェックすると、市販のソフトウェアから印刷する場合に、印刷前に印刷結果のイメージを画面で確認できます。

**注意**

- エプソン推奨ディスクのマットディスクに印刷するときは、[レーベル種類] で [高画質対応CD/DVD レーベル] を選択してください。
- [レーベル種類] で [光沢CD/DVDレーベル] を選択すると、[きれい/速い] は [1] に設定されます。

## [ユーティリティ]画面

[ユーティリティ] 画面では、印刷品質を保つための各種メンテナンス機能の実行と、プリンタードライバーの動作に関する設定ができます。



ノズルチェック	プリントヘッドの目詰まりを確認するパターンを印刷します。印刷されたパターンを確認することで、プリントヘッドが目詰まりしていないかを確認できます。 操作手順は、本書 153 ページ「ノズルチェックの操作手順」を参照してください。
ヘッドクリーニング	プリントヘッドを清掃します。プリントヘッドが目詰まりしているときに実行します。 操作手順は、本書 157 ページ「ヘッドクリーニングの操作手順」を参照してください。
ギャップ調整	双方向印刷で、縦の罫線がずれたり、ぼけたような印刷結果になったりするときに、ギャップ（ズレ）を調整します。 操作手順は、本書 159 ページ「ギャップ調整」を参照してください。
印刷位置補正	上下左右方向の印刷位置を補正できます。ディスクの印刷結果を確認し、印刷位置がずれているときに実行します。 操作手順は、本書 161 ページ「印刷位置補正」を参照してください。

# プリンタードライバーの基本的な使い方

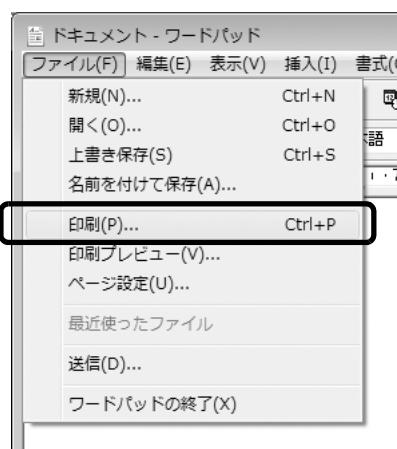
市販のソフトウェアからレーベル印刷を行うときは、使用するプリンタードライバーと、印刷する用紙サイズを設定します。

## 参考

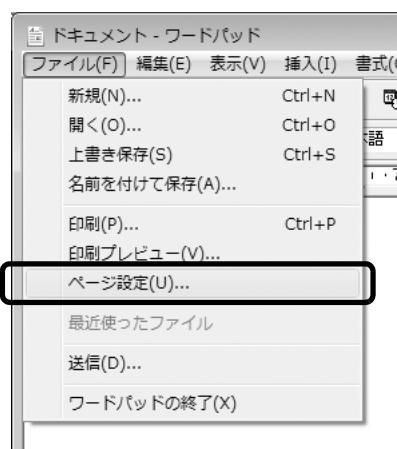
発行モードを「標準モード」、スタッカー3を「使用する」に設定した場合、市販のソフトウェアからは印刷できません。

ここでは、Windowsに標準添付のワードパッドでデータを作成し、レーベル印刷する方法を説明します。

- 1 ワードパッドを起動します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックします。



- 3 使用するプリンターとして [EPSON PP-100NPRN] を選択し、[適用] をクリックします。
- 4 [キャンセル] をクリックして [印刷] 画面を閉じます。
- 5 [ファイル] メニューの [ページ設定] をクリックします。



## 6 [サイズ] と [余白] を以下の通りに設定し、[OK] をクリックします。

[サイズ] の設定：

標準	[幅] と [高さ] が 124×124mm に設定されます。
ワイドタイプ	[幅] と [高さ] が 124×124mm に設定されます。
ユーザー定義サイズ	[幅] と [高さ] を任意の数値に設定します。

[余白] の設定：

[左]、[右]、[上]、[下] を各 2mm に設定します。



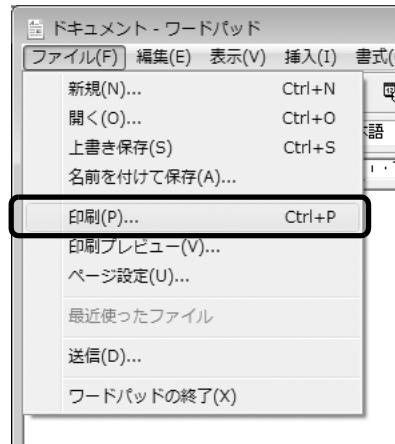
### 参考

EPSON Total Disc Maker 以外のソフトウェアで印刷するときは、以下の設定で印刷データを作成してください。

用紙サイズ：124×124mm

上下左右の余白：2mm

- 7 印刷するデータを作成します。
- 8 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックします。



- 9 [詳細設定] をクリックします。



- 10 プリンタードライバーを設定し、[OK] をクリックします。  
プリンタードライバーの設定の詳細は、本書 62 ページ「プリンタードライバーの設定」を参照してください。



- 11 [印刷] をクリックします。

印刷が開始されます。

# プリンタードライバーヘルプの表示

ここでは、プリンタードライバーのヘルプ表示方法を説明します。

## EPSON プリンタードライバーヘルプの表示方法

[ヘルプ] をクリックします。



## 各項目の説明の表示方法

各項目の説明を表示する場合は、知りたい項目上で右クリックし、[Help] をクリックします。





# ディスクの作成

## 発行モードの種類

本製品のディスク発行モードには、標準モード、外部排出モード、バッチ処理モードがあります。

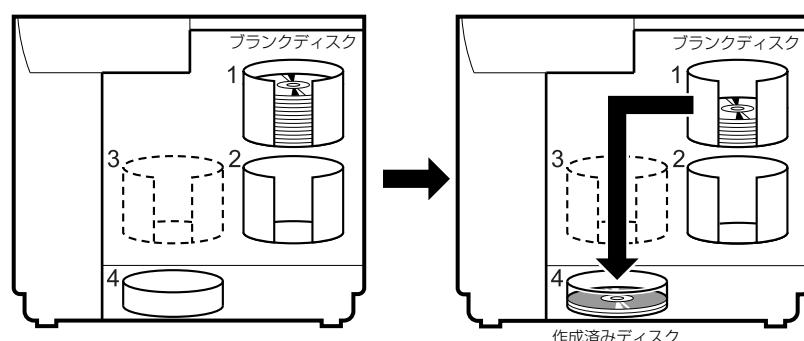
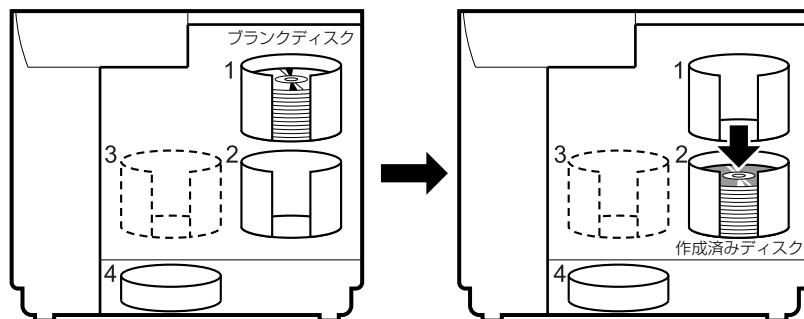
### 標準モード

スタッカー 1 がディスクの供給元となります。排出先は、ユーザーがスタッカー 2 またはスタッカー 4 から選択できます。

排出先にスタッカー 2 を選択すると、ディスクを補充したり、作成済みディスクを取り出したりすることなく、最大 50 枚のディスクを発行できます。

排出先にスタッカー 4 を選択すると、発行処理中でも JOB を一時停止することなく、作成したディスクを簡単に取り出せます。

ディスクの補充と取り出しを繰り返せば、最大 1000 枚のディスクを連続で発行できます。



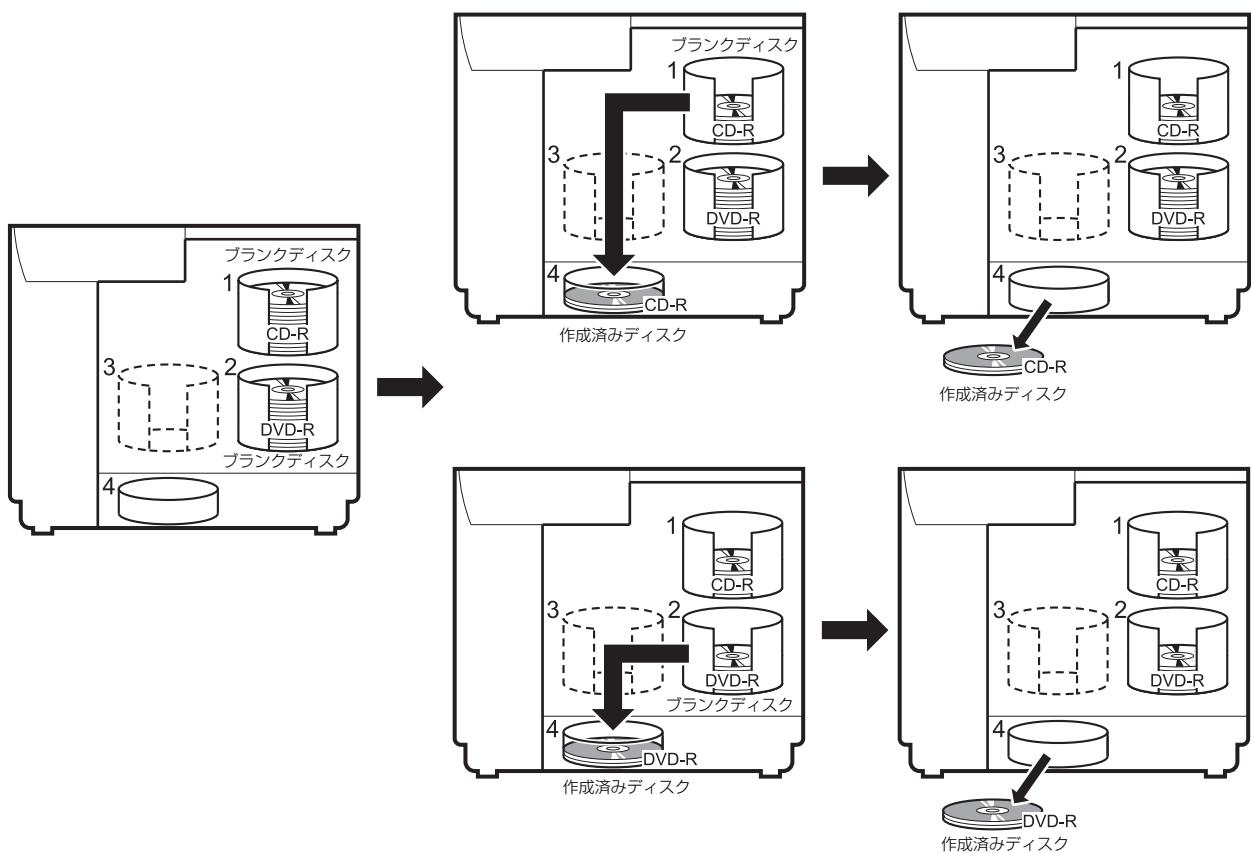
## 外部排出モード

作成済みディスクの排出先は、スタッカー 3 またはスタッカー 4 から選択できます。排出先をスタッカー 4 に設定すると、発行処理中でも JOB を一時停止することなく、作成したディスクを簡単に取り出せます。

外部排出モードでは、用途に合わせて以下のような使い方ができます。

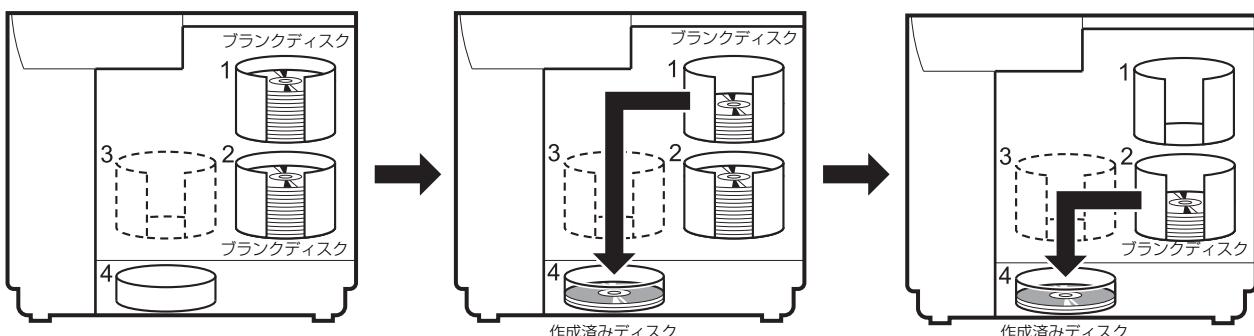
- ・スタッカー別にディスクの種類を分けてセットする

例えば、スタッカー 1 に CD-R をセットし、スタッカー 2 に DVD-R をセットして、ユーザーが必要に応じてスタッカーを選択して発行すれば、ディスクを入れ替えることなく、スタッカーを選択するだけで必要なディスクを発行できます。



- ・同じ種類のディスクを連続発行する

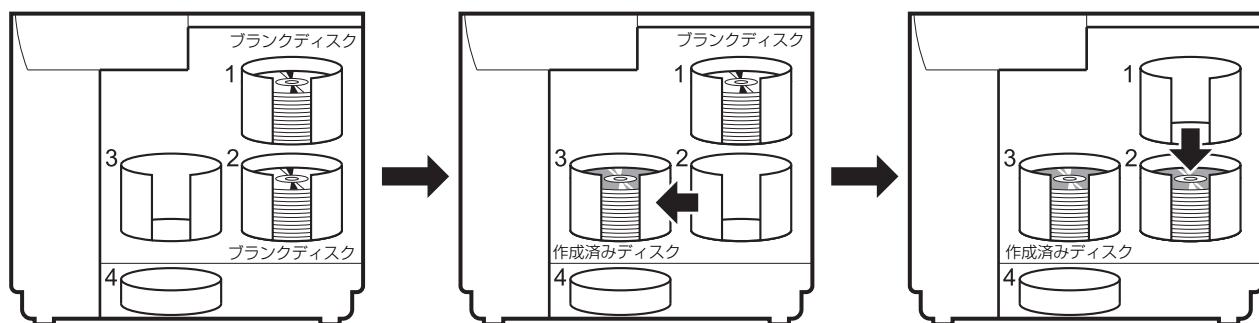
スタッカー 1 とスタッカー 2 に同じ種類のディスクをセットし、供給元スタッカーの設定を [ オート ] にすると、ディスクを補充することなく、作成済みディスクを取り出しながら 100 枚連続で発行できます。ディスクの補充と取り出しを繰り返せば、最大 1000 枚のディスクを連続で発行できます。



## バッチ処理モード

スタッカー 1 とスタッカー 2 がディスクの供給元、スタッカー 2 とスタッカー 3 が排出先となります。

スタッカー 1 とスタッカー 2 にディスクを 50 枚ずつセットすると、ディスクを補充したり、作成済みディスクを取り出したりすることなく、同じディスクを 100 枚連続で発行できます。ディスクの補充と取り出しを繰り返せば、最大 1000 枚のディスクを連続で発行できます。このモードで使用する場合は、スタッカー 3 を必ずセットしてください。



# 使用できるディスクの種類

印刷できるディスクの種類と、書き込みできるディスクの種類は異なります。本製品で印刷と書き込みの両方を行うときは、両方に対応するディスクを使用してください。

## 印刷できるディスクの種類

印刷できるディスクの種類は、ラベル面がインクジェット方式カラープリンターでの印刷に対応している\*12cmサイズのCD/DVD/BDディスクです。

\*ディスクの取扱説明書などに、「ラベル面印刷可能」や「インクジェットプリンター対応」などと表記されているもの

### 注意

- 本製品に対応するディスクは、インクジェットプリンター用ディスクです。熱転写プリンター用ディスクには、対応していません。
- エプソン推奨ディスク以外の光沢ディスクには、対応していません。
- 80mm サイズのディスクには対応していません。
- レンズクリーナー、ラベルシールやラベルを貼りつけたディスク、結露した状態のディスクは使用しないでください。誤作動や故障の原因になります。
- ひび割れや変形補修したディスクは使用しないでください。製品内部で飛び散り、故障や、ディスク取り出し時のけがの原因となるおそれがあります。
- ディスクによっては、印刷直後にディスクを重ねるとインクが記録面に付着する場合があります。不要なディスクを使用して試し印刷を行い、印刷品質を確認することをお勧めします。色合いについては 24 時間以上経過した後の状態を確認してください。
- ディスクによっては、印刷位置がずれる場合があります。ギャップ調整、および印刷位置補正を行ってください。ギャップ調整および印刷位置補正の詳細は、本書 64 ページ「[ユーティリティー] 画面」を参照してください。
- スタックリング（同心円状の突起形状）が小さいディスクを使用すると、印刷前後でディスク同士が貼りつく可能性があります。
- 同一製品のディスクに同じデータを印刷しても、各ディスクの個体差（ばらつき）により、印刷結果が同じにならない場合があります。

### 参考

ディスクの品質が印刷品質に影響することがあります。エプソン推奨ディスクのご使用をお勧めします。エプソン推奨ディスクの詳細は、本書 190 ページ「エプソン推奨ディスク」を参照してください。

## 書き込みできるディスクの種類

書き込みできるディスクの種類は、以下の通りです。

種類	容量	特徴
CD-R	650MB/700MB	一度書き込まれたデータの書き換え／消去はできません。
DVD-R	4.7GB (片面 1 層)	一度書き込まれたデータの書き換え／消去はできません。DVD フォーラムで策定された規格の DVD です。
DVD+R	4.7GB (片面 1 層)	一度書き込まれたデータの書き換え／消去はできません。DVD+RW アライアンスで策定された規格の DVD です。
DVD-R DL	8.5GB (片面 2 層)	一度書き込まれたデータの書き換え／消去はできません。片面に 2 層記録が可能です。容量が大きく、長時間または高画質の映像も記録できます。DVD フォーラムで策定された規格の DVD です。
DVD+R DL	8.5GB (片面 2 層)	一度書き込まれたデータの書き換え／消去はできません。片面に 2 層記録が可能です。容量が大きく、長時間または高画質の映像も記録できます。DVD+RW アライアンスで策定された規格の DVD です。
BD-R	25GB (片面 1 層)	一度書き込まれたデータの書き換え／消去はできません。容量が大きく、従来の DVD の 5 倍以上の容量のデータを記録できます。Blu-ray Disc Association が規格の策定や普及促進を行っている規格の BD です。
BD-R DL	50GB (片面 2 層)	一度書き込まれたデータの書き換え／消去はできません。片面に 2 層記録が可能です。容量が大きく、BD-R の 2 倍の容量のデータを記録できます。
BD-R XL100*	100GB (片面 3 層)	一度書き込まれたデータの書き換え／消去はできません。片面に 3 層記録が可能です。容量が大きく、BD-R の 4 倍の容量のデータを記録できます。
BD-R XL128*	128GB (片面 4 層)	一度書き込まれたデータの書き換え／消去はできません。片面に 4 層記録が可能です。容量が大きく、BD-R の 5 倍の容量のデータを記録できます。

\* BDXL 対応ドライブ (BDE-PR1EP2) を 2 台と Total Disc Maker Version9.5 以降が必要です。

### 注意

- 80mm サイズのディスクには対応していません。
- レンズクリーナー、レーベルシールやラベルシールを貼りつけたディスク、結露した状態のディスクは使用しないでください。誤作動や故障の原因になります。
- ひび割れや変形補修したディスクは使用しないでください。製品内部で飛び散り、故障や、ディスク取り出し時のけがの原因となるおそれがあります。
- ディスクのわずかな傷や汚れによって、正常に書き込み（読み込み）できなくなるおそれがあります。取り扱いには十分ご注意ください。
- 使用するディスクによっては、ディスクの推奨倍速では正しく書き込めない場合があります。その場合は、書き込み速度を落としてください。特に DVD±R DL の場合は、低倍速での書き込みをお勧めします。
- レイヤージャンプレコーディングには対応していません。

**参考**

- ディスクの品質が書き込み品質に影響することがあります。エプソン推奨ディスクのご使用をお勧めします。エプソン推奨ディスクの詳細は、本書 190 ページ「エプソン推奨ディスク」を参照してください。
- 書き込みできるディスクの種類の詳細は、EPSON Total Disc Maker のヘルプを参照してください。

# ディスクの取り扱い

## 使用上の注意

### 注意

- ディスクを持つときは、記録面を触らないようにしてください。
- レーベル面および記録面に指紋、汚れ、ホコリ、水滴、キズなどが付かないよう、大切にお取り扱いください。付着したホコリ、汚れ等は柔らかい乾いた布や市販のCDクリーナーで軽く拭き取ってください。ベンジン、シンナー、および静電防止剤は使用しないでください。
- ディスクを落下させたり、衝撃を与えないでください。
- クリップで挟む、折り曲げるなど、無理な力を掛けないでください。
- 粘着性のあるシールを貼らないでください。書き込み、印刷、および再生ができなくなる可能性があります。
- ゴミやホコリの多いところでは、使用しないでください。
- 書き込みと印刷を別々に行う場合、書き込みをしてから、印刷することをお勧めします。
- ディスクを積み重ねた状態で放置すると、ディスク同士が貼りつく場合があります。
- 印刷直後に印刷面に直接手で触れたり、水滴が付くと、にじむ場合があります。
- 印刷後は、印刷面を十分に乾かしてください。ただし、ドライヤー等を使用せず、自然乾燥させてください。
- 文字の書き込みは印刷面にのみ可能です。その場合は、フェルトペン等の先の柔らかい筆記具を使用し、ボールペンや鉛筆等の先の固い筆記具は使用しないでください。また、一度記入した文字は消さないでください。
- 本製品で印刷したディスクは、オートローディング機構や直径33mm以上の保持機構を持つドライブ機器、車載ドライブ機器で使用しないでください。また、機器内に長期間放置しないでください。
- 作成したディスクは、ドライブ・プレーヤーとの相性により、認識されない場合があります。

## 保管上の注意

### 注意

- 直射日光が当たる場所、暖房器具の近くなど、高温多湿となる場所には置かないでください。
- 温度差の激しい場所に置かないでください。結露する場合があります。
- 上に物を置かないでください。
- 保管の際は、ディスクケースに入れ、印刷面にフィルムやカードなどが接触しないようにご注意ください。印刷面が傷つく場合があります。
- 軟質系ケースおよび袋等、印刷面に直接触れるものに保管しないでください。ディスクが貼りついたり、色のむらや変色が起こる場合があります。
- 印刷面の一部だけを覆った状態で保管しないでください。色のむらや変色が起こる場合があります。
- 重要なデータは万一に備えてバックアップ（複製）を行ってください。また、長期間保存するときは、定期的にバックアップすることをお勧めします。

### 参考

その他のディスクの取り扱い方法や注意事項については、ディスクの取扱説明書をご覧ください。

## ディスク複製についての注意事項

- コピー元として使用する CD/DVD ドライブは、MMC4 に準拠したコマンドをサポートし、MMC4 に準拠した動作を行うものをご利用ください。
- コピー元として使用する BD ドライブは、MMC5 に準拠したコマンドをサポートし、MMC5 に準拠した動作を行うものをご利用ください。
- コピー元として使用する CD/DVD/BD ドライブの機種により、コピー CD/DVD/BD を作成できない場合があります。その場合は、コピー元の CD/DVD/BD ドライブを替えてお試しください。
- コピー元のディスクがマルチセッションの CD/DVD/BD の場合は、コピーすることはできません。
- コピー元のディスクがパケットライトの CD の場合は、コピーすることはできません。
- EPSON Total Disc Maker で読み込み、複製などができるイメージファイル (ISO) は、Total Disc Maker で作成したもののみです。他社のソフトウェアで作成したイメージファイルや、他社のソフトウェアで作成したディスクから読み込んだイメージファイルについては、動作を保証しておりません。

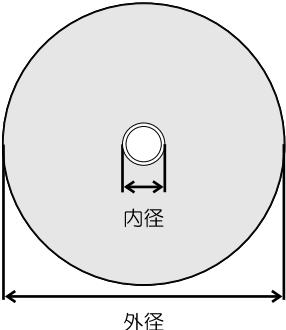
## 印刷可能領域

印刷可能領域とは、ラベル面の印刷できる領域です。

印刷可能領域と印刷推奨領域は、下表の通りです。下図のグレーの領域に印刷されます。

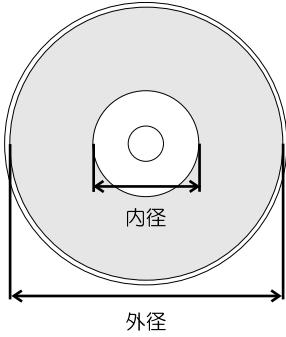
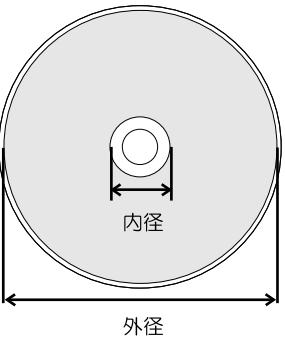
### 注意

- 印刷推奨領域外に印刷すると、ディスクやトレイが汚れたり、印刷のはがれ／乱れが発生したり、ディスク同士が貼りついたりする可能性があります。
- 使用するディスクのラベル印刷範囲（受容層）外に印刷をした場合、印刷範囲外のインクは定着しません。使用するディスクのラベル印刷範囲を確認して設定してください。

印刷可能領域	印刷推奨領域		
			
内径	外径	内径	外径
18.0mm	119.4mm	45.0mm	116.0mm

印刷領域は、EPSON Total Disc Maker の [内径・外径の設定]、またはプリンタードライバー画面の [レーベルサイズ] で設定し、[標準]、[ワイドタイプ] から選択するか、任意のサイズを設定します。(任意のサイズの設定方法は、本書 80 ページ「印刷領域を変更する」を参照。)

[標準] と [ワイドタイプ] の印刷領域は、下表の通りです。下図のグレーの領域に印刷されます。

標準	ワイドタイプ		
 内径 外径	 内径 外径		
内径	外径	内径	外径
45.0mm	116.0mm	25.5mm	116.0mm

**注意**

- 設定した印刷領域が、使用するディスクの印刷領域を超えていないか確認して印刷してください。
- 記録面にあるスタックリング（同心円状の突起形状）部分に印刷すると、発色が均一にならない可能性があります。
- 記録面にあるスタックリング（同心円状の突起形状）部分に印刷すると、印刷後にインクが付着したり、はがれたり、ディスク同士が貼り付いたりする可能性があります。

**参考**

EPSON Total Disc Maker 以外のソフトウェアでレーベルを印刷するときは、以下の設定で印刷データを作成してください。

- 用紙サイズ：124×124mm
- 上下左右の余白：2mm

## 印刷領域を変更する

印刷領域の設定を変更すると、標準、ワイドタイプ以外のサイズでラベル印刷を行うことができます。

### EPSON Total Disc Maker の場合

以下の手順で、任意の印刷領域を設定します。

#### 1 EPSON Total Disc Maker を起動します。

起動方法は、本書 37 ページ「EPSON Total Disc Maker の起動」を参照してください。

#### 2 [ レーベル ] をクリックします。

レーベルビューが表示されます。

#### 3 ツールバーの [ 内径・外径の設定 ] をクリックします。

[ 印刷領域の内径・外径 ] ダイアログが表示されます。



#### 4 印刷領域の内径・外径、リブ領域を設定します。

設定項目	説明
内径	ラベルの内径を設定します。1.80 ~ 5.00 の範囲で設定できます。
外径	ラベルの外径を設定します。7.00 ~ 11.94 の範囲で設定できます。
リブ領域をマスクする	チェックすると、リブ領域をマスクします。 リブとはディスク内周にある突起部分を指します。 リブ領域をマスクすると、排出先スタッカー内で印刷済みのディスクとリブが接触し、リブにインクが移ることを避けることができます。
リブ内径	リブ領域の内径を設定します。2.70 ~ 5.00 の範囲で設定できます。
リブ幅	リブ領域の幅を設定します。0.01 ~ 1.15 の範囲で設定できます。

#### 注意

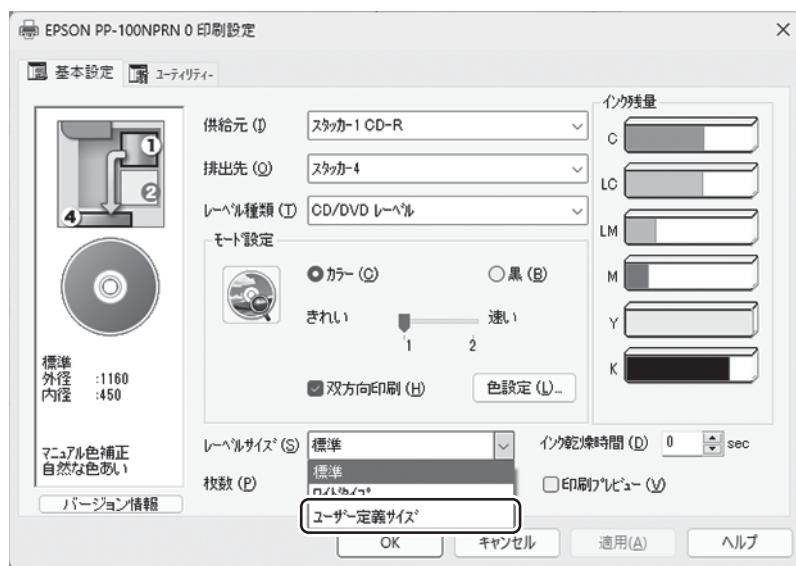
- 設定した印刷領域が、使用するディスクの印刷領域を超えていないか確認して印刷してください。
- スタックリング（同心円状の突起形状）部分に印刷すると、発色が均一にならない可能性があります。
- スタックリング（同心円状の突起形状）部分に印刷すると、印刷後にインクが付着したり、はがれたり、ディスク同士が貼りついたりする可能性があります。

- 5** [OK] をクリックします。  
設定した内径・外径が、編集エリアに反映されます。

## 市販のソフトウェアから印刷を行う場合

以下の手順で、ユーザー定義ラベルサイズ（プリンタードライバーに用意されていないラベルサイズ）を登録します。

- 1 プリンタードライバーの設定画面を表示します。  
表示方法は、本書 59 ページ「プリンタードライバー画面の表示」を参照してください。
- 2 [ラベルサイズ] で [ユーザー定義サイズ] を選択します。



- 3** [ユーザー定義ラベルサイズ名]、[内径]、[外径] を入力し、[保存] をクリックします。



設定項目	説明
ユーザー定義レーベルサイズ名	ユーザー定義レーベルサイズ名を入力します（文字数：全角12文字／半角24文字まで）。 4Byteで構成される文字を使用した場合、上記の文字数よりも使用できる文字数が少くなります。
内径	レーベルの内径を設定します。180～500(18.0～50.0mm)の範囲で設定できます。
外径	レーベルの外径を設定します。700～1194(70.0～119.4mm)の範囲で設定できます。
リブ領域をマスクする	チェックすると、リブ領域をマスクします。 リブとはディスク内周にある突起部分を指します。 リブ領域をマスクすると、排出先スタッカー内で印刷済みのディスクとリブが接触し、リブにインクが移ることを避けることができます。
リブ内径	リブ領域の内径を設定します。270～500(27.0～50.0mm)の範囲で設定できます。
リブ幅	リブ領域の幅を設定します。1～115(0.1～11.5mm)の範囲で設定できます。

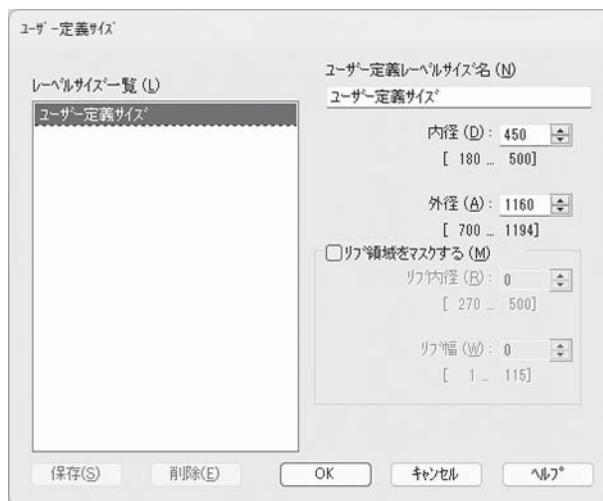
### 注意

リブ領域に印刷すると、インクの付着、ディスクの貼りつき、色抜けを起こす可能性があります。

### 参考

印刷推奨領域（内径45.0mm以上、外径116.0mm以内）の範囲外に設定して印刷すると、ディスクやトレイが汚れたり、印刷の剥がれ／乱れが発生したり、ディスク同士が貼りついたりする可能性があります。使用するディスクのレーベル印刷範囲を確認して設定してください。印刷推奨領域の詳細は、本書78ページ「印刷可能領域」を参照してください。

## 4 [OK] をクリックします。



[基本設定] 画面の [レーベルサイズ] に、新しいユーザー定義レーベルサイズが登録されます。

### 参考

EPSON Total Disc Maker以外のソフトウェアでレーベルを印刷するときは、以下の設定で印刷データを作成してください。

- 用紙サイズ：124×124mm
- 上下左右の余白：2mm

## レーベルサイズの変更 / 削除

ここでは、登録したユーザー定義レーベルサイズを変更 / 削除する手順を説明します。

### 1 プリンタードライバーの設定画面を表示します。

表示方法は、本書 59 ページ「プリンタードライバー画面の表示」を参照してください。

### 2 [レーベルサイズ] で [ユーザー定義サイズ] を選択します。



### 3 画面左の [レーベルサイズ一覧] から、内容を変更、または削除するレーベルサイズを選択します。登録内容を変更する場合は、画面右の設定内容を編集します。



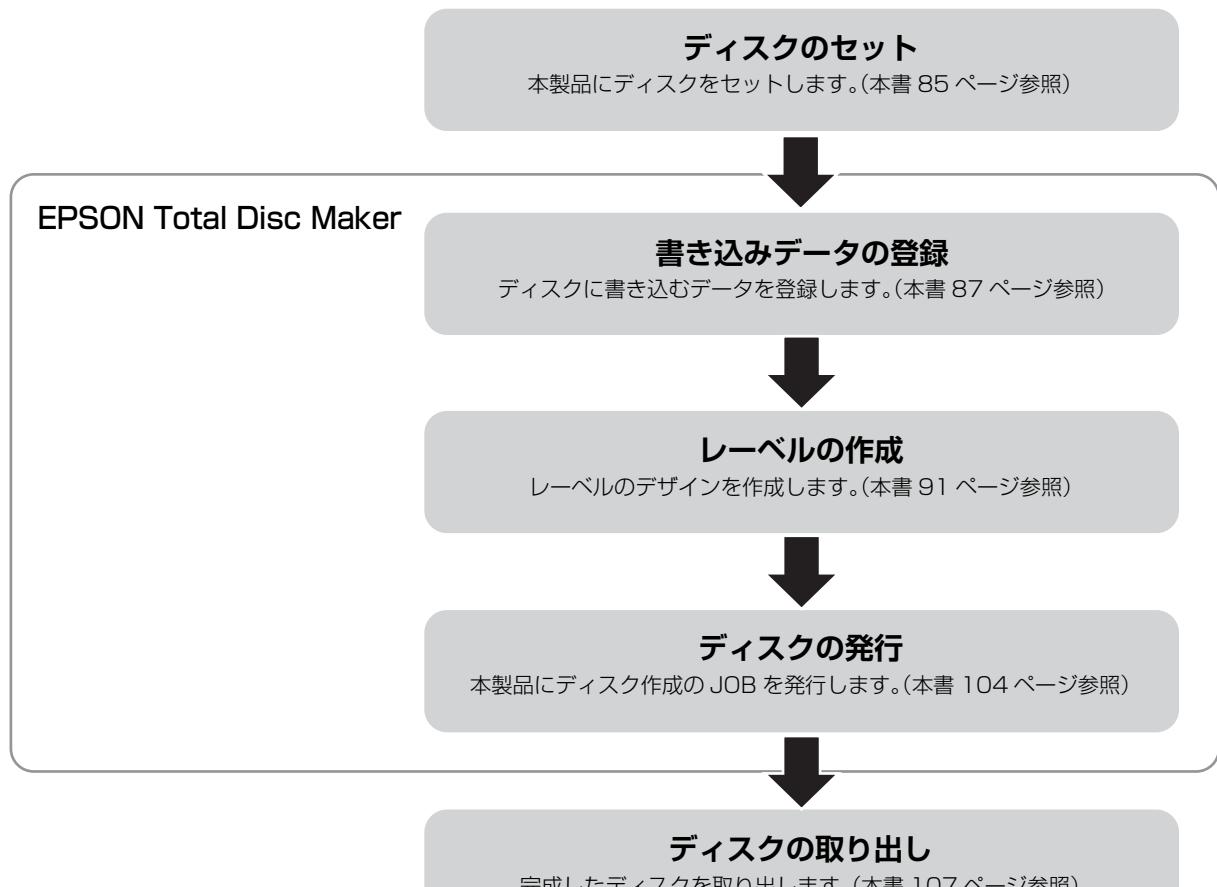
### 4 登録内容を変更する場合は、[保存] をクリックします。削除する場合は、[削除] をクリックします。

### 5 確認メッセージが表示されたら、[OK] をクリックします。

# ディスク作成の流れ

ここでは、EPSON Total Disc Maker でディスクを作成する手順を説明します。

EPSON Total Disc Maker については、本書 37 ページ「EPSON Total Disc Maker」を参照してください。



## 参考

他のソフトウェアで作成したレーベルを印刷する場合は、本書 65 ページ「プリンタードライバーの基本的な使い方」を参照してください。

## ディスクのセット

以下の手順に従い、ディスクをスタッカーに入れ、スタッカーをセットします。

### 注意

ディスクは、スタッカーにセットします。ドライブやプリンターにセットしないでください。また、ドライブ1とドライブ2の間にディスクを入れないでください。取り出せなくなるおそれがあります。

### 1 ディスク同士が貼りついている場合があるため、よくばらします。

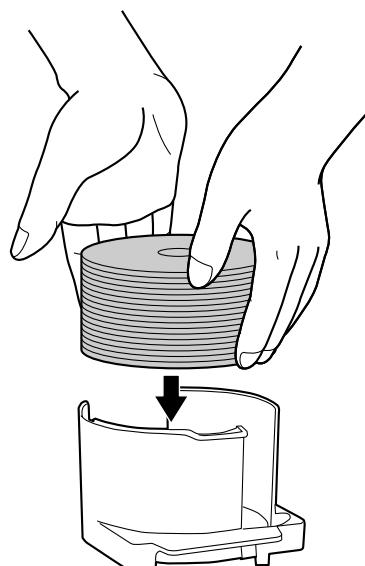
### 注意

- ディスクが傷つかないように十分注意してください。
- スタッカーにセットして長時間が経過すると、ばらしたディスクが再度貼りつく可能性があります。スタッカーにセットして長時間が経過した場合は、ディスクを再度ばらしてください。

### 2 供給元スタッカーを取り出し、ディスクをセットします。

### 注意

ディスクの補充や取り出しは、スタッカーを本製品に取り付けたままの状態で行わないでください。必ずスタッカーを取り出して行ってください。



レーベル面を上にしてセットします。

供給元として使用するスタッカーは、設定した発行モードによって異なります。下表で、供給元スタッカーを確認してください。

発行モード	供給元	ディスク枚数
標準モード	スタッカー1	約50枚まで
外部排出モード (スタッカー1とスタッカー2で、異なる種類のディスクをセット可)	スタッカー1	約50枚まで
	スタッカー2	約50枚まで
バッチ処理モード	スタッcker1	約50枚まで
	スタッcker2	約50枚まで

**注意**

- スタッカーの赤い点線を超えてディスクをセットしないでください。本製品が故障したり、ディスクが破損したりするおそれがあります。
- スタッカーの底が汚れていないことを確認し、ディスクをセットしてください。
- 同一スタッカー内にCD/DVDとBDを混在させないでください。ディスクのピックエラーが起りやすくなります。
- バッチ処理モードの場合、または外部排出モードで排出先をスタッカー3に設定している場合、スタッカー3とスタッカー4にディスクが入っていないことを確認してください。また、ロックレバーを【LOCK】にし、スタッカー4を引き出さないでください。
- 標準モードの場合、または外部排出モードで排出先をスタッカー4に設定している場合、スタッカー3は使用しません。取り外してください。

**3** スタッカーを取り付け、ディスクカバーを閉じます。

## 書き込みデータの登録

以下の手順に従い、EPSON Total Disc Maker のディスクビューで、書き込むデータを登録します。

### 参考

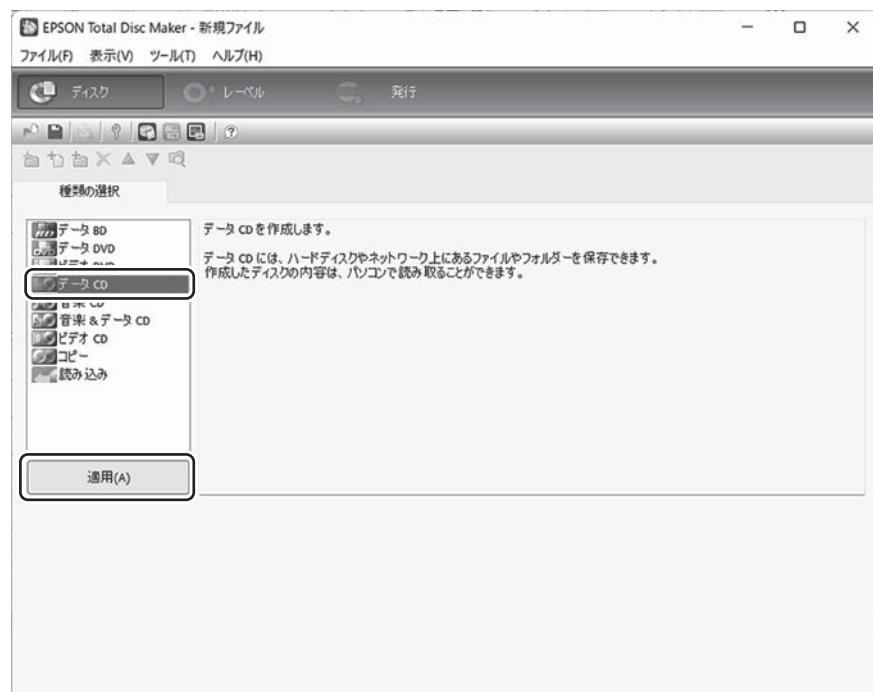
ディスクのラベル印刷だけを行いたい場合は、書き込みデータの登録は必要ありません。

ここでは、写真データの CD を作成する手順を例に説明します。

### 1 EPSON Total Disc Maker を起動します。

起動方法は、本書 37 ページ「EPSON Total Disc Maker の起動」を参照してください。  
ディスクビューが表示されます。

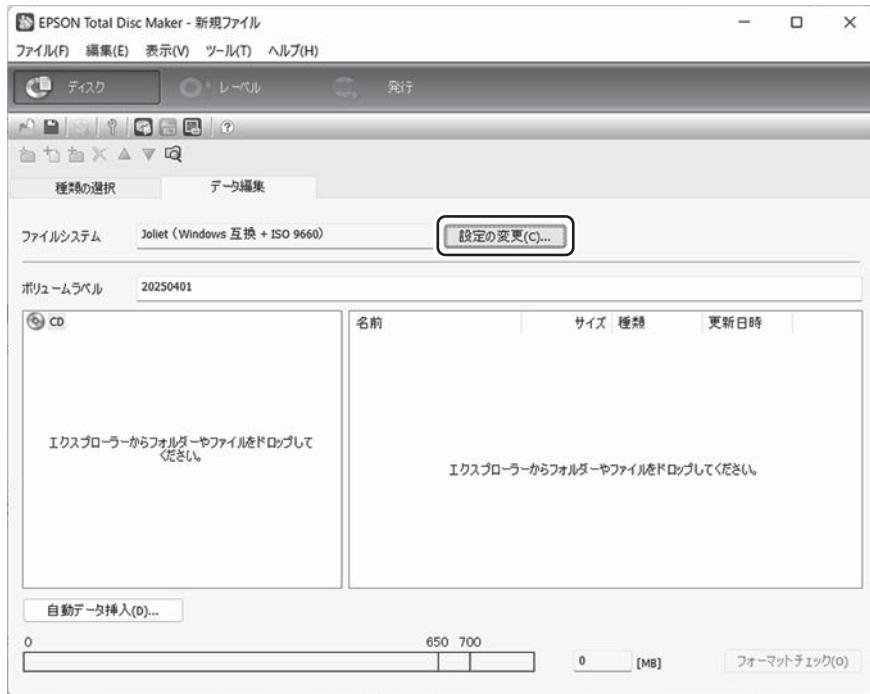
### 2 [種類の選択] から [データ CD] を選択し、[適用] をクリックします。



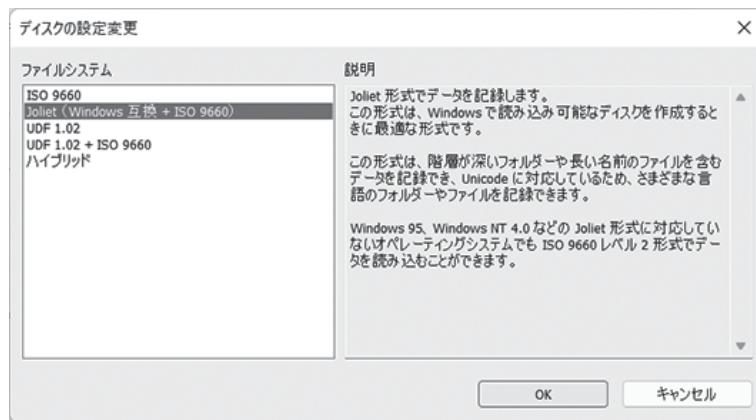
### 注意

発行したいディスクの種類が、供給元スタッカーに設定されているディスクの種類と異なる場合は、運用者に依頼して、供給元スタッカーのディスクの種類を変更してください。

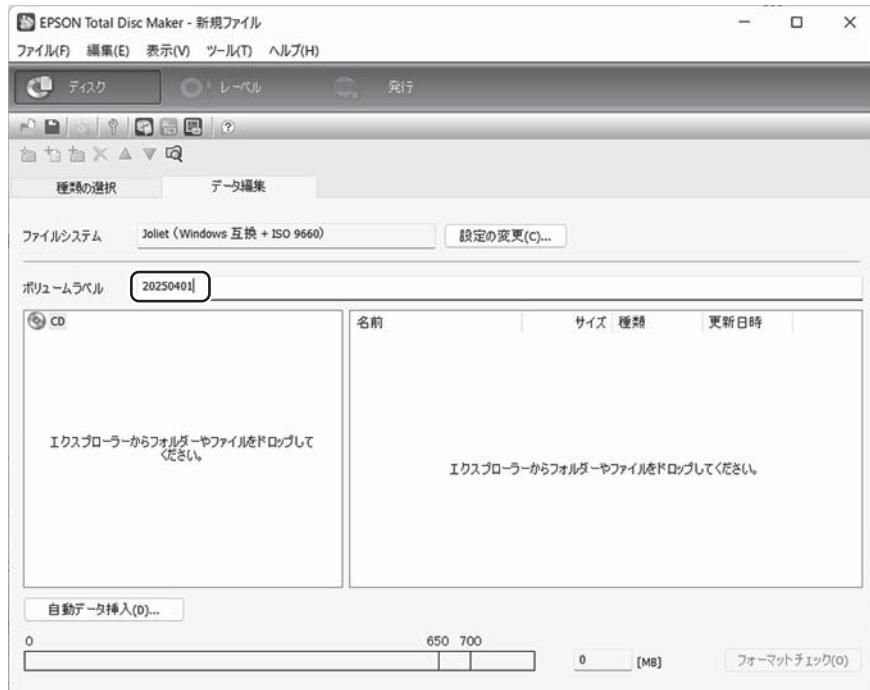
**3** [設定の変更] をクリックします。



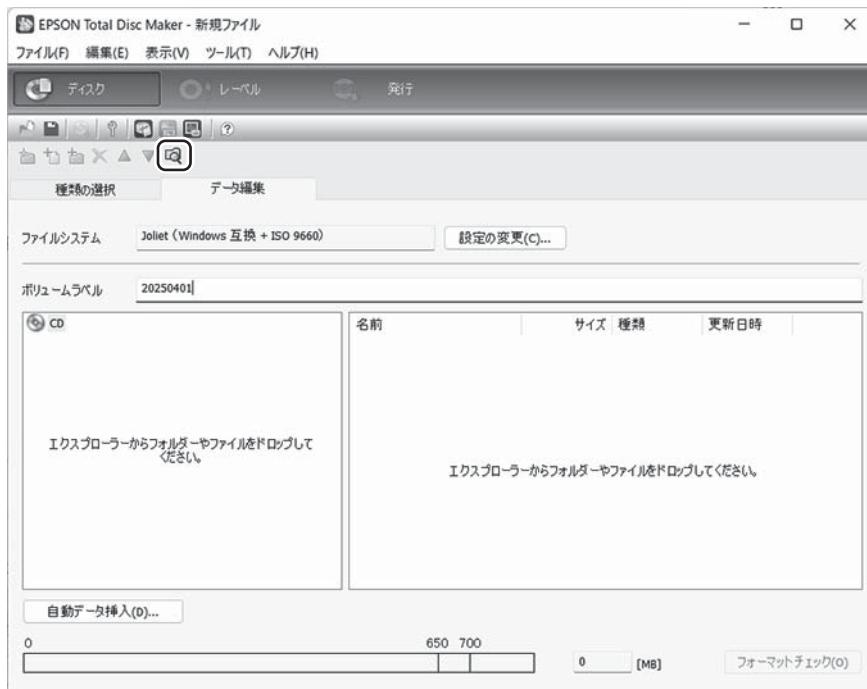
**4** [ファイルシステム] を選択し、[OK] をクリックします。  
ここでは例として、[Joliet (Windows 互換 + ISO 9660)] を選択します。



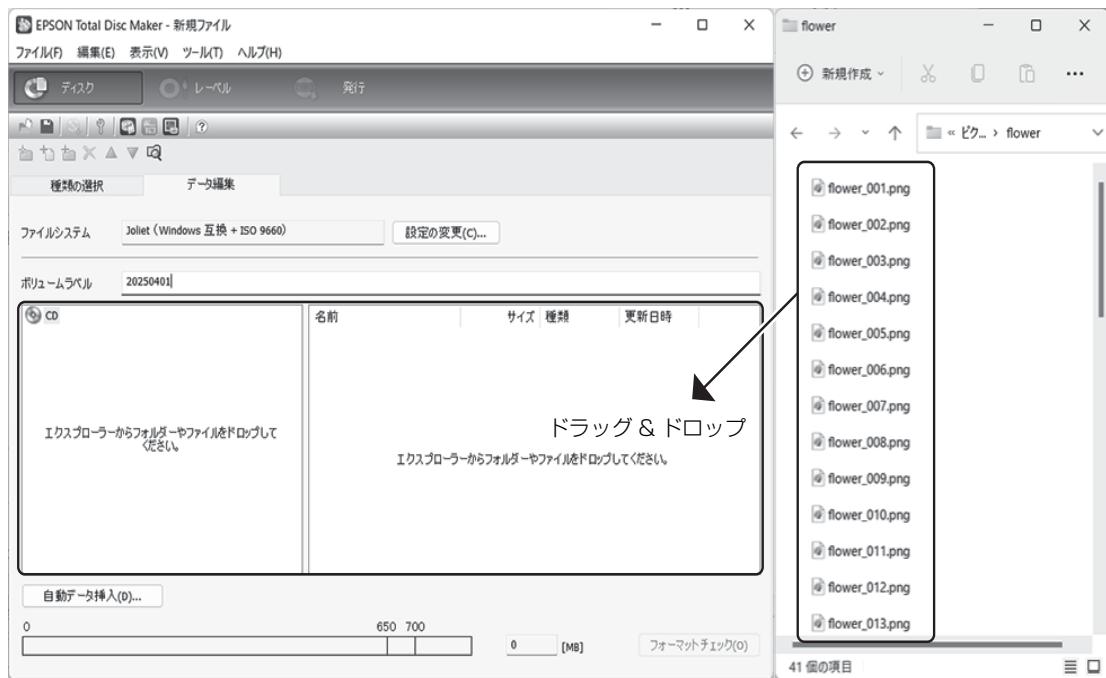
- 5 任意の [ボリュームラベル] を入力します。  
ここでは例として、[20250401] と入力します。



- 6 [エクスプローラを起動] をクリックします。



## 7 CD に書き込む画像データを、エクスプローラからドラッグ & ドロップします。



ドラッグ & ドロップしたデータがデータリストに表示されます。

### 参考

- 登録した後にデータを変更した場合は、[フォーマットチェック] をクリックしてください。
- 登録したデータが選択したファイルシステムの制限範囲外のときは、[ファイルシステム制限] ダイアログが表示されます。また、追加したデータによっては、[フォーマットチェック] をクリックする前に [ファイルシステム制限] ダイアログが表示される場合があります。ファイルシステム制限の詳細は、EPSON Total Disc Maker のヘルプをご覧ください。
- 書き込みデータの登録後、[ファイル]メニューの[ディスクイメージを作成]をクリックすると、登録したデータをディスクイメージファイルとして保存することができます。ディスクイメージファイルは、登録したデータのコピー CD/DVD/BD を作成するときに使用します。コピー CD/DVD/BD の作成方法は、本書 121 ページ「ディスクイメージファイルからコピーを作成する」を参照してください。

以上で、書き込みデータの登録は終了です。

次に、レーベルを作成します。

## レーベルの作成

以下の手順に従い、EPSON Total Disc Maker のレーベルビューで、レーベルのデザインを作成します。

**参考**

ディスクのデータ書き込みだけを行いたい場合は、レーベルの作成は必要ありません。

レーベルビューでは、レーベルの印刷結果のイメージが表示されます。印刷結果のイメージを確認しながら、レーベルを編集できます。

ここでは、EPSON Total Disc Maker に用意されているテンプレートを使用する手順を説明します。

お手持ちのレーベル画像を使用する手順は、本書 115 ページ「任意の画像でレーベルを作成する」を参照してください。

### テンプレートの選択

EPSON Total Disc Maker には豊富な種類のテンプレートが用意されています。テンプレートを使用すると、デザイン性の高いレーベルが簡単な操作で作成できます。

[テンプレート] 画面では、テンプレートを書き込むデータの種類によって、[データ]、[写真]、[音楽・ビデオ] から選択できます。

**参考**

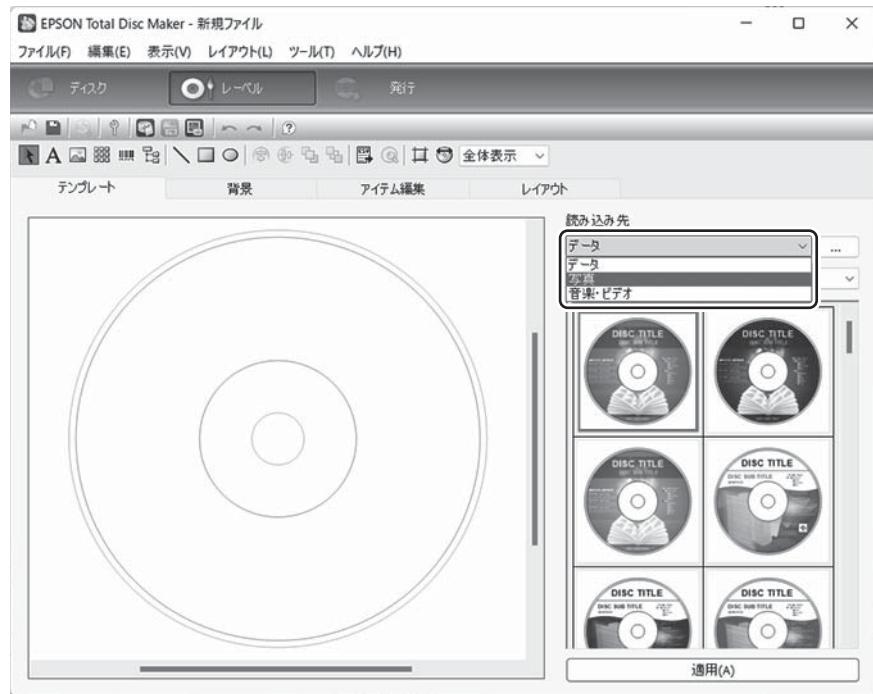
作成したレーベルをテンプレートとして保存しておくと、そのテンプレートを選択することもできます。テンプレートの作成方法は、本書 118 ページ「レーベルのテンプレートを作成する」を参照してください。

ここでは例として、写真用のテンプレートを使用します。

#### 1 レーベルビューを表示させます。

表示方法は、本書 40 ページ「レーベルビュー」を参照してください。

- 2 [読み込み先] を選択します。作成したテンプレートを使用する場合は、 [...] をクリックし、テンプレートが保存されているフォルダーを指定します。  
ここでは例として、「写真」を選択します。



### 3 使用するテンプレートを選択し、[適用] をクリックします。

ここでは例として、画面左上の画像を使用します。

サムネイル画面左上の画像が選択されていることを確認し、[適用] をクリックしてください。



テンプレートの印刷イメージが表示されます。



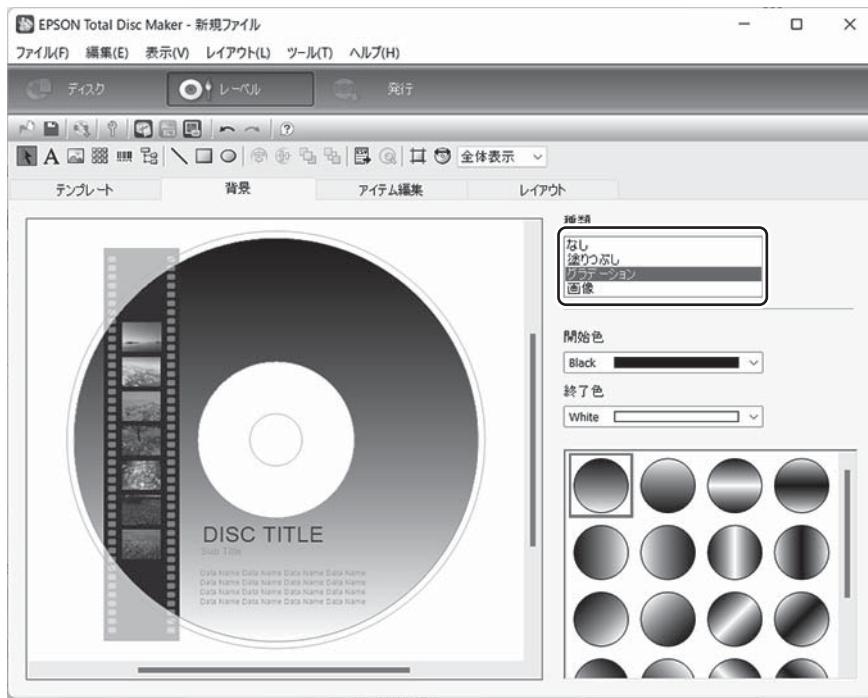
必要に応じ、背景の選択（本書 94 ページ参照）、アイテムの編集（本書 95 ページ参照）、レイアウトの調整（本書 102 ページ参照）を行ってください。

## 背景の選択

[背景] 画面では、背景の色とグラデーションを選択できます。好きな画像を背景として挿入することもできます。

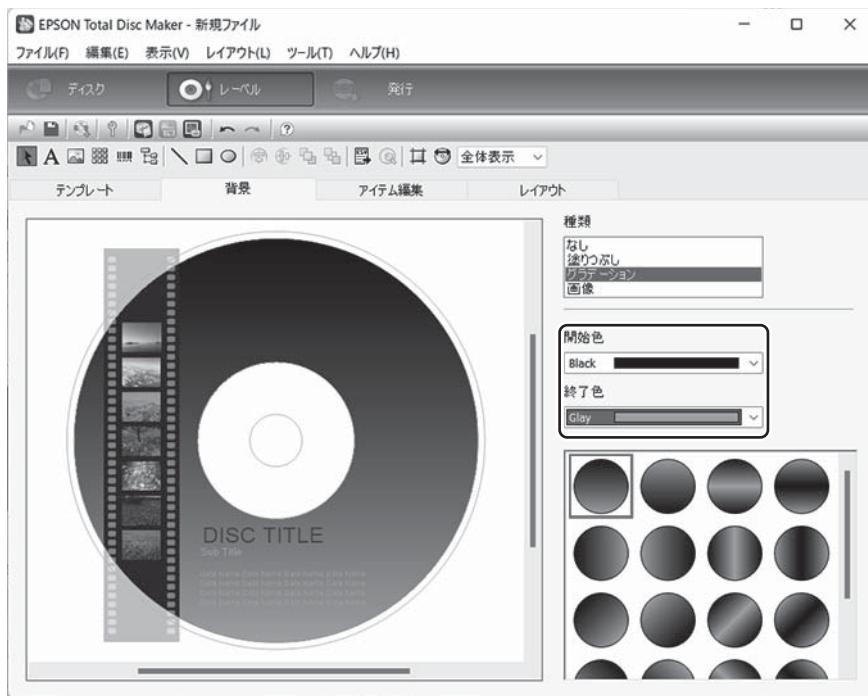
### 1 [種類] を選択します。

ここでは例として、「グラデーション」を選択します。



### 2 [開始色]、[終了色]、グラデーションのタイプを選択します。

ここでは例として、[開始色] に黒、[終了色] に灰色を選択します。



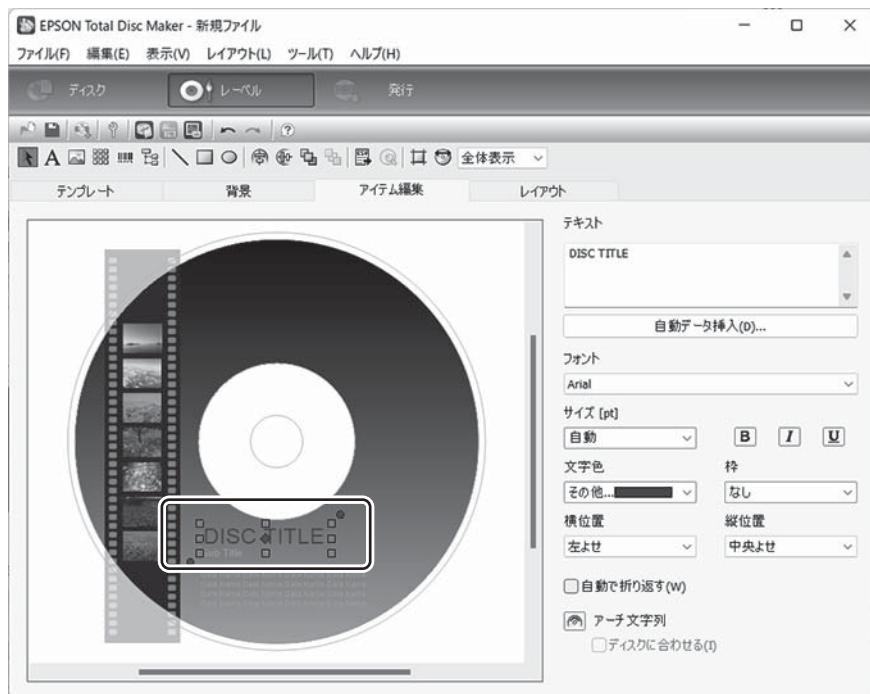
## アイテムの編集

[アイテム編集] 画面では、テキスト、画像、サムネイル、バーコード、フォルダーツリー、図形などのアイテムを挿入、編集できます。

ここでは例として、テキストの編集、アイテムの削除、サムネイルとバーコードの挿入を行います。

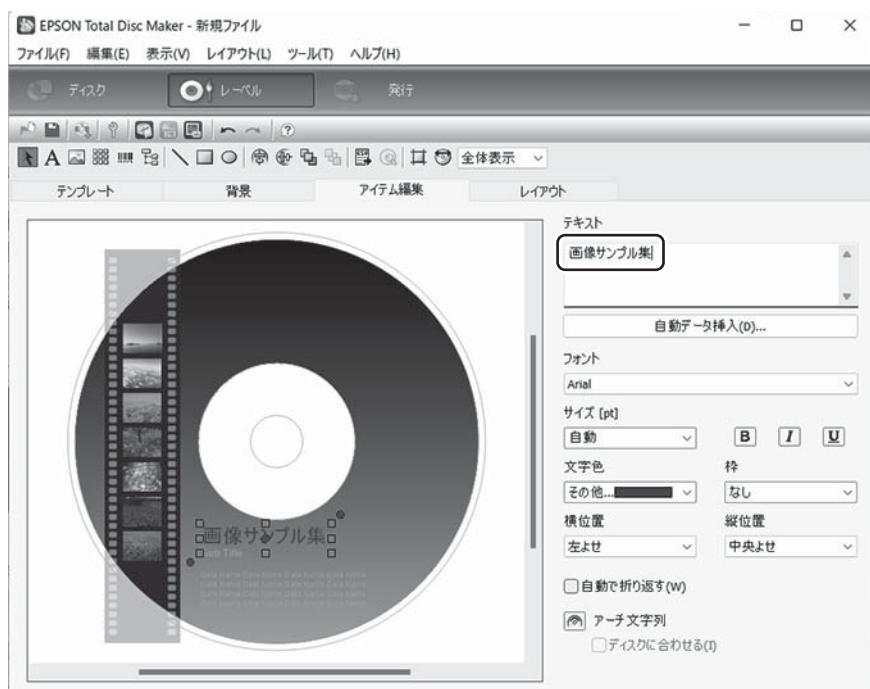
### テキストの編集

- 1 編集エリア内の [DISC TITLE] をクリックします。

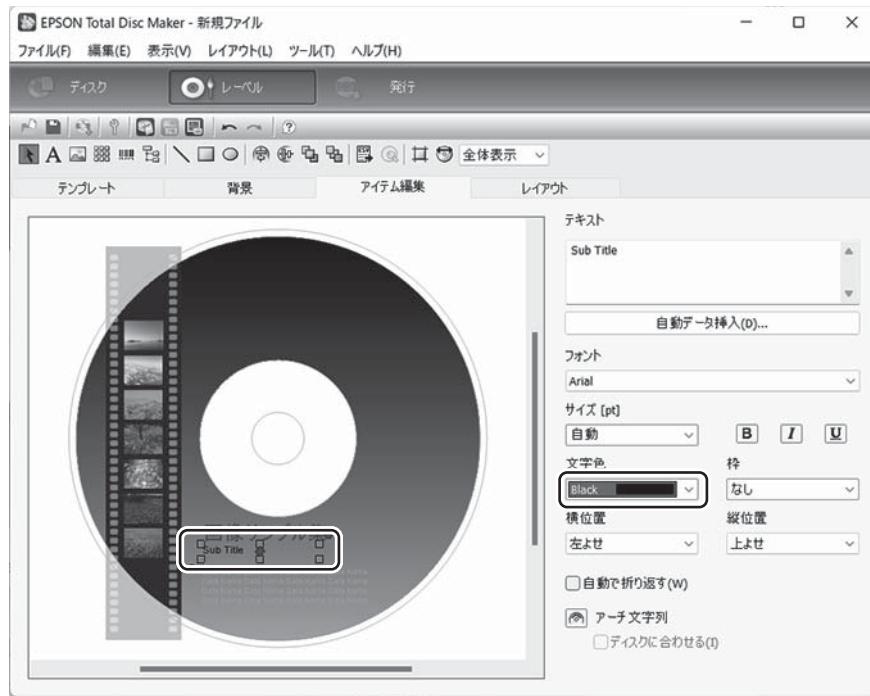


- 2 [テキスト] に配置したい文字を入力します。

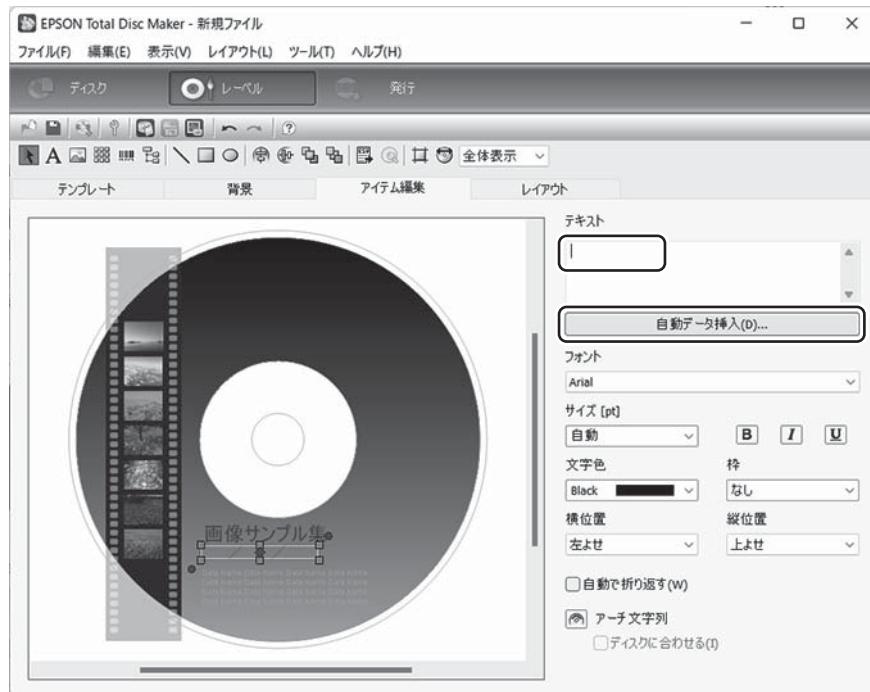
ここでは例として、「画像サンプル集」と入力します。



- 3 編集エリア内の [Sub Title] をクリックし、文字の設定を行います。  
ここでは例として、[文字色] に黒を設定します。



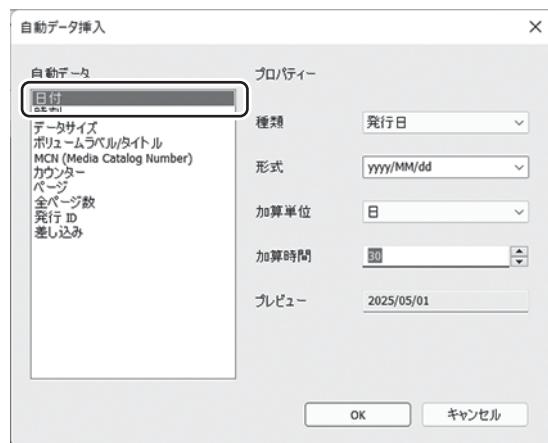
- 4 [テキスト] の「Sub Title」を削除し、[自動データ挿入] をクリックします。



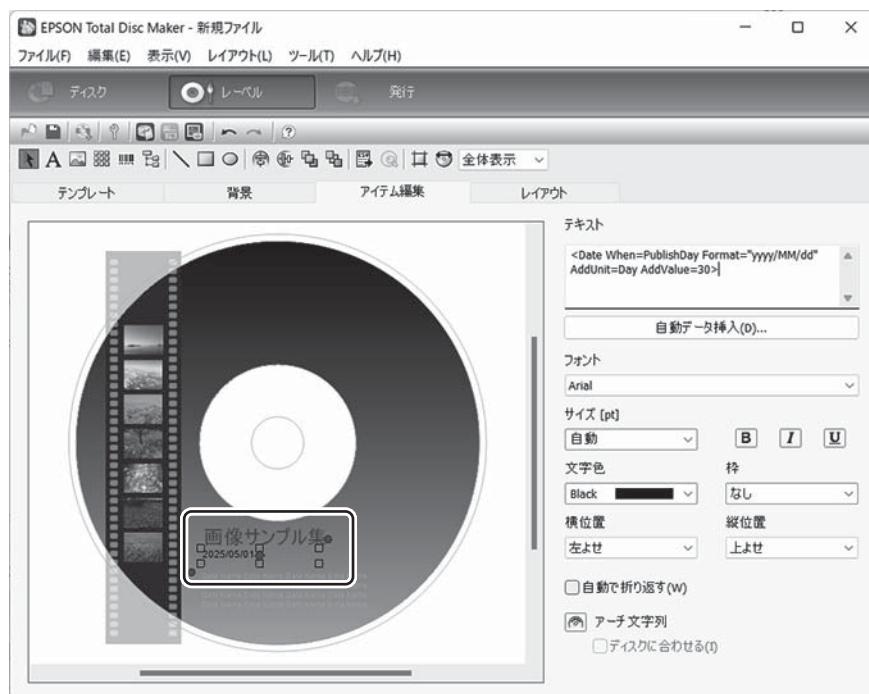
5

自動データとプロパティーを設定し、[OK] をクリックします。

ここでは例として、[日付] を選択し、「2025/05/01」となるように [加算単位] を [日]、[加算時間] を [30] に設定します。(2025/04/1 に発行する場合)



日付が表示されます。

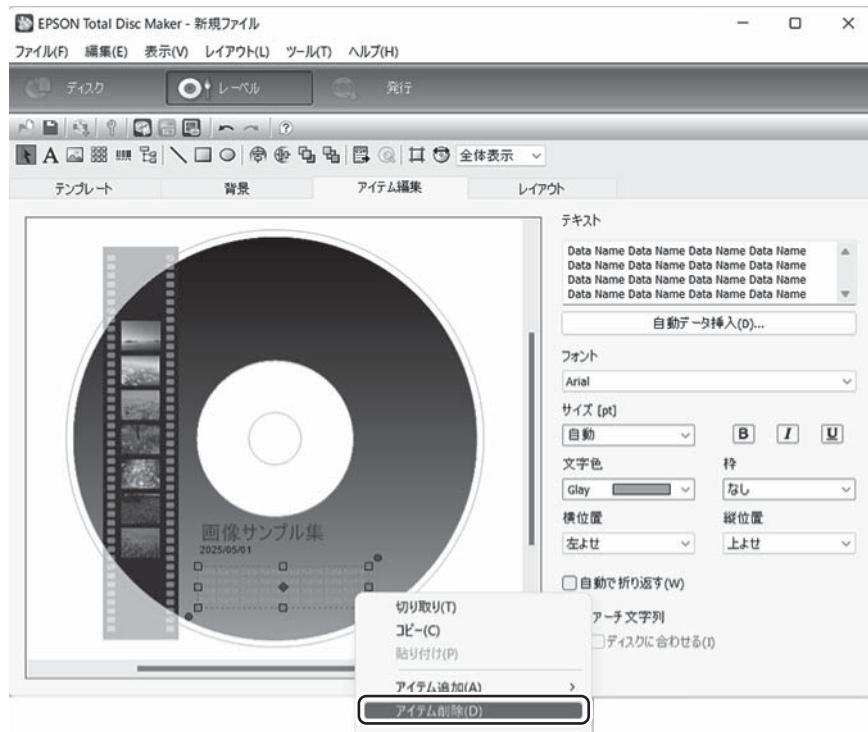


参考

自動データ挿入の詳細は、EPSON Total Disc Maker のヘルプを参照してください。

## アイテムの削除

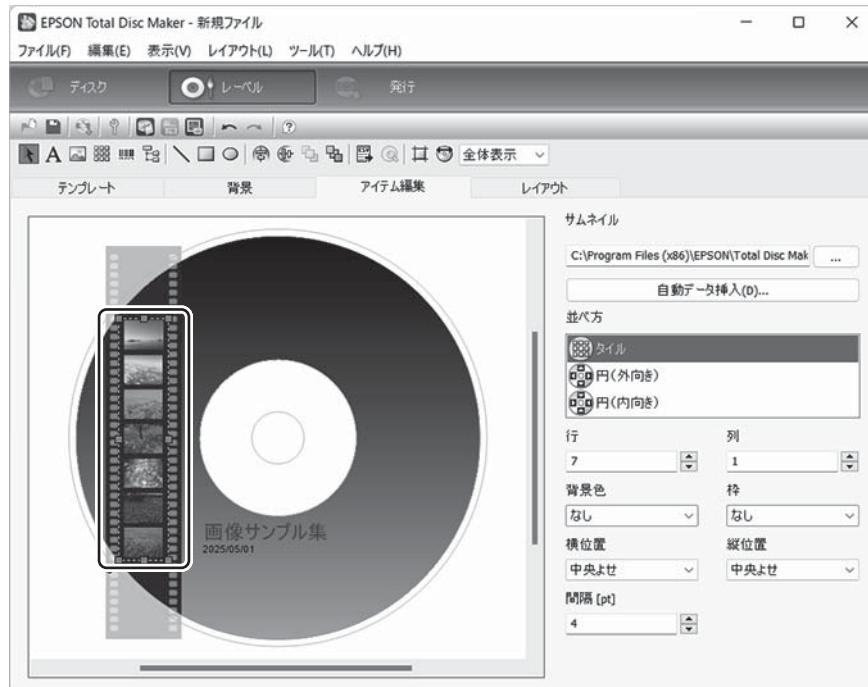
編集エリア内の削除したいアイテムを右クリックし、「アイテム削除」を選択します。ここでは例として、[Data Name] を削除します。



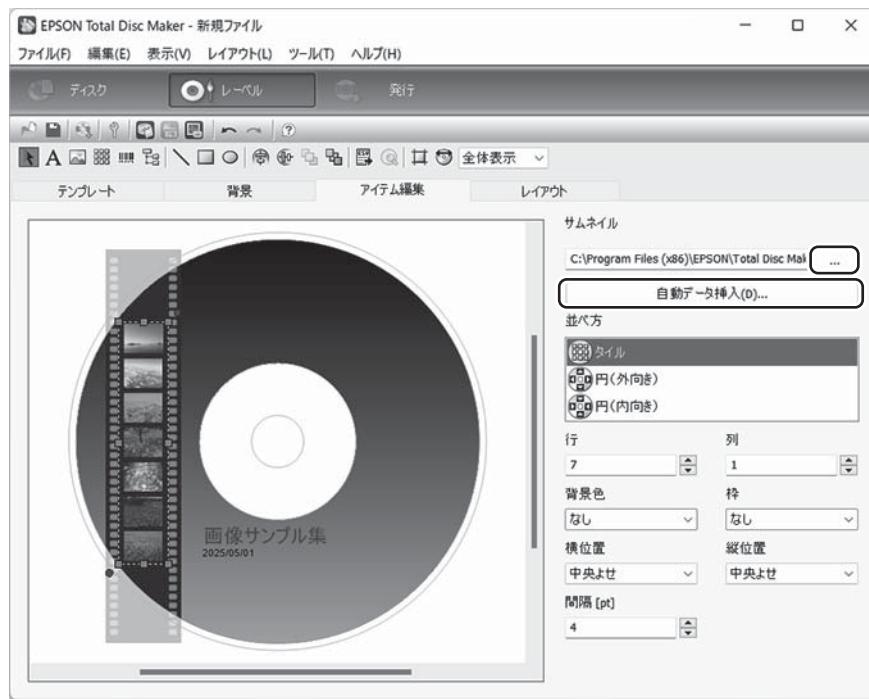
アイテムが削除されます。

## サムネイルの挿入

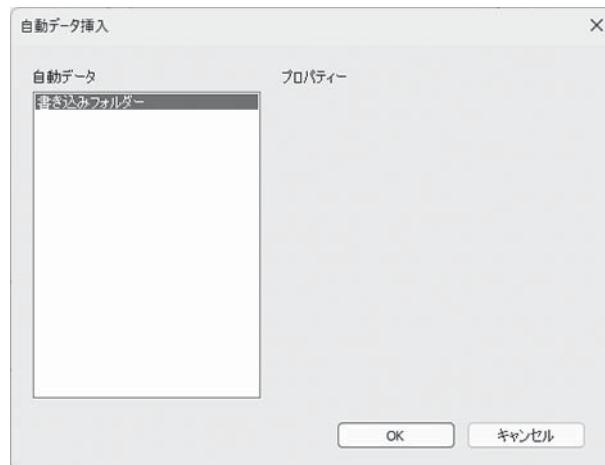
1 編集エリア内のサムネイルをクリックします。



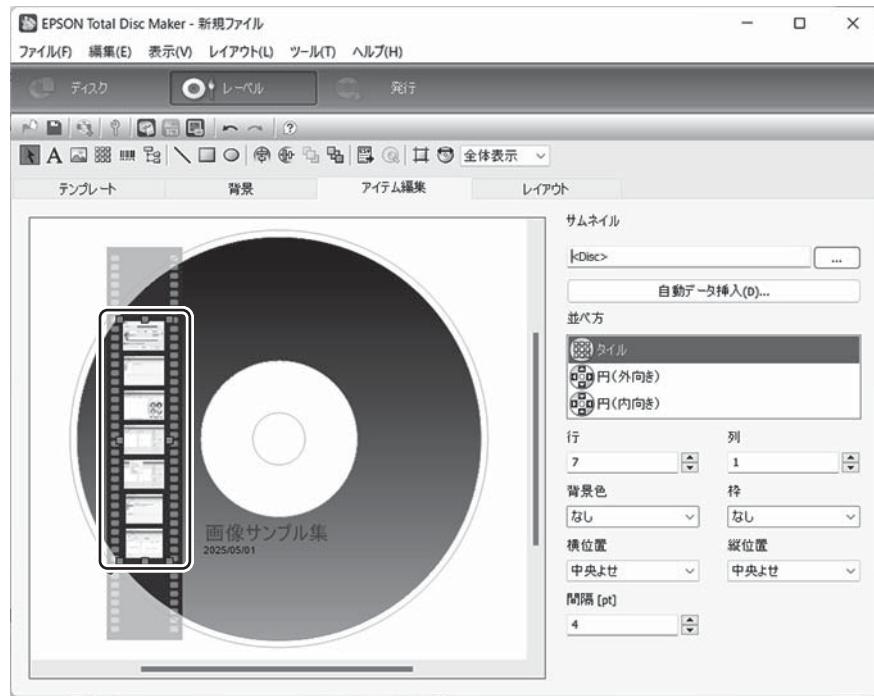
- 2  をクリックし、サムネイルとして挿入したい画像が保存されているフォルダーを指定するか、[自動データ挿入] をクリックします。  
ここでは例として、[自動データ挿入] をクリックします。



- 3 [自動データ] で [書き込みフォルダ] が選択されていることを確認し、[OK] をクリックします。



本書 87 ページ「書き込みデータの登録」で登録した画像データのサムネイルが表示されます。

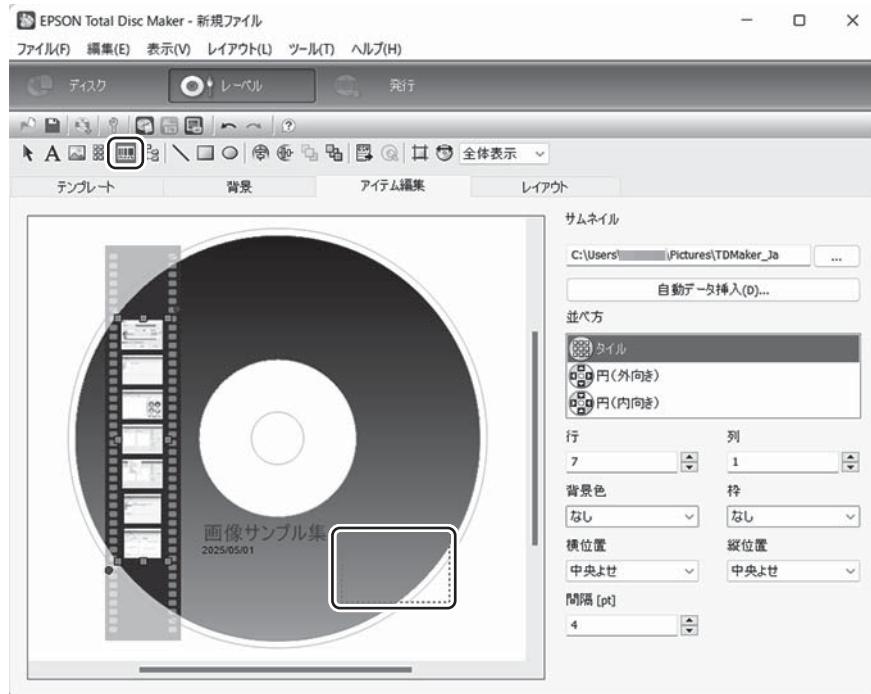


## バーコードの挿入

### 注意

- バーコード、2次元コードを印刷する場合は、必ずエプソン純正のインクカートリッジをご使用ください。
- バーコード、2次元コードを印刷する場合は、エプソン推奨ディスクを使用してください。その他のディスクを使用する場合は、印刷したバーコード、2次元コードがスキャナーで正しく読み取れるかを確認してください。
- バーコード、2次元コードの上に他の印刷データを重ねたり、バーコード、2次元コードが印刷領域からはみ出すような配置をしないでください。
- バーコード、2次元コードは、黒と白の比率で情報を表します。ディスクの印刷面へのインクの浸透具合によって黒と白の比率が大幅に崩れると、正常にバーコード、2次元コードを読み取れなくなります。印刷したバーコード、2次元コードがスキャナーで正しく読み取れるかを確認してください。
- 双向印刷で印刷したバーコードが正しく読み取れない場合は、单方向印刷で印刷しなおすか、またはギャップ調整（本書 159 ページ参照）を行ってから印刷してください。

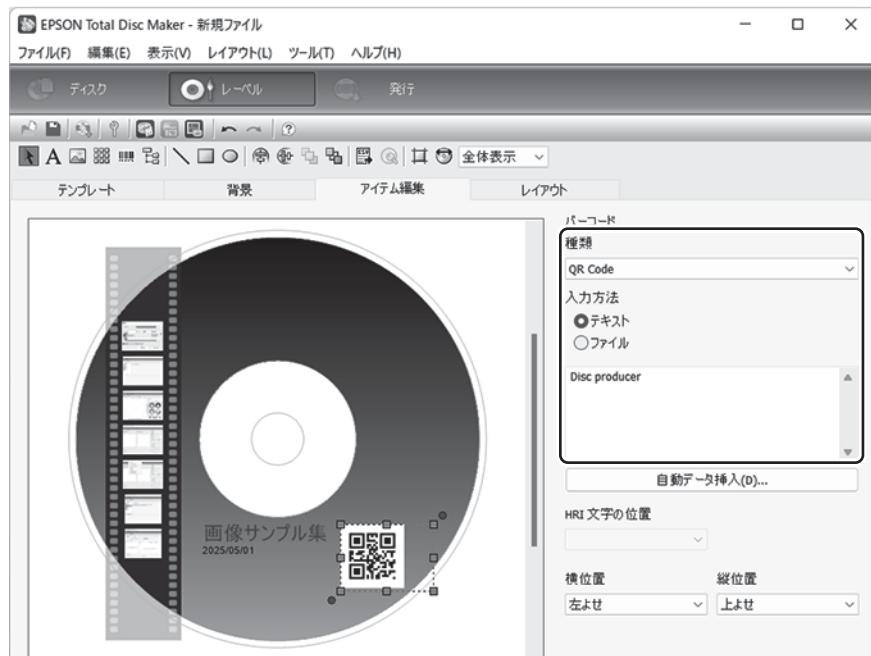
- 1  [バーコード] をクリックし、バーコードを配置したい場所をクリックします。



- 2 [種類] と [入力方法] を選択します。

ここでは例として、「QR Code」を選択し、テキストを入力します。

バーコードが表示されます。

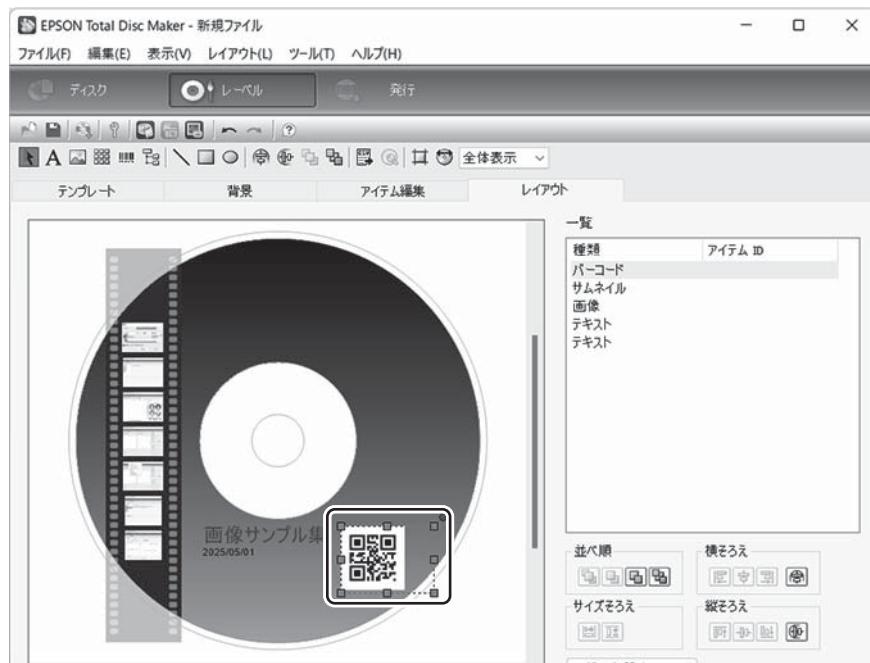


## レイアウトの調整

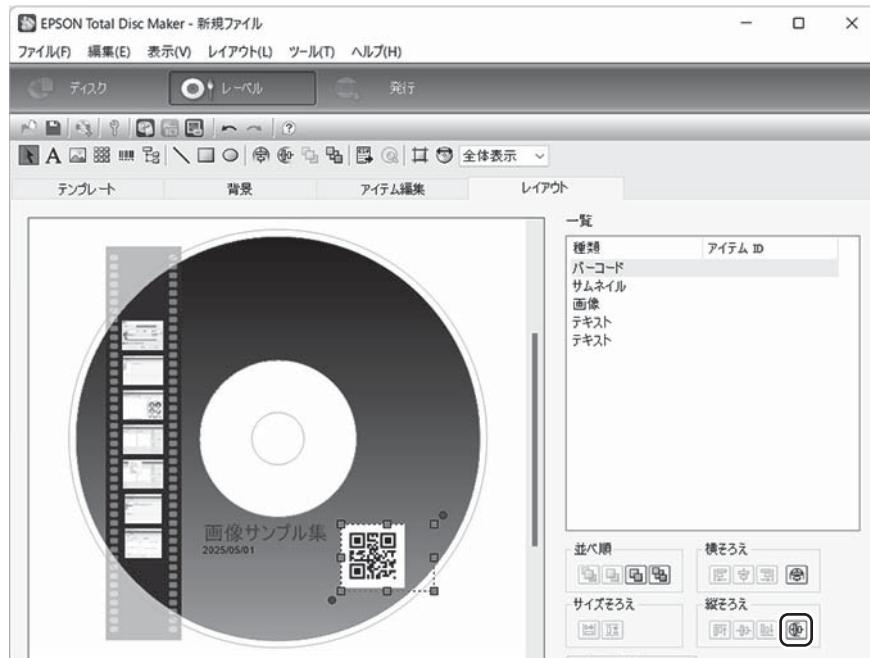
[レイアウト] 画面では、挿入したアイテムのレイアウトを微調整します。

- 1 レイアウトを調整するアイテムを選択します。

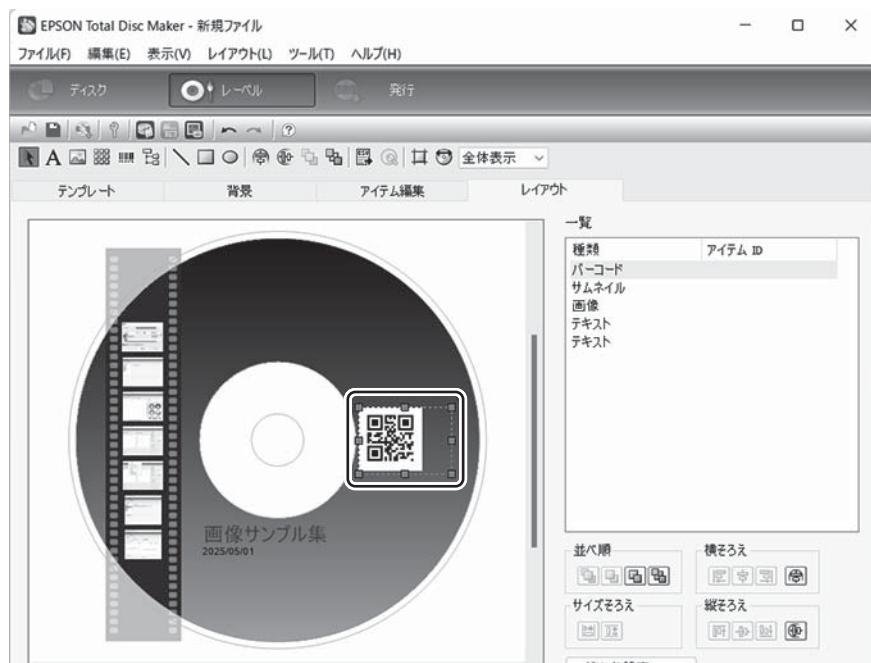
ここでは例として、バーコードを選択します。



- 2  [ディスクの縦中央そろえ] をクリックします。



バーコードがディスクの縦中央位置に表示されます。



レーベル作成の設定が終了したら、ディスクを発行します。

## ディスクの発行

以下の手順に従い、EPSON Total Disc Maker の発行ビューで、本製品にディスク作成の JOB を発行します。

### 注意

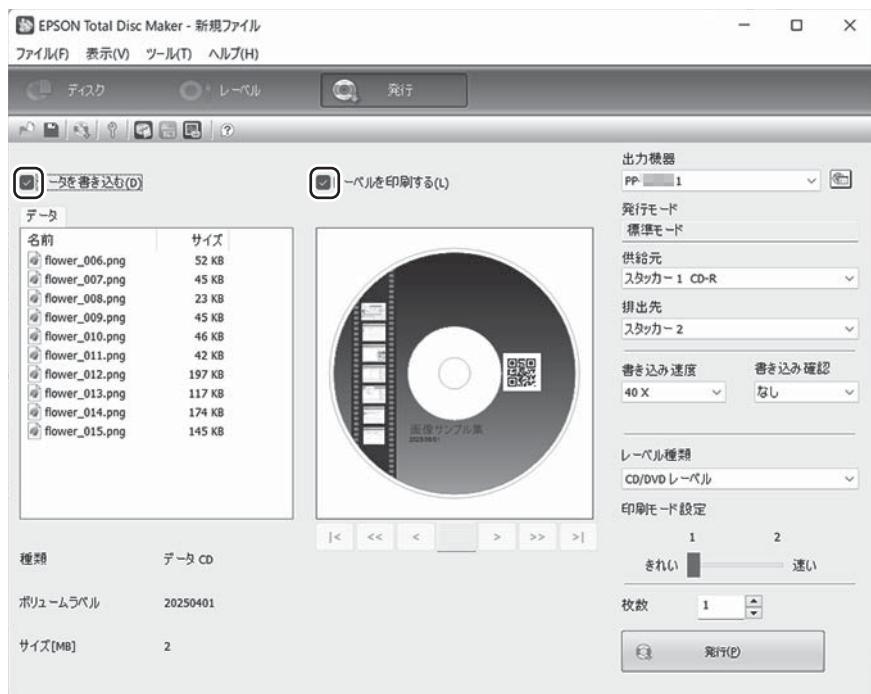
- 本製品を初めて使用する場合、長期保管後に使用する場合、およびエラー発生後に使用する場合は、まれにドット抜けやインク汚れが発生し、印刷品質が低下する可能性があります。複数枚のディスクを発行するときは、あらかじめ 1 枚発行し、ドット抜けが発生していないか確認してください。ドット抜けが発生した場合は、ヘッドクリーニングを行ってください。ヘッドクリーニングの詳細は、本書 156 ページ「ヘッドクリーニング」を参照してください。
- 書き込みと印刷を別々に行う場合、書き込みをしてから、印刷することをお勧めします。印刷してから書き込みを行うと、インクによりディスク同士が貼りついてディスクを搬送できない場合や、ゴミや汚れやキズによって、書き込み時にエラーが発生する場合があります。
- 使用するパソコンのファイルシステムが FAT の場合、DVD に書き込めない場合があります。

### 1 発行ビューを表示させます。

表示方法は、本書 40 ページ「発行ビュー」を参照してください。

### 2 [データを書き込む] と [レーベルを印刷する]、またはそのどちらかがチェックされていることを確認します。

ここでは例としてデータの書き込みとレーベル印刷の両方を行うので、両方にチェックを入れます。



**3** 必要に応じて、[出力機器]、[供給元]、[排出先]、[書き込み速度]、[書き込み確認]、[ラベル種類]、[印刷モード設定]、[枚数]を設定します。

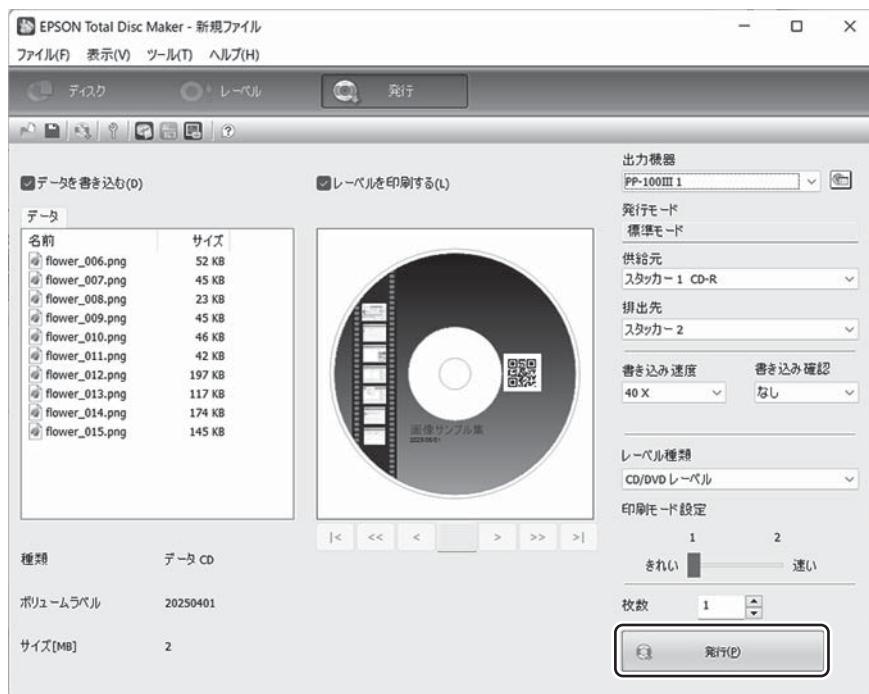
**注意**

- 使用するディスクやコンピューターにより、設定した書き込み速度より遅くなる場合があります。
- 使用するディスクによっては、ディスクの推奨倍速では正しく書き込めない場合があります。その場合は、書き込み速度を落としてください。特に DVD±R DL の場合は、低倍速での書き込みをお勧めします。
- エプソン推奨ディスクのマットディスクに印刷するときは、[ラベル種類]で[高画質対応 CD/DVD ラベル]を選択してください。
- [ラベル種類]で「光沢CD/DVDラベル」を選択すると、[印刷モード]は[1]に設定されます。

**参考**

[書き込み確認]で[コンペア]に設定すると、データがディスクに正しく書き込まれたかどうかを確認できます。

**4** [発行]をクリックします。



- 5 発行した JOB を利用して同じディスクを作成できるように JOB データを保存しておきたい場合は、[ はい ] をクリックします。  
この例では、JOB データを保存できないので、[ いいえ ] をクリックします。



**参考**

- レーベル印刷データに自動データ（発行日、発行時刻）を挿入していると、JOB データを保存できません。
- 同じディスクの作成方法は、本書 123 ページ「作成済みのディスクと同じディスクを作成する」を参照してください。

EPSON Total Disc Monitor が起動し、ディスクの発行処理が開始されます。

**注意**

バッチ処理モードの場合、発行処理中にスタッカー 2 を取り出すと、スタッカー 2 を再度取り付けたときは常に供給元として認識されます。スタッカー 2 内の作成済みディスクは必ず取り出してください。

**参考**

- 処理待ちの JOB がある場合は、JOB の発行順にディスクの発行処理が開始されます。
- 作成済みディスクの取り出し方法は、本書 107 ページ「ディスクの取り出し」を参照してください。

発行処理が終了したら、作成済みのディスクを取り出します。

## ディスクの取り出し

以下の手順に従い、作成済みディスクを取り出します。

- 1 ディスクカバーを開け（排出先がスタッカーニー2または3の場合のみ）、スタッカーを取り出します。

### 注意

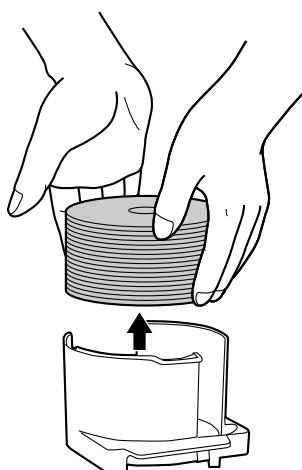
- JOBの処理中（ビジーランプ点滅中）は、ディスクカバーを開けないでください。書き込みや印刷の品質に影響を与える可能性があります。
- JOBの処理中にディスクカバーを開けると、ピーッピーッピーッピーッピーッという注意音が鳴り、処理中のJOBは復帰待ち状態になります。ディスクカバーを閉めると、JOBは自動的に再開します。
- 処理中のJOBがある場合は、JOBを一時停止させてからディスクカバーを開けてください。JOBの一時停止方法は、本書111ページ「JOBの一時停止」を参照してください。
- アームの動作中は、安全のために絶対に手を入れないでください。
- アームの動作中は、スタッカーを操作しないでください。アームが破損するおそれがあります。
- ビジーランプが速い点滅をしているときは、スタッカーニー4にディスクを排出中のため、スタッカーニー4を引き出さないでください。ディスクが破損する可能性があります。
- ディスクの取り出しへは、スタッカーを本製品に取り付けたままの状態で行わないでください。必ずスタッカーを取り出して行ってください。

- 2 スタッカーから作成済みディスクを取り出します。

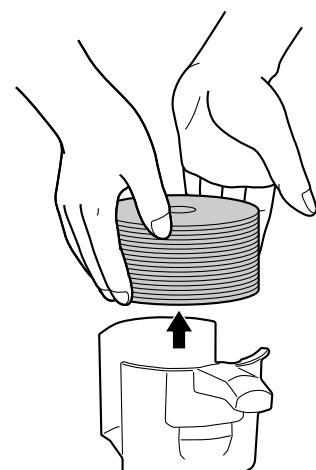
排出先として使用するスタッカーは、設定した発行モードによって異なります。下表で排出先スタッカーを確認してください。

発行モード	排出先	ディスク枚数
標準モード（排出先を【スタッカーニー2】に設定した場合）	スタッカーニー2	約50枚まで
標準モード（排出先を【スタッカーニー4】に設定した場合）	スタッカーニー4	約5枚まで
外部排出モード（排出先を【スタッカーニー3】に設定した場合）	スタッカーニー3	約50枚まで
外部排出モード（排出先を【スタッカーニー4】に設定した場合）	スタッカーニー4	約5枚まで
バッチ処理モード	スタッカーニー2	約50枚まで
	スタッカーニー3	約50枚まで

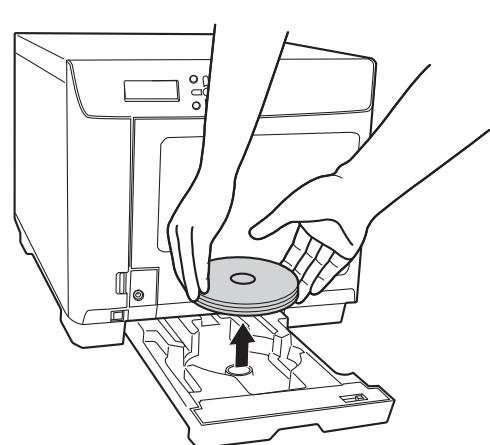
<スタッカーニー2>



<スタッカーニー3>



<スタッカーニー4>



### 3 スタッカーを取り付け、ディスクカバーを閉じます。

#### 注意

- 印刷前後にラベル面に直接手で触れたり、水滴が付いたりすると、にじみや貼りつきの原因となる場合があります。
- ラベル面を印刷後は、エプソン推奨ディスクは1時間以上、その他のディスクは24時間以上乾燥させてください。また、乾燥するまでは、ドライブなどの機器にセットしないでください。
- 直射日光を避けて乾燥させてください。

#### 参考

- バッチ処理モードでディスクを発行した場合、スタッカー2にセットしたディスクの枚数と、スタッカー3に排出されたディスクの枚数は必ずしも一致しません。また、50枚にならないことがあります。このことは、スタッカー2に排出されたディスクも同様です。  
バッチ処理モードでは、スタッカー3に排出されて積み上げられたディスクの高さが最大値に達したとき、排出先をスタッカー2に切り替えます。したがって、使用するディスクの厚みによって、スタッカーに排出される枚数が異なります。
- スタッカー4には、ディスクが約5枚まで収納できます。スタッカー4がフル(一杯)になると、JOBは一時停止します。作成済みディスクをスタッカー4から取り出すると、JOBは自動的に再開します。
- スタッカー4に排出された作成済みディスクは、JOBを一時停止することなく取り出すことができます。

# JOBの操作

## JOB情報の確認

JOBの履歴や詳細情報の確認は、以下の手順で行います。

EPSON Total Disc Net Administratorにログインします。

ログイン方法は、本書51ページ「EPSON Total Disc Net Administratorへのログイン」を参照してください。  
[JOB管理]画面が表示されます。

JOB状況一覧					
検索オプション		日付	状態		
検索項目	発行日	2025/1/29	すべて	検索	
		1	29		
詳細	発行日	JOB名	状態		
詳細	2025/01/29	TDM	登録済み		
詳細	2025/01/29	K265	発行待ち		
詳細	2025/01/29	K265	一時停止中		
詳細	2025/01/29	TDM	完了		

⌚ 再発行可能JOB数：1

JOB一覧に、本製品に発行された、以下の状態のJOBがすべて表示されます。

- 登録済み
- 発行待ち
- 発行処理中
- 完了
- 一時停止中
- 一時停止処理中
- キャンセル処理中
- 復帰待ち
- 復帰待ち処理中

### 注意

JOBの状態表示は自動的に更新されません。表示を更新するには、ブラウザーの更新ボタンをクリックしてください。

### 参考

- 検索オプションを使用すると、指定した検索項目と状態による検索結果のJOB一覧が表示されます。
- 確認したいJOBの[詳細]をクリックすると、さらに詳細なJOBの情報が表示されます。

## JOB の処理状況の確認

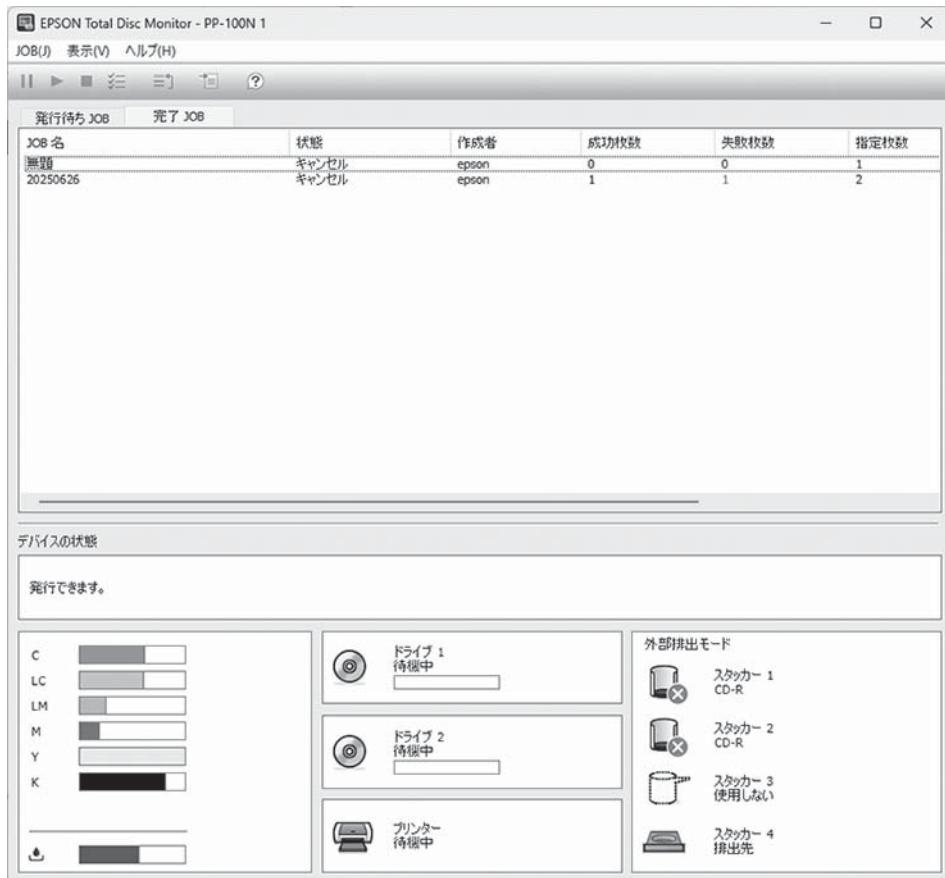
JOB の処理状況の確認は、以下の手順で行います。

**1** EPSON Total Disc Monitor を起動します。

起動方法は、本書 46 ページ「EPSON Total Disc Monitor の起動」を参照してください。

**2** [発行待ち JOB] タブまたは [完了 JOB] タブをクリックします。

[発行待ち JOB] 画面、または [完了 JOB] 画面が表示されます。



[発行待ち JOB] 画面：「発行待ち」、「発行中」、「一時停止中」、「一時停止処理中」、「キャンセル処理中」、「復帰待ち」、「復帰待ち処理中」状態の JOB の一覧が表示されます。

[完了 JOB] 画面： 「発行完了」状態の JOB の一覧（最近のものから 50 件まで）が表示されます。

## JOB の一時停止

JOB の処理中に、ディスクカバーの操作など製品本体の操作を行う場合は、必ず JOB の処理を一時停止させてから行ってください。

JOB の一時停止は、以下の手順で行います。

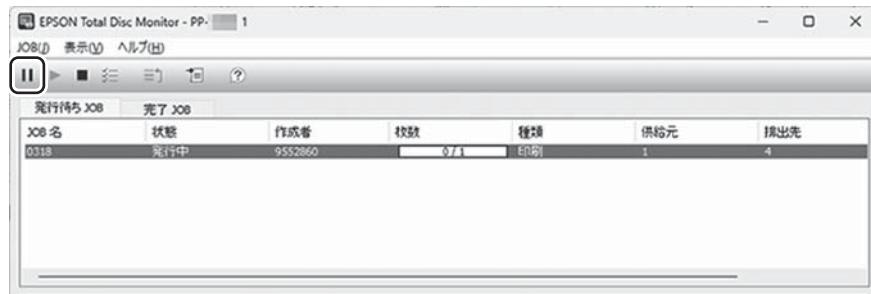
### 注意

一時停止できるのは、「発行待ち」、「発行中」、「復帰待ち」、「復帰待ち処理中」状態の JOB だけです。

1 EPSON Total Disc Monitor を起動します。

起動方法は、本書 46 ページ「EPSON Total Disc Monitor の起動」を参照してください。

2 処理を停止したい JOB を選択し、 [一時停止] をクリックします。



JOB が一時停止すると、JOB の状態表示が「一時停止処理中」から「一時停止中」に変わります。

### 注意

- 発行処理中のディスクがある場合、その処理を完了してから一時停止します。
- JOB を一時停止すると、後続の JOB の処理も開始されません。

### 参考

一時停止した JOB を選択し、 [キャンセル] をクリックすると、JOB を再開することなくキャンセルすることができます。

## JOB の再開

一時停止した JOB の処理の再開は、以下の手順で行います。

### 注意

再開できるのは、「一時停止中」、「一時停止処理中」状態の JOB だけです。

### 1 EPSON Total Disc Monitor を起動します。

起動方法は、本書 46 ページ「EPSON Total Disc Monitor の起動」を参照してください。

### 2 処理を再開したい JOB を選択し、 [再開] をクリックします。



JOB が再開すると、JOB の状態表示が「一時停止中」から「発行中」または「発行待ち」に変わります。

## JOB のキャンセル

JOB の処理のキャンセルは、以下の手順で行います。

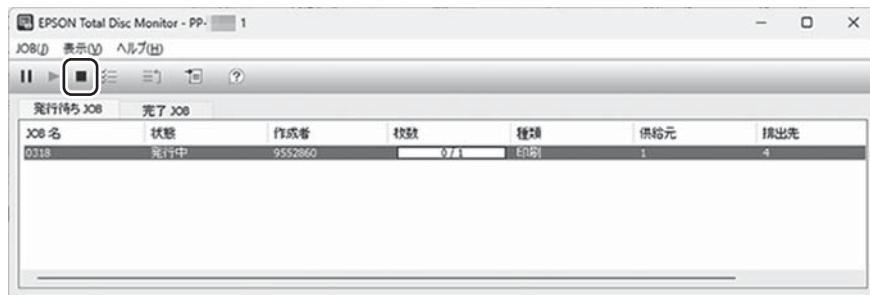
### 注意

キャンセルできるのは、同じユーザーアカウントで発行した「発行待ち」、「発行中」、「一時停止中」、「一時停止処理中」、「復帰待ち」、「復帰待ち処理中」状態の JOB だけです。発行時と異なる PC からのキャンセルは、同名のユーザーアカウントであっても失敗する場合があります。

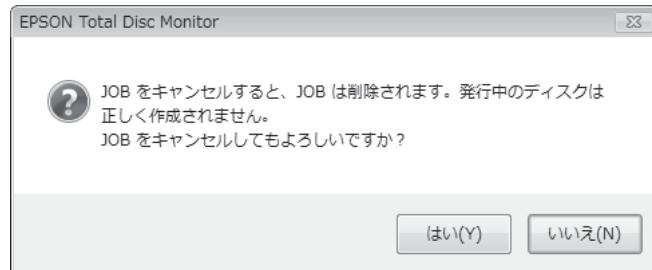
- 1 EPSON Total Disc Monitor を起動します。

起動方法は、本書 46 ページ「EPSON Total Disc Monitor の起動」を参照してください。

- 2 キャンセルしたい JOB を選択し、 [キャンセル] をクリックします。



- 3 [はい] をクリックします。



JOB がキャンセルされると、JOB の表示が [発行待ち JOB] 画面から消えます。

### 注意

発行処理中のディスクがある場合、その処理は中断され、ディスクは排出先のスタッカーに排出されます。ディスクは必ず取り出してください。ディスクの取り出し方法は、本書 107 ページ「ディスクの取り出し」を参照してください。

## JOB を優先して発行する

複数の JOB を発行後、特定の JOB の処理を優先させたいときは、以下の手順で行います。

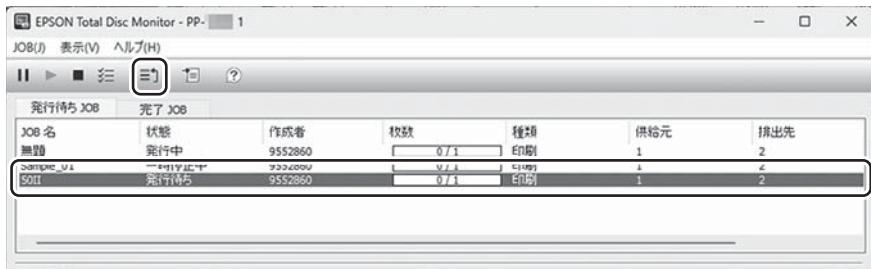
### 注意

処理を優先できるのは、同じユーザーアカウントで発行した JOB だけです。

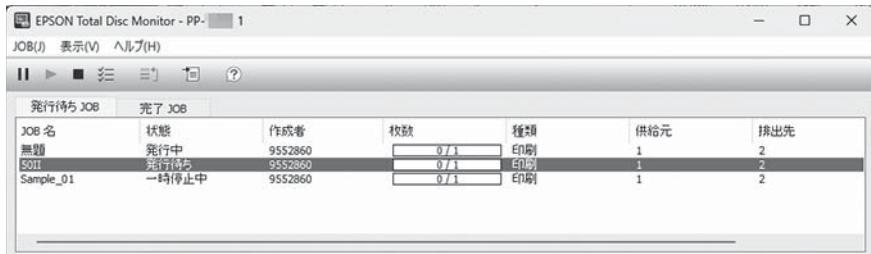
### 1 EPSON Total Disc Monitor を起動します。

起動方法は、本書 46 ページ「EPSON Total Disc Monitor の起動」を参照してください。

### 2 優先させたい JOB を選択し、 [JOB を優先して発行する] をクリックします。



選択した JOB が、発行中の JOB の次に処理されます。



### 参考

ノズルチェック、ギャップ調整、印刷位置補正の JOB よりも発行処理を優先させることはできません。

# 便利な機能

## 任意の画像でラベルを作成する

EPSON Total Disc Maker では、登録されている画像または任意の画像を使ってラベルを作成できます。

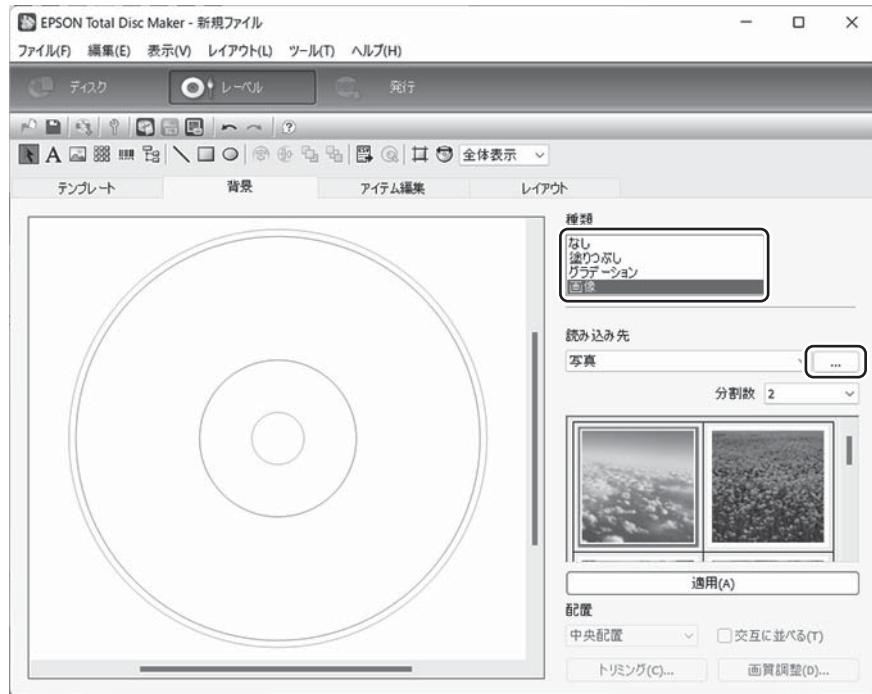
**参考**

読み込み可能なファイル形式は BMP/JPEG/TIFF/PNG です。

- 1 EPSON Total Disc Maker のラベルビューを表示させます。  
表示方法は、40 ページ「ラベルビュー」を参照してください。
- 2 [背景] をクリックします。



- 3 [種類]で[画像]を選択し、[読み込み先]で [...]をクリックして画像が保存されているフォルダーを指定します。

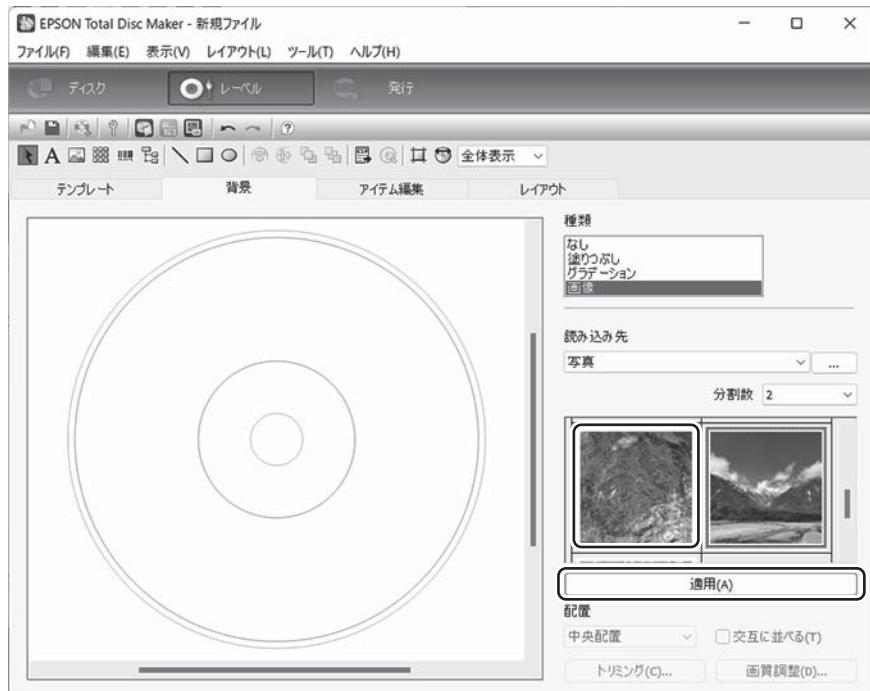


[分割数]を設定すると、1行に表示するサムネイル画像の数を変更できます。

参考



- 4 画像を選択し、[ 適用 ] をクリックします。  
選択した画像が背景として読み込まれます。



- 5 必要に応じて配置を調整します。  
詳しくは EPSON Total Disc Maker のヘルプを参照してください。



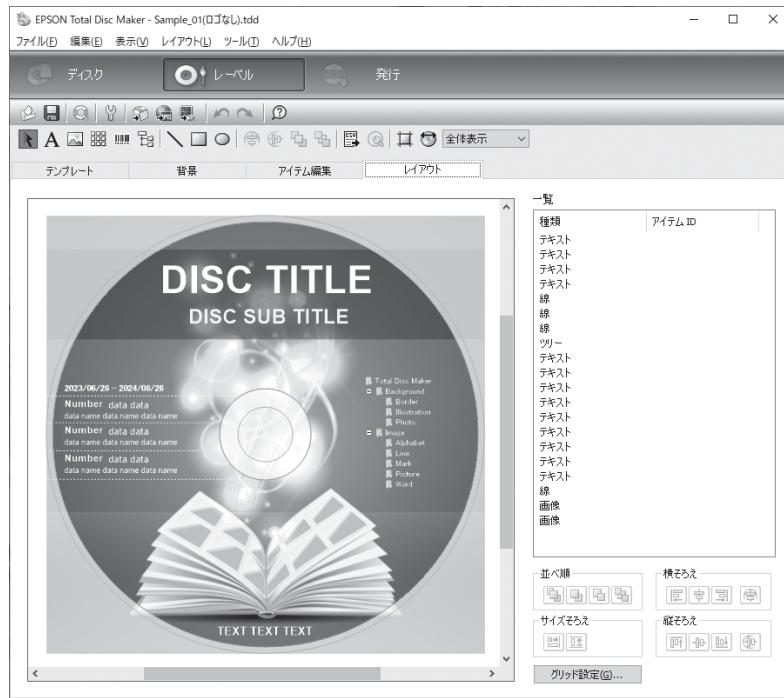
設定項目	説明
配置	画像の配置方法を選択します。
トリミング	画像の不要な部分を切り取ります。
画質調整	画像の明るさとコントラストを調整します。

## レーベルのテンプレートを作成する

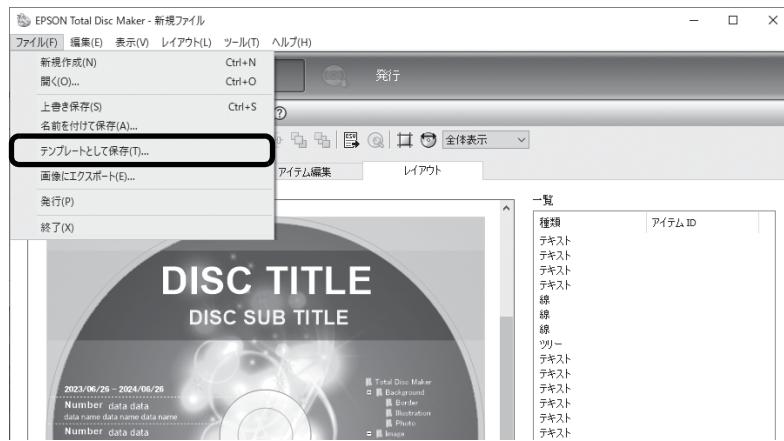
作成したレーベルをテンプレートとして保存しておくことができます。

### 1 EPSON Total Disc Maker でレーベルを作成します。

レーベルの作成方法は、本書 91 ページ「レーベルの作成」を参照してください。



### 2 [ ファイル ] メニューの [ テンプレートとして保存 ] をクリックし、テンプレートファイルを保存します。



[ テンプレート ] 画面の [ 読み込み先 ] でテンプレートファイルを保存したフォルダ名を指定すると、作成したテンプレートを選択できるようになります。

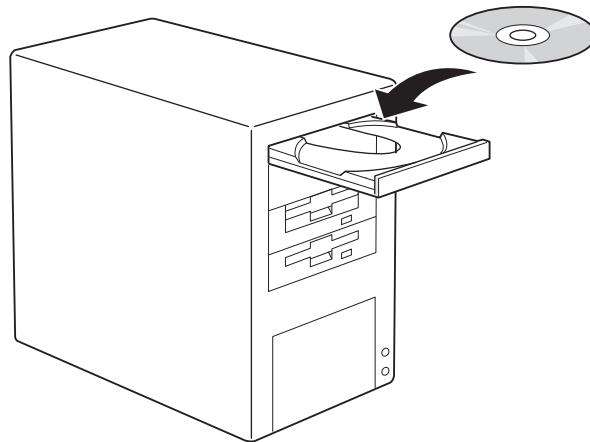
## ディスクから直接コピーを作成する

クライアントコンピューターのドライブにセットしたCD/DVD/BDディスクから直接コピーディスクを作成することができます。

### 注意

- コピー元として使用するドライブは、MMC4 に準拠したコマンドをサポートし、MMC4 に準拠した動作を行うものをご利用ください。
- コピー元として使用するドライブの機種により、コピーディスクを作成できない場合があります。その場合は、コピー元のドライブを替えてお試しください。
- コピー元のディスクがマルチセッションの CD/DVD/BD の場合は、コピーすることはできません。
- コピー元のディスクがパケットライト CD の場合は、コピーすることはできません。

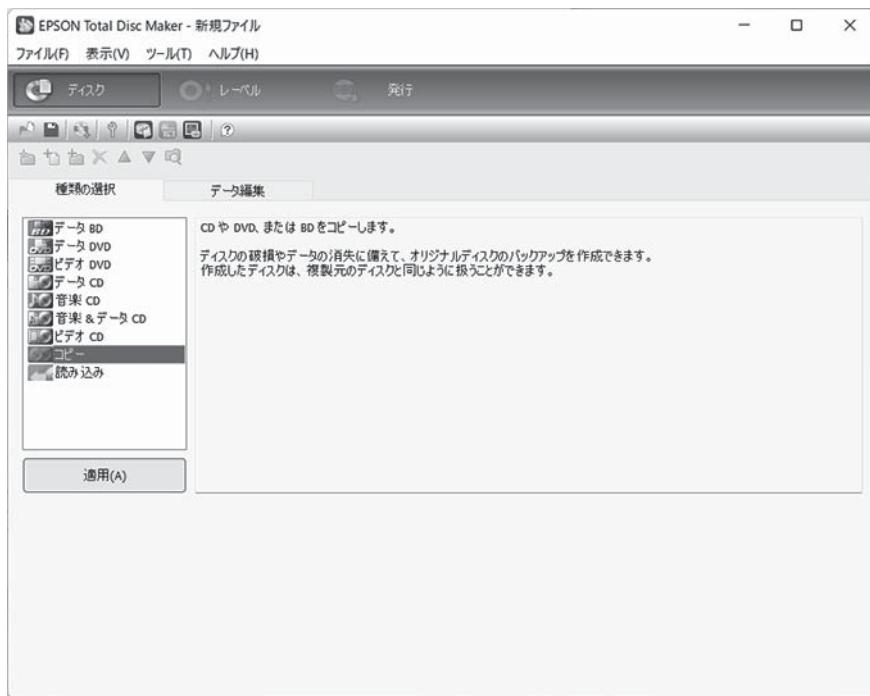
1 コンピューターのドライブにコピーを作成したいディスクをセットします。



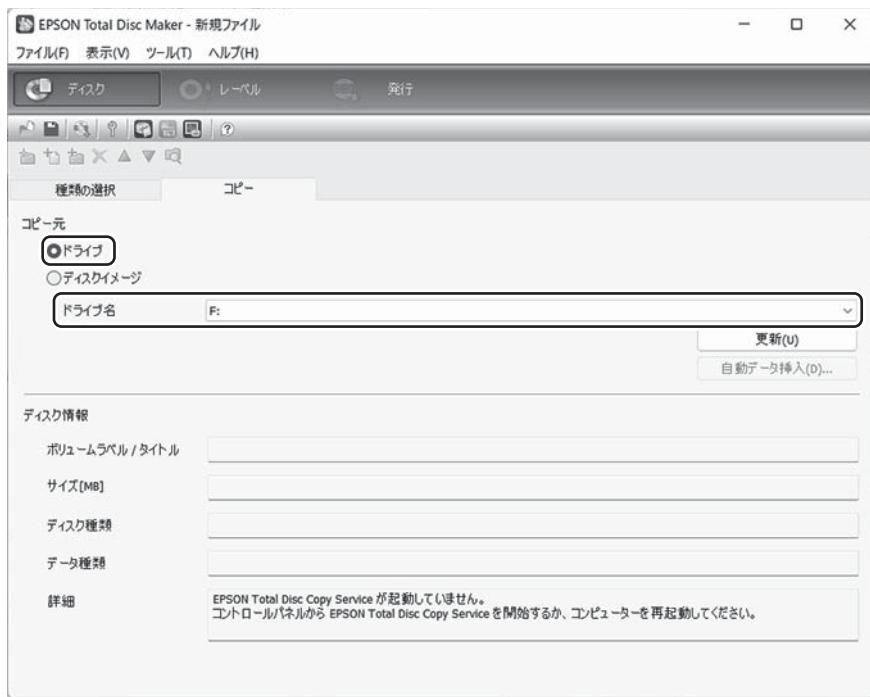
2 EPSON Total Disc Maker を起動します。

起動方法は、本書 37 ページ「EPSON Total Disc Maker の起動」を参照してください。

3 [種類の選択] で [コピー] を選択し、[適用] をクリックします。



4 [コピー元] で「ドライブ」を選択し、ディスクをセットしたドライブ名を選択します。



以降、通常のディスク作成の手順に従って、レーベルの作成（本書 91 ページ参照）とディスクの発行（本書 104 ページ参照）を行います。

## ディスクイメージファイルからコピーを作成する

ディスクイメージファイルを使用して、コピーディスクを作成することができます。

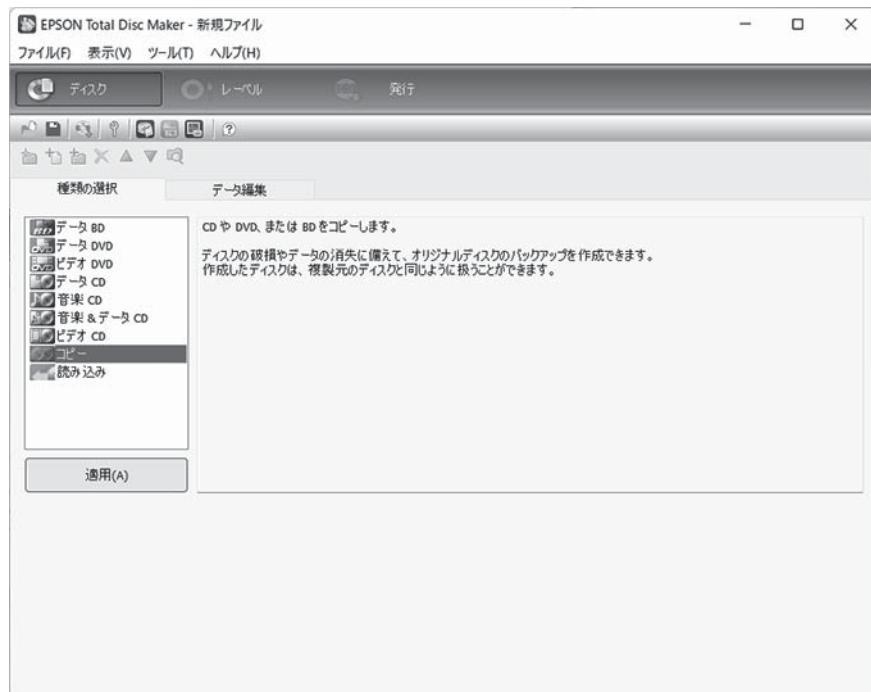
### 参考

- 書き込みデータの登録(本書 87 ページ参照)後、[ ファイル ] メニューの [ ディスクイメージを作成 ] をクリックすると、ディスクイメージファイルを作成することができます。
- EPSON Total Disc Maker で読み込み、複製などができるイメージファイル(ISO)は、Total Disc Maker で作成したもののみです。他社のソフトウェアで作成したイメージファイルや、他社のソフトウェアで作成したディスクから読み込んだイメージファイルについては、動作を保証しておりません。

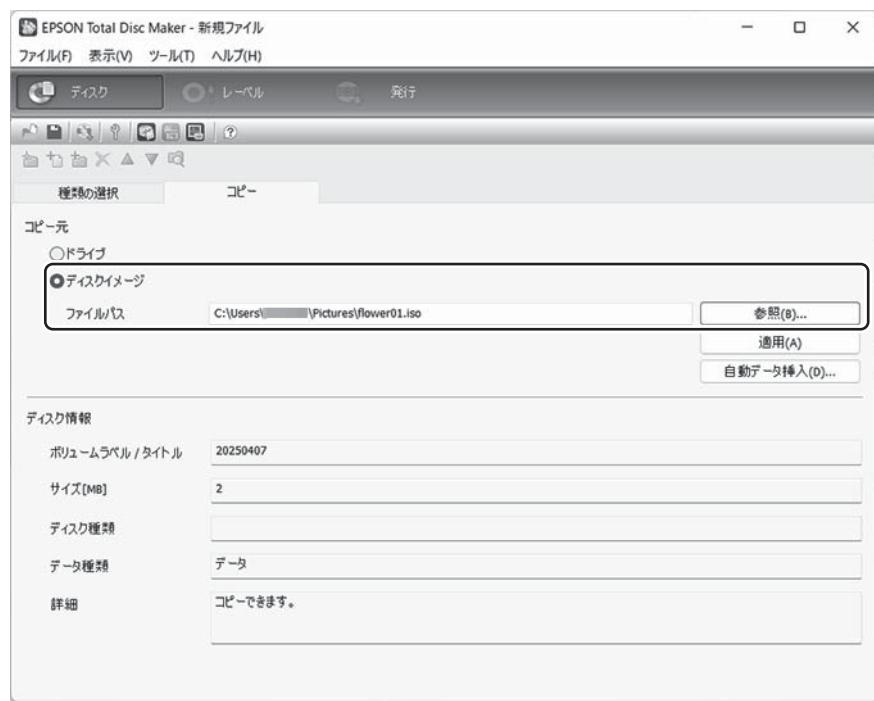
### 1 EPSON Total Disc Maker を起動します。

起動方法は、本書 37 ページ「EPSON Total Disc Maker の起動」を参照してください。

### 2 [種類の選択] で [コピー] を選択し、[適用] をクリックします。



- 3 [ コピー元 ] で「ディスクイメージ」を選択し、[ 参照 ] をクリックしてディスクイメージファイルを指定します。



以降、通常のディスク作成の手順に従って、レーベルの作成（本書 91 ページ参照）とディスクの発行（本書 104 ページ参照）を行ってください。

## 作成済みのディスクと同じディスクを作成する

JOB を再発行することで、一度作成したディスクと同じ内容（データ / レーベル）のディスクを簡単に作成することができます。

### 注意

- 市販のソフトウェアから印刷したディスクと同じディスクを作成することはできません。
- 同じディスクを作成できるのは、JOBの発行時にJOBデータを保存しており、発行時のスタッカーセットと現在のスタッカーセットが一致したものだけです。（本書 106 ページ参照）
- レーベル印刷データに自動データ（発行日、発行時刻）を挿入していると、JOBデータを保存できません。
- 本製品内蔵のハードディスクのトラブルによるスプールデータ（JOB データ）の消失に備えて、EPSON Total Disc Maker のファイルの保存機能でデータファイル (tdd ファイル) と書き込みデータをコンピューターに保存しておくことをお勧めします。

1 EPSON Total Disc Net Administrator にログインします。

ログイン方法は、本書 51 ページ「EPSON Total Disc Net Administrator へのログイン」を参照してください。

2 検索オプションを使って、再度ディスクを作成したい JOB を検索します。



作成が可能な JOB には、 が表示されます。



	発行日	JOB名	状態	
詳細	2025/01/29	TDM	登録済み	
詳細	2025/01/29	K265	発行待ち	
詳細	2025/01/29	K265	一時停止中	
詳細	2025/01/29	TDM	完了	

**注意**

同じディスクを作成できるのは、「完了」状態の JOB だけです。

3 [ 詳細 ] をクリックします。



	発行日	JOB名	状態	
詳細	2025/01/29	TDM	登録済み	
詳細	2025/01/29	K265	発行待ち	
詳細	2025/01/29	K265	一時停止中	
詳細	2025/01/29	TDM	完了	

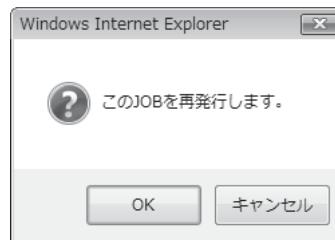
4 [再発行] をクリックします。



5 必要に応じて [発行枚数] を変更し、[発行] をクリックします。



6 [OK] をクリックします。



ディスクの発行処理が開始されます。

**注意**

処理待ちの JOB がある場合は、JOB の発行順にディスクの発行処理が開始されます。

7 発行処理が完了したら、作成済みディスクを取り出します。  
詳細は、本書 107 ページ「ディスクの取り出し」を参照してください。

## 印刷の色を調整する

ここでは、印刷データの色を調整し、ラベルを印刷する手順を説明します。

### 参考

- 印刷時に色調整を加えるだけで、データそのものの色調整は行いません。
- プリンタードライバーの基本設定画面で、[モード設定] を [黒] に設定すると、色の調整は行えません。

1 プリンタードライバーの設定画面を表示します。

表示方法は、本書 59 ページ「プリンタードライバー画面の表示」を参照してください。

2 [カラー] を選択して [色設定] をクリックします。



3 [マニュアル色補正] を選択し、各項目を設定して、[OK] をクリックします。



色補正方法	以下の [色補正方法] の設定に従い、印刷するデータの色バランスを整えます。	
	自然な色あい	プリンタードライバーの標準的な色補正で印刷します。より自然な発色状態になるように色処理を行います。
	あざやかな色あい	彩度（あざやかさ）を上げ、色味を強くする色処理を行います。
	EPSON 基準色	エプソンの基準色になるように色処理を行います。
	Adobe RGB	より広い色空間の Adobe RGB で色処理を行います。Adobe RGB のカラースペース情報を持った印刷データの印刷時などに選択します。
明度	画像全体の明るさを調整します。全体的に暗い画像や明るい画像に対して有効です。	
コントラスト	画像の明暗比を調整します。標準を 0 として、プラス (+) 方向にスライドさせると、コントラストが上がり、明るい部分はより明るく、暗い部分はより暗くなります。マイナス (-) 方向にスライドさせると、コントラストが落ち、画像の明暗の差が少なくなります。	
彩度	画像の彩度（色のあざやかさ）を調整します。標準を 0 として、プラス (+) 方向にスライドさせると、彩度が上がり色味が強くなります。マイナス (-) 方向にスライドさせると、彩度が落ちて色味がなくなり、無彩色化されてグレーに近くなります。	
シアン	- 設定：赤みが強くなります。 + 設定：青緑（シアン）が強くなります。	
マゼンタ	- 設定：緑色が強くなります。 + 設定：赤紫（マゼンタ）が強くなります。	
イエロー	- 設定：青色が強くなります。 + 設定：黄色（イエロー）が強くなります。	

## 差し込み機能を使って印刷する・データを書き込む

差し込み機能を使うと、印刷する内容や書き込むデータを、ディスクごとに CSV ファイルで指定することができます。

この機能には、3 種類の用途があります。この機能についての詳細は、EPSON Total Disc Maker のヘルプを参照してください。

### 用途 1: レーベル印刷

ディスクごとに異なる数字やバーコードを印刷できます。

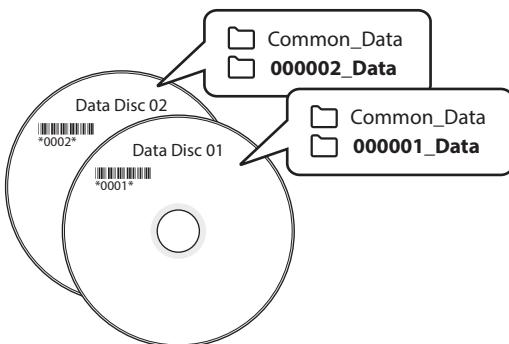
設定手順は、131 ページ「差し込み機能（レーベル印刷）」を参照してください。



### 用途 2: データファイルの書き込み

ディスクごとに異なるデータを書き込むことができます。

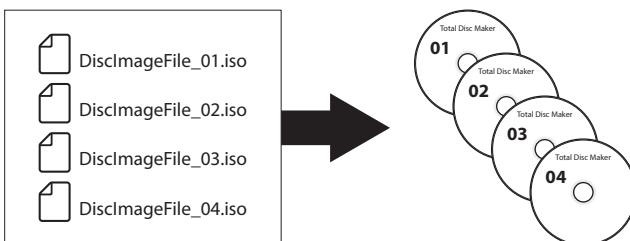
設定手順は、135 ページ「差し込み機能（データファイルの書き込み）」を参照してください。



### 用途 3: ディスクイメージの書き込み

ディスクごとに異なるディスクイメージファイルを、まとめて書き込むことができます。

設定手順は、139 ページ「差し込み機能（ディスクイメージの書き込み）」を参照してください。



## 制限事項

差し込み機能には、以下の制限があります。

### 1度に印刷できる枚数

差し込み機能を使用して1度に印刷できるディスク枚数は、100枚です。

### レベルに作成できるアイテム数

1つのレベルに作成できるアイテム数は、下表のとおりです。

項目	アイテム	制限
最大文字数	テキスト	1024 文字 (2048 byte)
最大アイテム数	サムネイル	10 個
	画像	50 個
	全アイテム	計 255 個

### 差し込み機能に対応しているアイテムの種類

差し込み機能に対応しているアイテムは、テキストとバーコードのみです。

## CSV ファイルの作成

差し込み機能で使用する CSV ファイルは、以下のフォルダーにある CSV ファイルを参考にして作成してください。  
EPSON Total Disc Maker インストール先フォルダー（デフォルト設定）：

- 32 ビット OS : C:\Program Files\EPSON\Total Disc Maker\sample
- 64 ビット OS : C:\Program Files (x86)\EPSON\Total Disc Maker\sample

A	B	C	列名	D	E	F	G
No	Title	Subtitle	Training Provider	Host Location	Date	Files	
1	121001 Coaching and Consultation	Delegation: Delegating Personal Leaders	ABCD Workshops, Inc.	ABCD Training Center, CA	10/1/2012	d:\data\121001	
3	121002 Coaching and Consultation	Risk Management - Why and How	ABCD Workshops, Inc.	ABCD Training Center, CA	10/1/2012	d:\data\121002	
4	121003 Coaching and Consultation	Coaching Vs. Mentoring	ABCD Workshops, Inc.	ABCD Training Center, CA	10/2/2012	d:\data\121003	
5	121004 Coaching and Consultation	Building Blocks of an Effective Team	ABCD Workshops, Inc.	ABCD Training Center, CA	10/2/2012	d:\data\121004	
6	121005 Coaching and Consultation				10/3/2012	d:\data\121005	
7	121006 Coaching and Consultation				10/3/2012	d:\data\121006	
8	121007 Coaching and Consultation	The Golden Rule to Effective Leadership	ABCD Workshops, Inc.	ABCD Training Center, CA	10/4/2012	d:\data\121007	
9	121008 Coaching and Consultation	Leadership Vs. Management 101	ABCD Workshops, Inc.	ABCD Training Center, CA	10/4/2012	d:\data\121008	
10	121009 Coaching and Consultation	The Secret to Effective Meetings	ABCD Workshops, Inc.	ABCD New York Center	10/4/2012	d:\data\121009	
11	121010 Coaching and Consultation	Time Management for Coaches	ABCD Workshops, Inc.	ABCD New York Center	10/4/2012	d:\data\121010	

また、使用できる CSV ファイルには、以下の制限事項があります。

項目	制限
1行目	列名であること
最大行数 *	101 個
最大列数 *	257 列

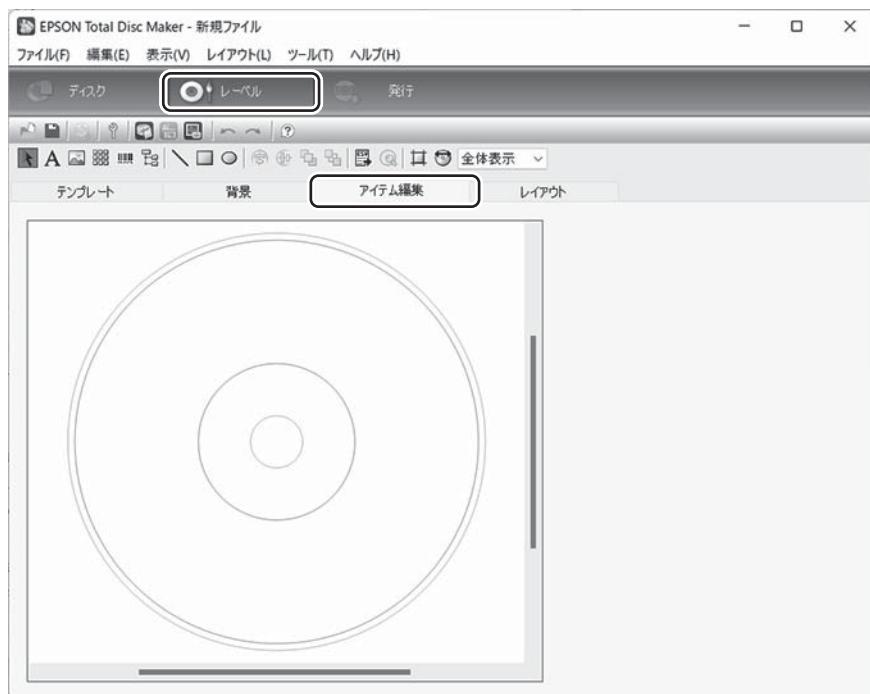
\* : CSV ファイルに記載されたデータのうち、最大行数または最大列数を超えた部分は読み込まれません。

最大行数には列名を含みます。

## 設定手順

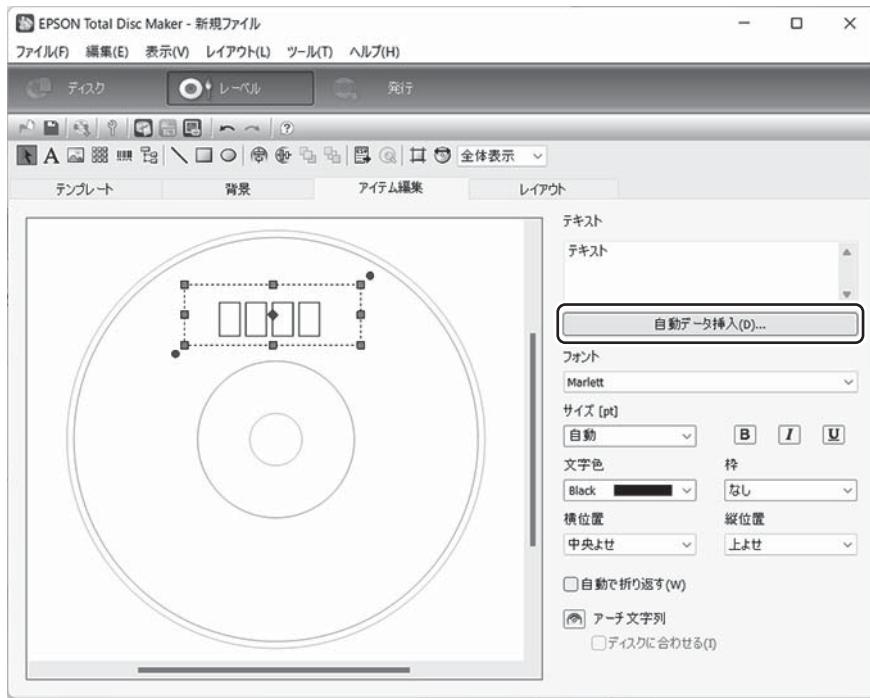
### 差し込み機能(ラベル印刷)

- 1 差し込みたい内容が書かれた CSV ファイルを作成します。  
CSV ファイルについては、130 ページ「CSV ファイルの作成」を参照してください。
- 2 EPSON Total Disc Maker を起動します。  
起動方法は、37 ページ「EPSON Total Disc Maker の起動」を参照してください。
- 3 ラベルビューを選択して、[ アイテム編集 ] タブをクリックします。

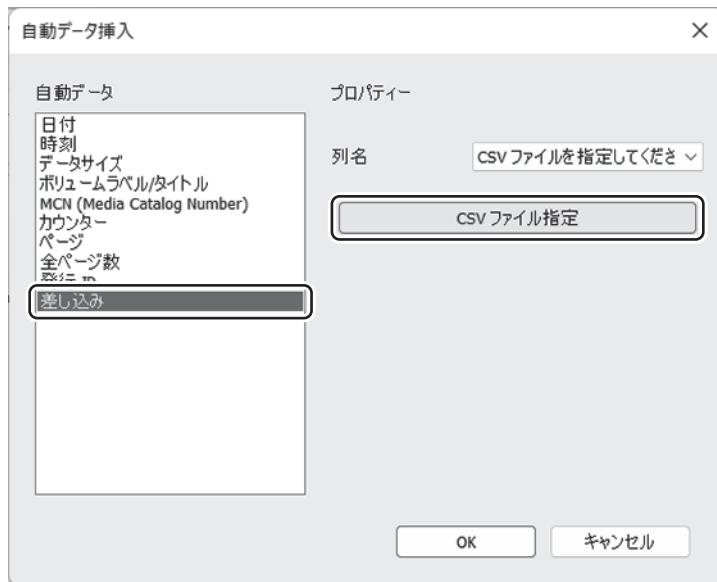


- 4 ツールバーの **A** [ テキスト ] をクリックし、差し込む内容を配置したい場所をクリックします。  
テキストアイテムが、編集エリアに表示されます。  
バーコードアイテムを差し込む場合は、 **■■■** [ バーコード ] をクリックします。

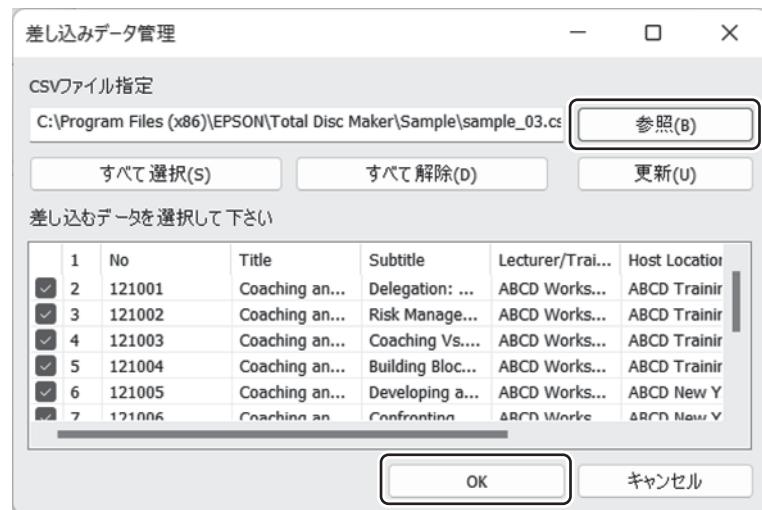
- 5 [自動データ挿入] をクリックします。  
自動データ挿入画面が表示されます。



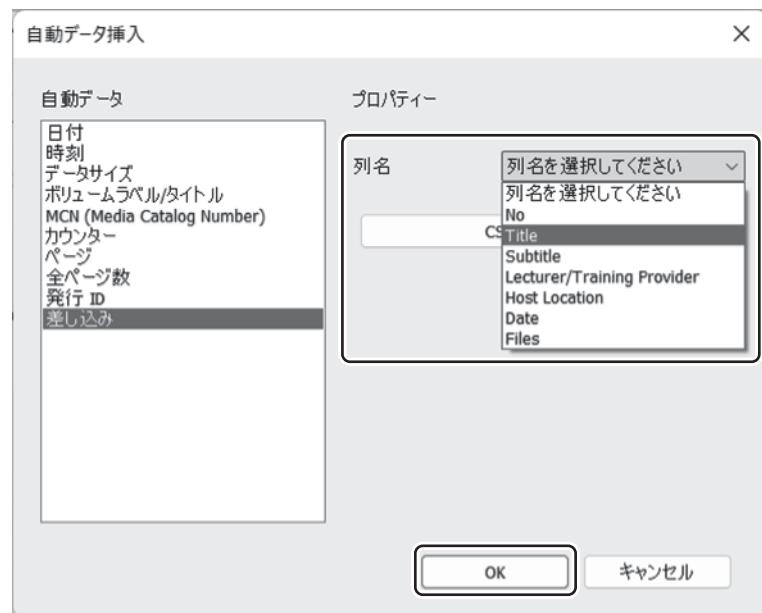
- 6 自動データのリストから [差し込み] を選択し、[CSV ファイル指定] をクリックします。  
差し込みデータ管理画面が表示されます。



- 7 [参照] をクリックし、手順 1 で作成した CSV ファイルを選択します。  
発行したい行のチェックボックスにチェックを入れ、[OK] をクリックします。



- 8 テキストアイテムに差し込みたいデータの列名を [列名] で選択して、[OK] をクリックします。



9 フォーマットチェックが終わったら、[OK] をクリックします。

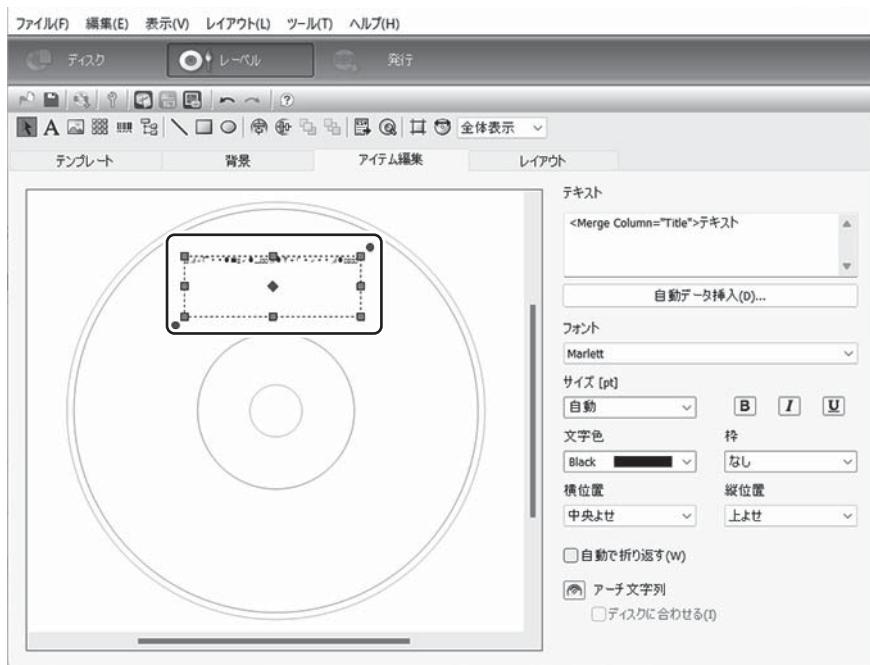


参考

- エラーが見つかった場合は、[キャンセル] をクリックし、CSV ファイルを修正してください。
- 修正した CSV ファイルを読み込むには、差し込みデータ管理画面で[更新]をクリックしてください。

10 テキストアイテムに、選択した列名のデータが差し込まれたことを確認します。

他の列の内容を差し込みたい場合は、手順 8 から手順 10 を繰り返します。



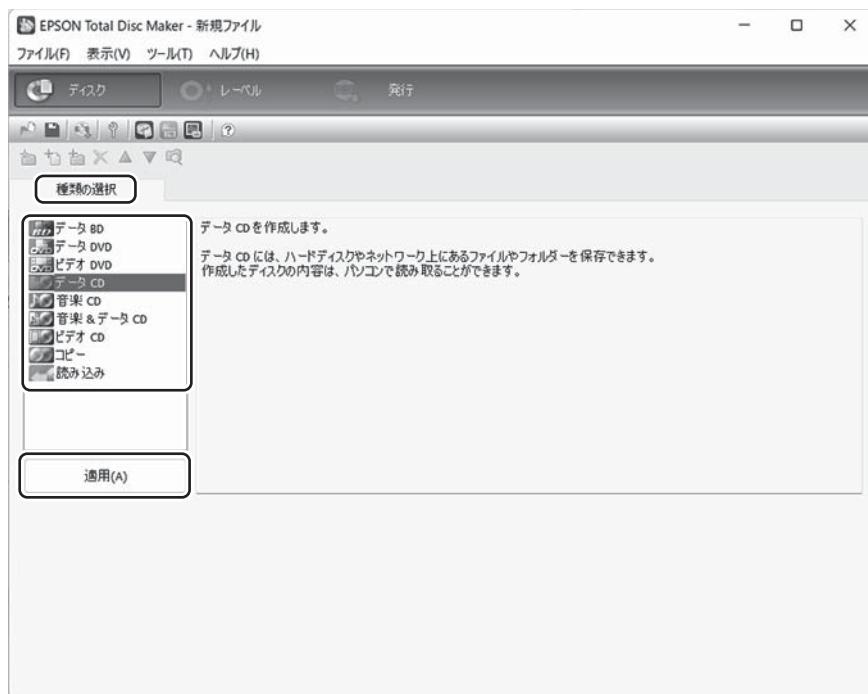
参考

1 枚目のディスクのラベルに印刷されるデータのみ、編集エリアに表示されます。

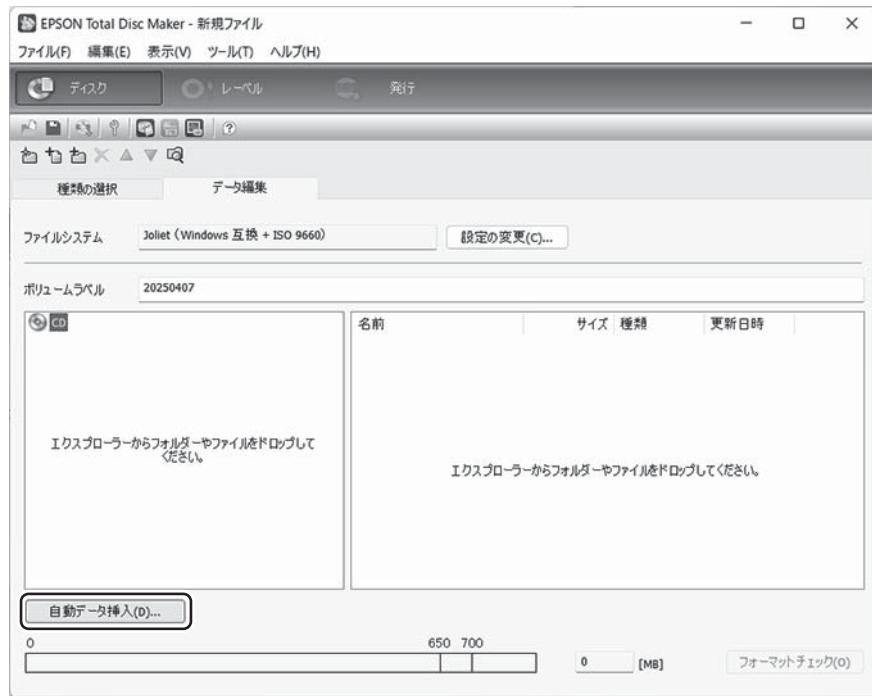
以降、通常のディスク作成の手順に従って、ディスクの発行（本書 104 ページ参照）を行います。

## 差し込み機能(データファイルの書き込み)

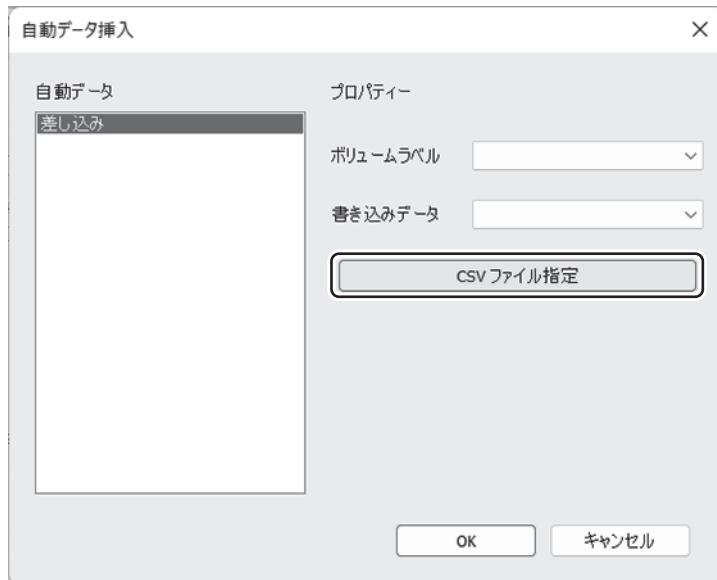
- 1** 差し込むデータの格納先フォルダーをフルパスで指定した CSV ファイルを作成します。  
CSV ファイルについては、130 ページ「CSV ファイルの作成」を参照してください。  
指定できるフォルダーは、1 枚のディスクに対して 1 つのフォルダーです。
- 2** EPSON Total Disc Maker を起動します。  
起動方法は、37 ページ「EPSON Total Disc Maker の起動」を参照してください。
- 3** ディスクビューの [ 種類の選択 ] タブで、[ データ BD] ・ [ データ DVD] ・ [ データ CD] のいずれかを選択して、[ 適用 ] をクリックします。



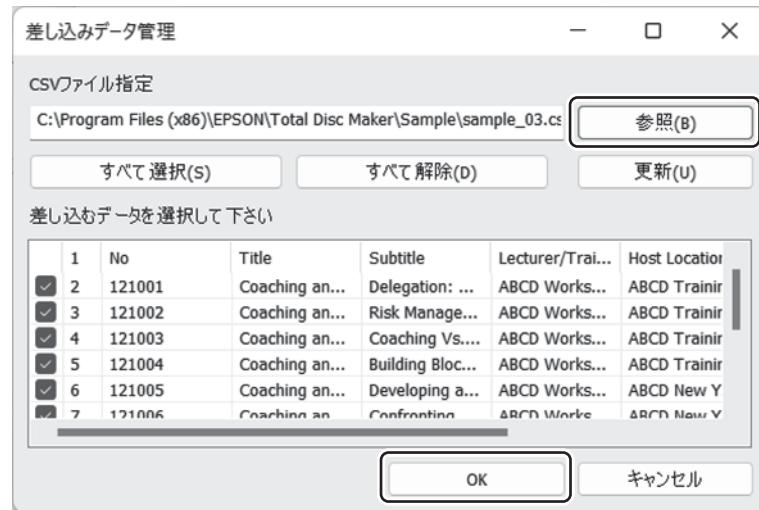
- 4 [データ編集] タブで [自動データ挿入] をクリックします。  
自動データ挿入画面が表示されます。



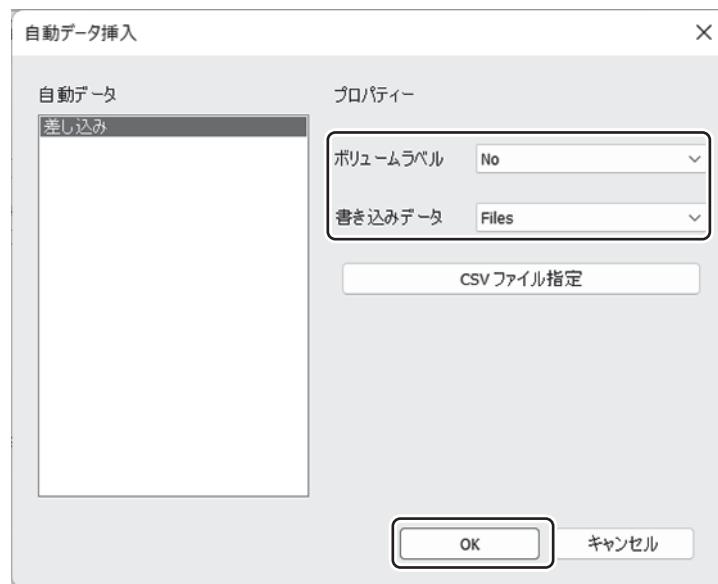
- 5 [CSV ファイル指定] をクリックします。  
差し込みデータ管理画面が表示されます。



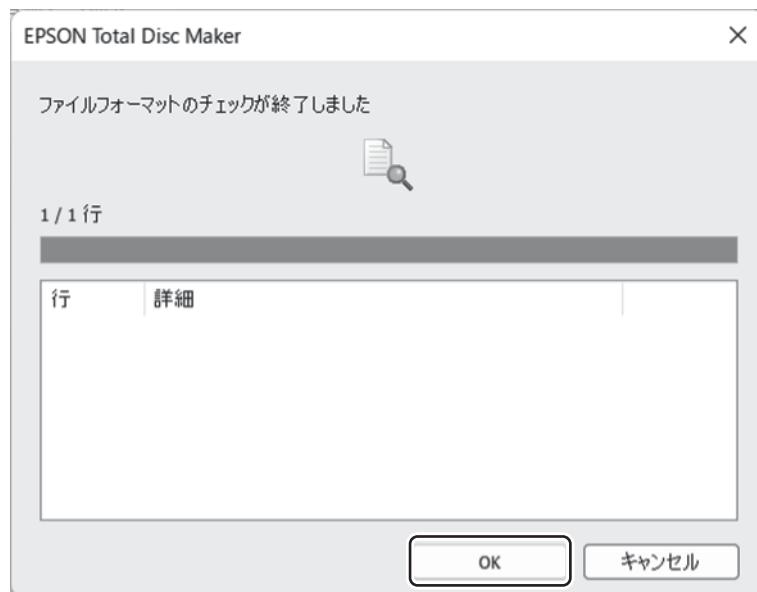
- 6 [参照] をクリックし、手順 1 で作成した CSV ファイルを選択します。  
発行したい行のチェックボックスにチェックを入れ、[OK] をクリックします。



- 7 差し込みたいデータファイルのボリュームラベルが書かれた列名を [ボリュームラベル] で選択し、フルパスが書かれた列名を [書き込みデータ] で選択して、[OK] をクリックします。



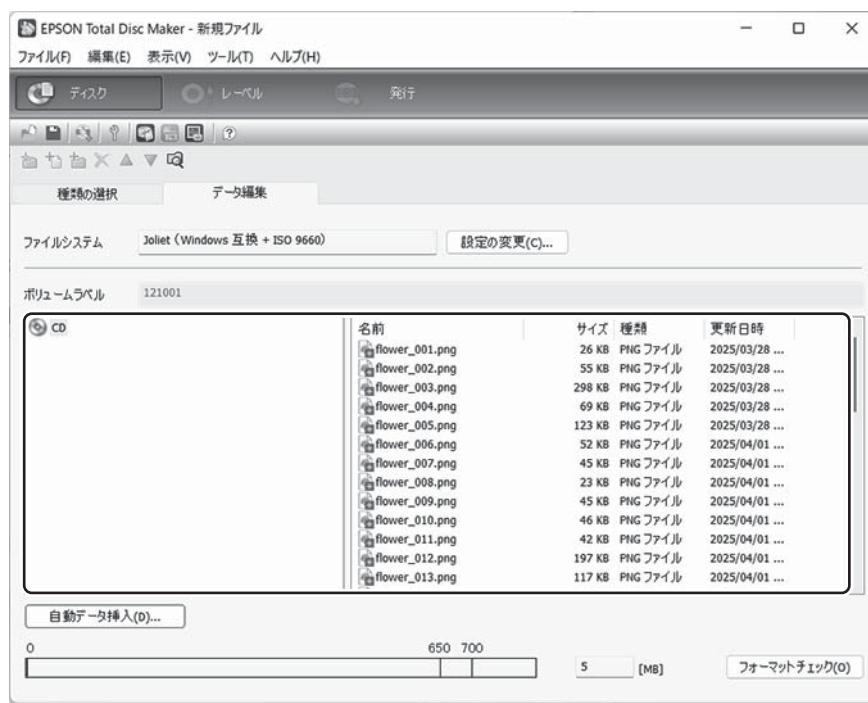
## 8 フォーマットチェックが終わったら、[OK] をクリックします。



### 参考

- エラーが見つかった場合は、[キャンセル] をクリックし、CSV ファイルを修正してください。
- 修正した CSV ファイルを読み込むには、差し込みデータ管理画面で [更新] をクリックしてください。

## 9 ディスクビューの [データ編集] タブに書き込むデータが表示されたことを確認します。



### 参考

- 1 枚目のディスクに書き込まれる内容のみ、表示されます。
- CSV ファイルで指定した差し込むデータには、**+** が表示されます。

以降、通常のディスク作成の手順に従って、ディスクの発行（本書 104 ページ参照）を行います。

## 差し込み機能(ディスクイメージの書き込み)

- 1 書き込みたいディスクイメージファイルをフルパスで指定した CSV ファイルを作成します。

CSV ファイルについては、130 ページ「CSV ファイルの作成」を参照してください。

**参考**

EPSON Total Disc Maker で読み込み、複製などができるイメージファイル (ISO) は、Total Disc Maker で作成したもののみです。

他社のソフトウェアで作成したイメージファイルや、他社のソフトウェアで作成したディスクから読み込んだイメージファイルについては、動作を保証しておりません。

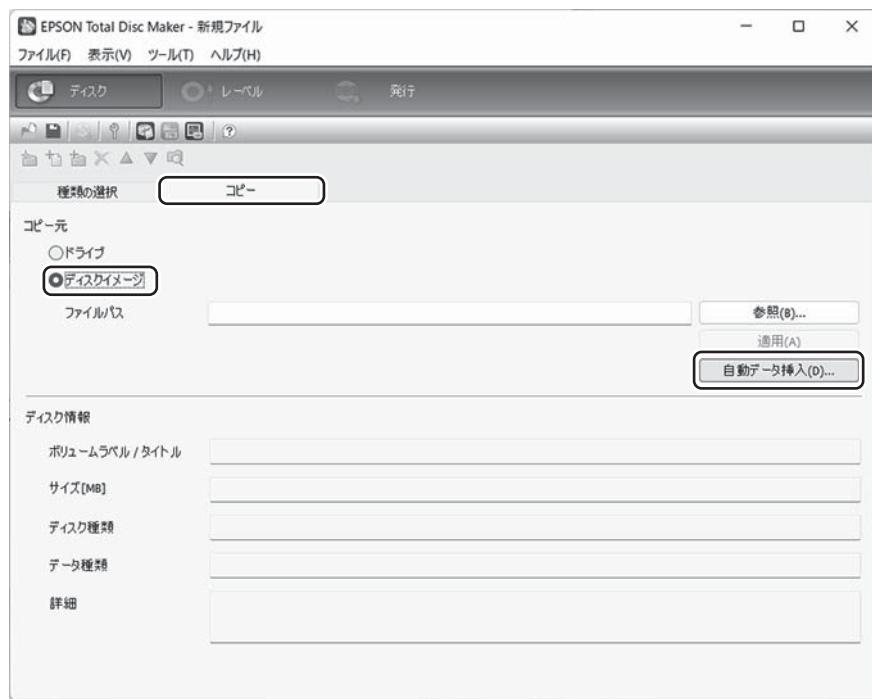
- 2 EPSON Total Disc Maker を起動します。

起動方法は、37 ページ「EPSON Total Disc Maker の起動」を参照してください。

- 3 ディスクビューの [ 種類の選択 ] タブで [ コピー ] を選択して、[ 適用 ] をクリックします。



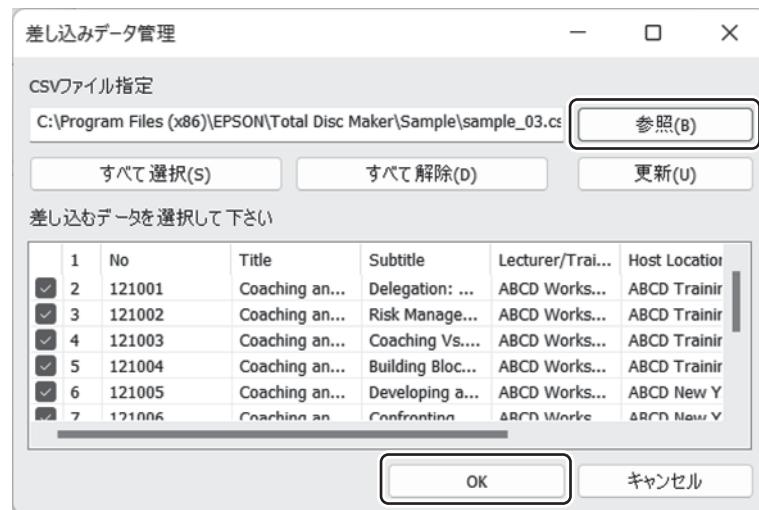
- 4 [コピー] タブで [ディスクイメージ] を選択して、[自動データ挿入] をクリックします。  
自動データ挿入画面が表示されます。



- 5 [CSV ファイル指定] をクリックします。  
差し込みデータ管理画面が表示されます。



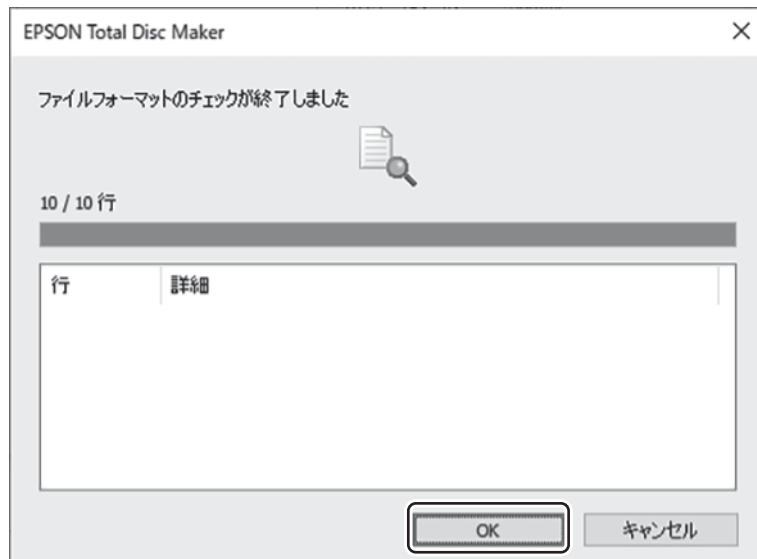
- 6 [参照] をクリックして、手順 1 で作成した CSV ファイルを選択します。  
発行したい行のチェックボックスにチェックを入れ、[OK] をクリックします。



- 7 書き込みたいディスクイメージファイルのフルパスが書かれた列名を [ ファイルパス ] に設定し、[OK] をクリックします。



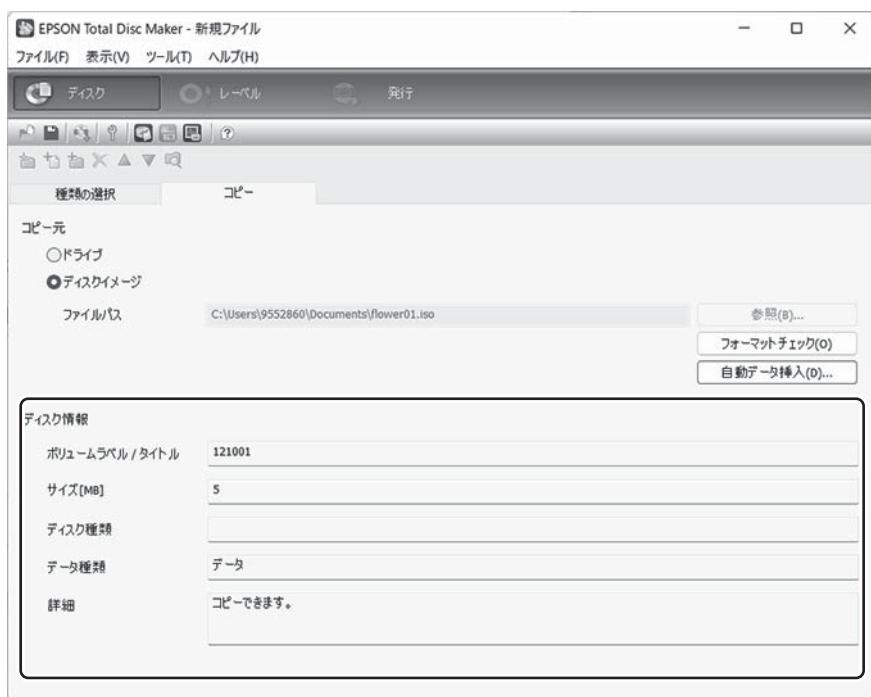
8 フォーマットチェックが終わったら、[OK] をクリックします。



参考

- エラーが見つかった場合は、[キャンセル] をクリックし、CSV ファイルを修正してください。
- 修正した CSV ファイルを読み込むには、差し込みデータ管理画面で[更新]をクリックしてください。

9 [ディスク情報] に書き込みたいディスクイメージファイルのディスク情報が表示されることを確認します。



参考

1 枚目のディスク情報のみ、表示されます。

以降、通常のディスク作成の手順に従って、ディスクの発行（本書 104 ページ参照）を行います。

# メンテナンス

## メンテナンス情報の確認

ここでは、本製品の保守・サポート時に有用な情報の確認方法を説明します。

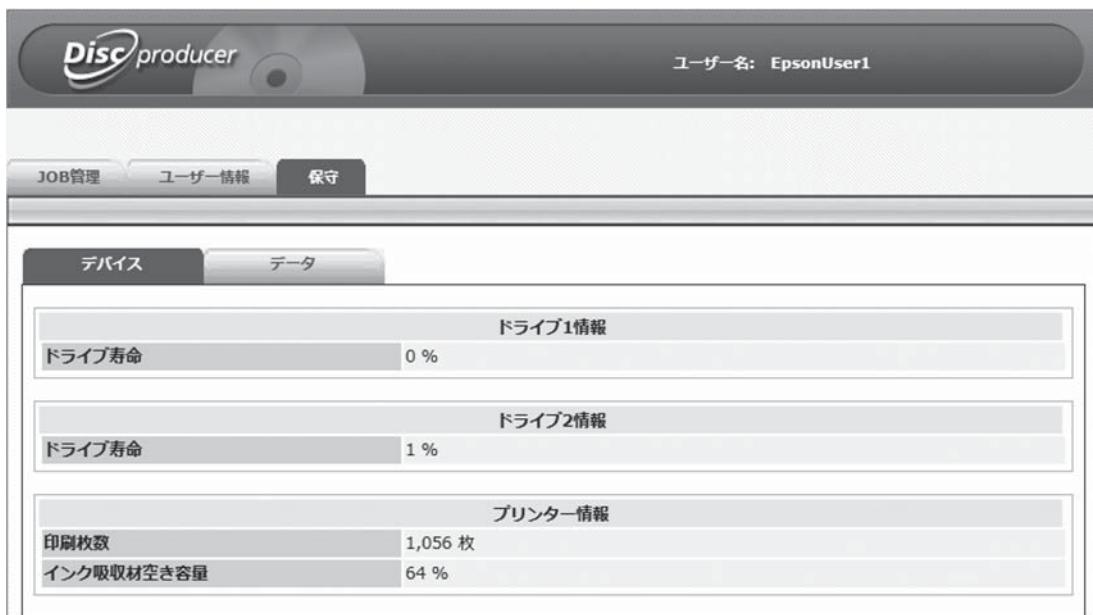
### デバイス情報の確認

内蔵ドライブの使用状況とディスクの印刷枚数の確認は、以下の手順で行います。

- 1 EPSON Total Disc Net Administrator にログインします。  
ログイン方法は、本書 51 ページ「EPSON Total Disc Net Administrator へのログイン」を参照してください。
- 2 [保守] タブをクリックします。



[デバイス] 画面に、ドライブ 1/2 の使用状況とディスクの印刷枚数が表示されます。



#### 参考

ドライブ 1/2 の使用状況、ディスクの印刷枚数、インク吸収材空き容量は、EPSON Total Disc Setup の [プロパティー] 画面の [メンテナンス情報] タブをクリックしても表示できます。

## 動作ログのダウンロード

本製品の操作、動作の履歴は、動作ログとして記録されており、稼動日 30 日分の動作ログファイルをダウンロードすることができます。本製品の保守・サポート時に使用します。

動作ログファイルのダウンロードは、以下の手順で行います。

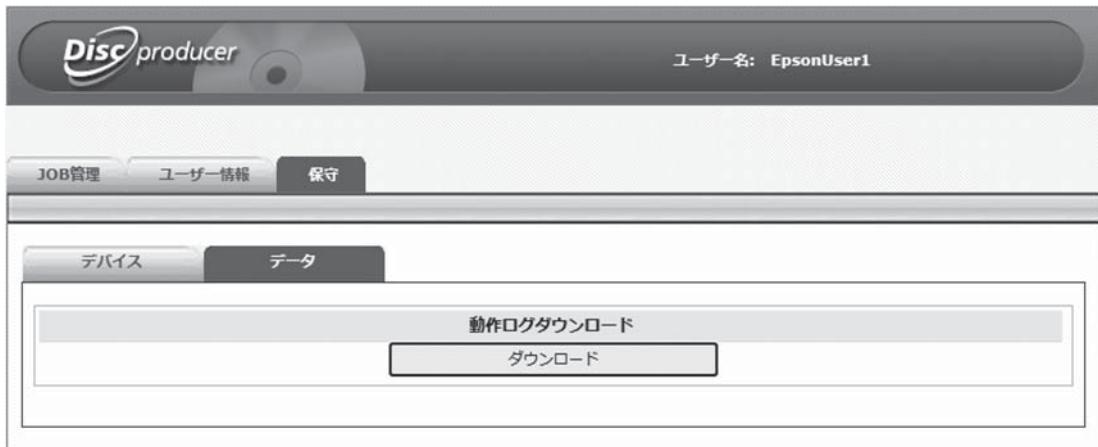
**1** EPSON Total Disc Net Administrator にログインします。

ログイン方法は、本書 51 ページ「EPSON Total Disc Net Administrator へのログイン」を参照してください。

**2** [保守] 画面の [データ] タブをクリックします。



**3** [ダウンロード] をクリックします。



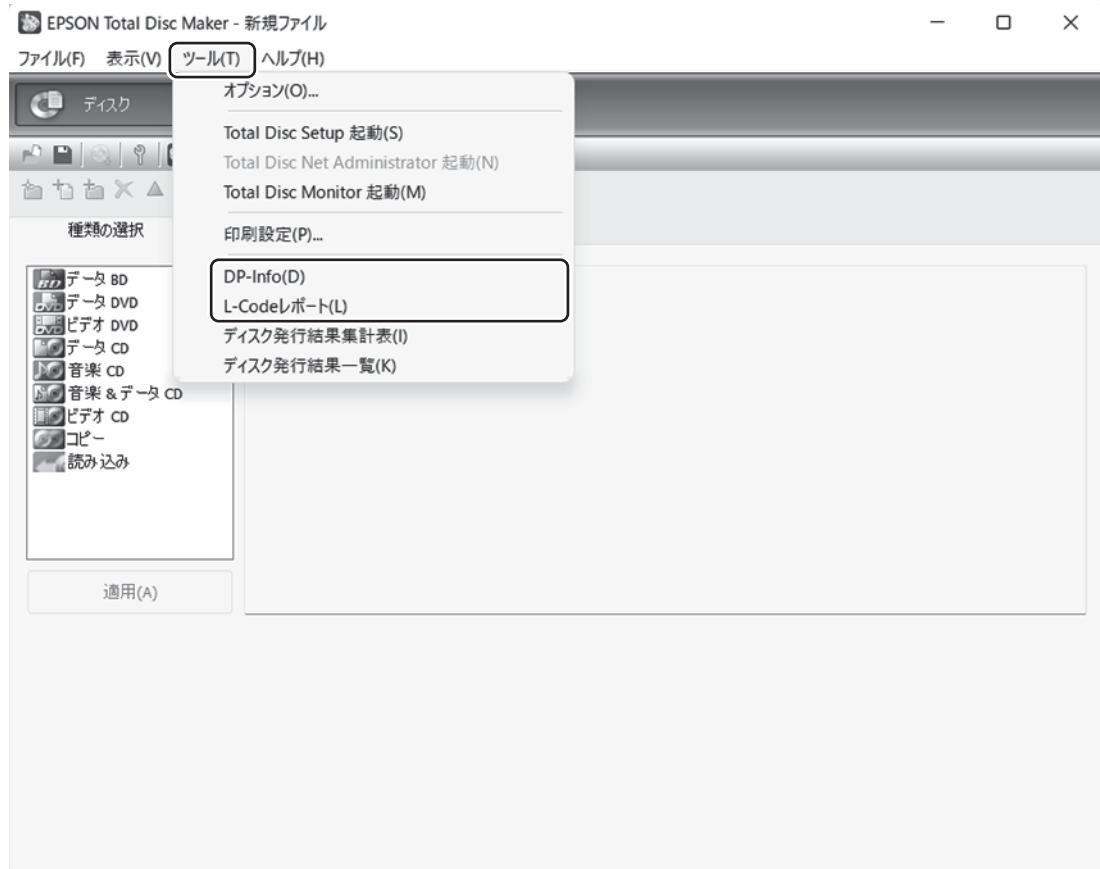
**4** 動作ログファイルの保存先を指定して、保存します。

# レポート機能

サポート窓口に問い合わせをする場合に、レポート機能を使用します。

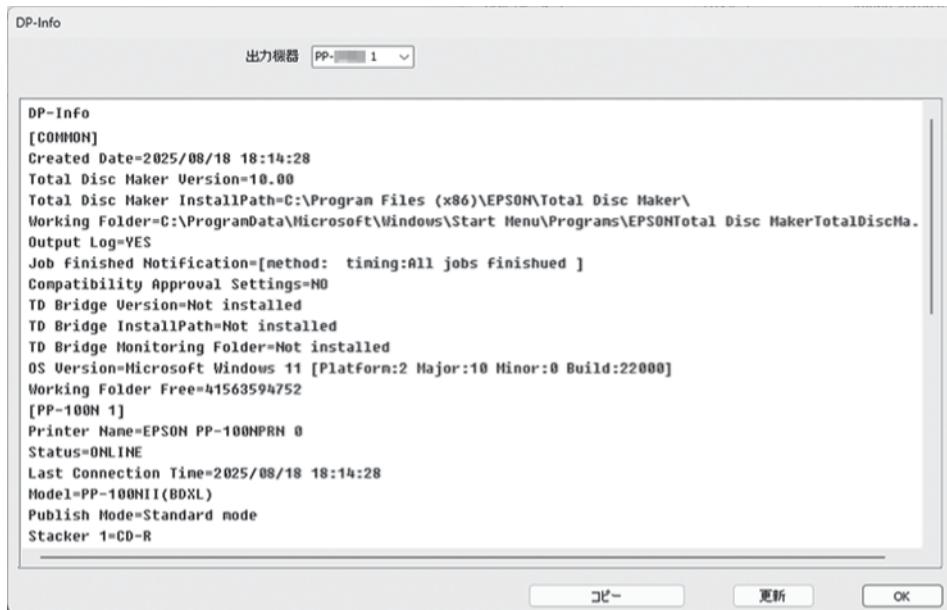
## レポート機能の表示

EPSON Total Disc Maker のツールメニューから機能を選択します。



## [DP-Info] 画面

ソフトウェアをインストールした PC に関する情報と、接続されている機器に関する情報を表示します。  
表示内容は以下のとおりです。



項目	説明
出力機器	情報を取得する機器を選択します。
コピー	表示されている内容を、クリップボードにコピーします。
更新	情報を更新します。
OK	画面を閉じます。

## [L-Code] レポート画面

L-Code 履歴ファイルを、日付の新しい順に一覧表示します。

### 参考

L-Code とは、本製品のエラーコードで EPSON Total Disc Monitor の「デバイスの状態」に表示されます。  
このレポートは接続している機器ごとに作成されます。



表示内容は以下のとおりです。

L-Codeレポート			
出力機器 2 / 1			
Date	Time	L-Code	Status
2025/07/22	14:39:08.245	L7102	End
2025/07/22	14:39:06.082	L7106	End
2025/07/22	14:39:06.053	L7102	Start
2025/07/22	14:38:40.809	L7106	Start
2025/07/22	14:38:40.784	L7102	End
2025/07/22	14:38:38.479	L7103	End
2025/07/22	14:38:38.437	L7102	Start
2025/07/22	14:38:33.819	L7103	Start
2025/07/22	14:38:33.785	L7102	End
2025/07/22	14:38:31.547	L7103	End

コピー 更新 OK

項目	説明
出力機器	L-Code レポートを表示する機器を選択します。
コピー	マウスで選択した行を、クリップボードにコピーします。 コピーされる内容は、148 ページ「コピーされる内容」を参照してください。
更新	L-Code 履歴ファイルを再度読み込みます。
OK	画面を閉じます。

## L-Code レポートの記録内容

L-Code が発生した日時と終了した日時を記録します。

例)

2025/05/23	09:52:45.718	L7000	End
2025/05/23	09:48:33.570	L7000	Start

## コピーされる内容

「コピー」でクリップボードにコピーされる内容は、以下のとおりです。



日付	時間	機器	状態
2025/05/23	12:05:21.808	L7000	Start
2025/05/23	12:04:43.819	L7113	End
2025/05/23	12:04:29.578	L7113	Start
2025/05/23	12:04:04.294	L7102	End
2025/05/23	12:04:02.250	L7102	Start
2025/05/23	11:52:28.867	L7000	End
2025/05/23	11:49:29.916	L7000	Start

# インクカートリッジの交換

## インク残量の確認方法

6つのインクカートリッジのうち、ひとつでもインクが交換時期になると、印刷ができなくなります。

インクカートリッジの交換時期が近づくと、インクカートリッジの交換時期が近いことを知らせるメッセージが液晶ディスプレイに表示されます。メッセージが表示されたら、新しいインクカートリッジを用意してください。インクランプが点灯に変わるまでは印刷できます。

インクカートリッジの交換時期になると、インクが足りなくなる直前で印刷が停止し、インクカートリッジの交換時期になったことを知らせるメッセージが液晶ディスプレイに表示されます。本書 150 ページ「インクカートリッジの交換方法」を参照して、インクカートリッジを交換してください。

**参考**

運用者により通知メールの送信が設定されている場合、運用者あてにインクカートリッジの交換時期が近いこと/インクカートリッジの交換時期になったことを通知するメールが送信されます。

EPSON Total Disc Monitor でもインクの残量を確認することができます。詳細は、EPSON Total Disc Monitor のヘルプを参照してください。

**参考**

- 初めてインクカートリッジを取り付ける際（セットアップ時）は、充てんによりインクが消費されますので、交換時期が通常より早くなります。
- モノクロ印刷を指定した場合でも、印刷、およびプリントヘッドを良好な状態に保つための動作で全色のインクが使われます。
- プリントヘッドの品質を保つため、インクが完全になくなる前に本製品は動作を停止します。そのため、インクカートリッジ内には、多少のインクが残ります。

## インクカートリッジの交換方法

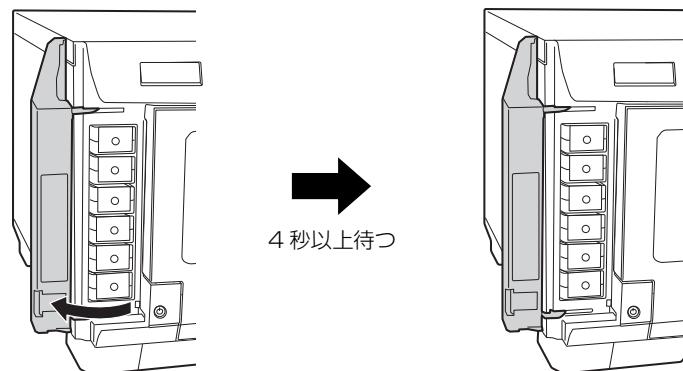
ここでは、インクカートリッジの交換手順を“ライトマゼンタ”を例にして説明します。他の色の場合も、交換位置は異なりますが、同様の手順で交換できます。

インクカートリッジの型番は、本書 190 ページ「インクカートリッジ」を参照してください。

### 注意

- エプソン純正のインクカートリッジのご使用をお勧めします。純正品以外のインクカートリッジを使用すると、保証外の障害を生じるおそれがあります。
- 弊社は純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。
- 本製品は、純正インクカートリッジの使用を前提に色調整されています。非純正品を使用すると印刷品質に悪影響が出るなど、製品本体の性能を発揮できない場合があります。
- インクカートリッジのインク供給孔を下にして置かないでください。机などを汚すおそれがあります。また、ゴミなどの付着により本製品が正常に作動しないことがあります。
- インクカートリッジは、高温下、凍結状態、および直射日光下で保存しないでください。

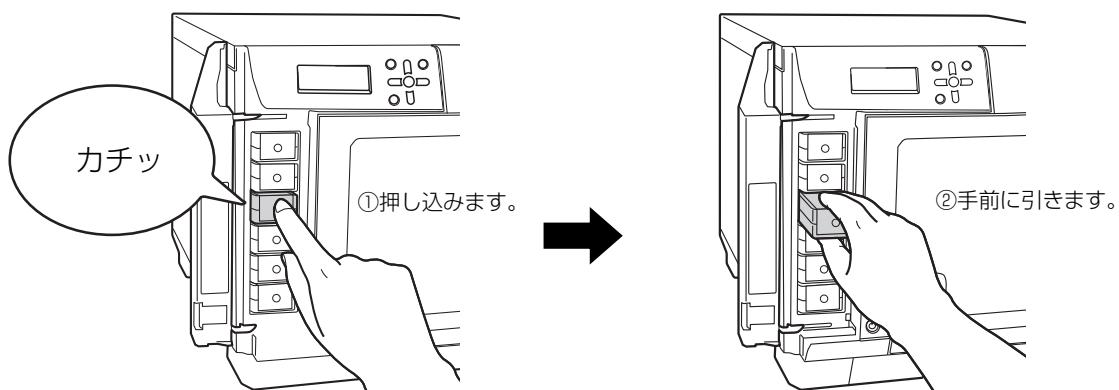
1 インクカートリッジカバーを開け、内部の動作が停止するまで 4 秒以上待ちます。



### 注意

4 秒以内にインクを取り出しちゃった場合、インクが噴き出すおそれがあります。

2 カチッと音がするまでインクカートリッジを静かに押し込んでロックを解除してから、ゆっくりと手前に引き抜きます。



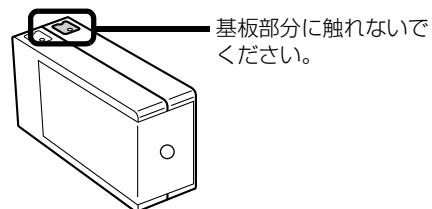
### 注意

- 取り出したインクカートリッジのインク供給孔部からインクが漏れることができます。
- 一度使用したインクカートリッジのインク取り出し口には、若干のインクが付着する場合があるため、触らないでください。
- 使用済みのインクカートリッジは、資源の有効活用と地球環境保全のため、回収にご協力ください。回収方法は、本書 190 ページ「インクカートリッジの回収について」を参照してください。

### 3 インクカートリッジを袋から取り出します。

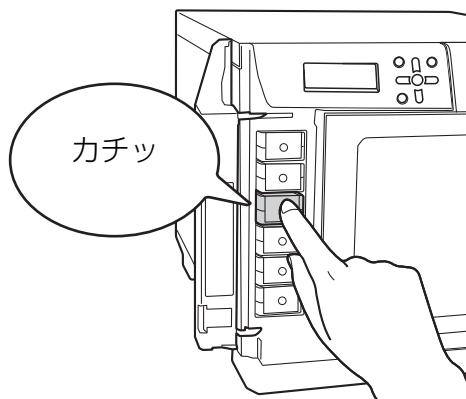
#### 注意

- 良好な印刷品質を得るために、装着直前に透明なプラスチック袋を開封してください。また開封後は、6ヶ月以内に使い切ってください。開封した状態で長時間放置したインクカートリッジを使用すると、印刷品質が低下するおそれがあります。
- プラスチック袋を開封する時には、インクカートリッジが落下しないように注意してください。インクが漏れるおそれがあります。
- インクカートリッジのインク供給孔を下にして置かないでください。机などを汚すおそれがあります。また、ゴミなどの付着により本製品が正常に作動しないことがあります。
- インクカートリッジは、強く振らないでください。強く振ったり振り回したりすると、カートリッジからインクが漏れることができます。
- インクカートリッジに付いている緑色の基板部分には触れないでください。また、インクカートリッジに貼られているラベルやフィルムは、絶対にはがさないでください。正常にセット・動作・印刷ができなくなったり、インクが漏れたりするおそれがあります。



- インクカートリッジは、個装箱またはインクカートリッジに貼られているラベルに記載された期限までに使い切ってください。

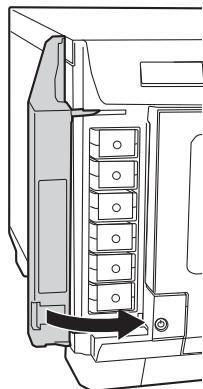
### 4 セット位置をラベルの色で確認し、新しいインクカートリッジを本製品のインクカートリッジホルダーに、カチッと音がするまで静かに押し込みます。



#### 注意

- セットしたインクカートリッジを、繰り返し抜き差ししないでください。インクカートリッジや本体内部にインクが付着するおそれがあります。

## 5 インクカートリッジカバーを閉じます。



### 注意

- 電源ランプの点滅中は電源をオフにしたり、インクカートリッジカバーを開けたりしないでください。これらの操作を行うと、インクの充てんを再度実行するため、インクを著しく消費する原因になります。また、正常に印刷ができなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジを正しくセットしているにもかかわらず認識されない場合は、緑色の基板表面にゴミなどが付着している場合があります。柔らかい布などで拭き取った後、再度セットしてください。
- インクカートリッジを取り付けても正常に印刷できない場合は、ヘッドクリーニングを行ってください。ヘッドクリーニングの方法は、本書 156 ページ「ヘッドクリーニング」を参照してください。
- 本体の電源ボタンで電源をオフにするとプリントヘッドは自動的にキャップ（ふた）をされ、インクの乾燥を防ぎます。インクカートリッジ取り付け後、本製品を使用しないときは、必ず本体の電源ボタンで電源をオフにしてください。電源がオンの状態のまま、電源プラグを抜いたり、ブレーカーを切ったりしないでください。
- インクカートリッジを取り付けた後に本製品を移動・輸送するときは、インクカートリッジを取り付けたままの状態で移動・輸送してください。
- 交換時以外は、インクカートリッジを取り外さないでください。

# ノズルチェック

プリントヘッドのノズルが目詰まりすると、インクはあるのに印刷がかすれたり、通常とは異なる色で印刷されたりします。ノズルチェックでは、ノズルの状態を確認するためにパターンを印刷し、そのパターンを見てノズルが目詰まりしていないかを確認します。

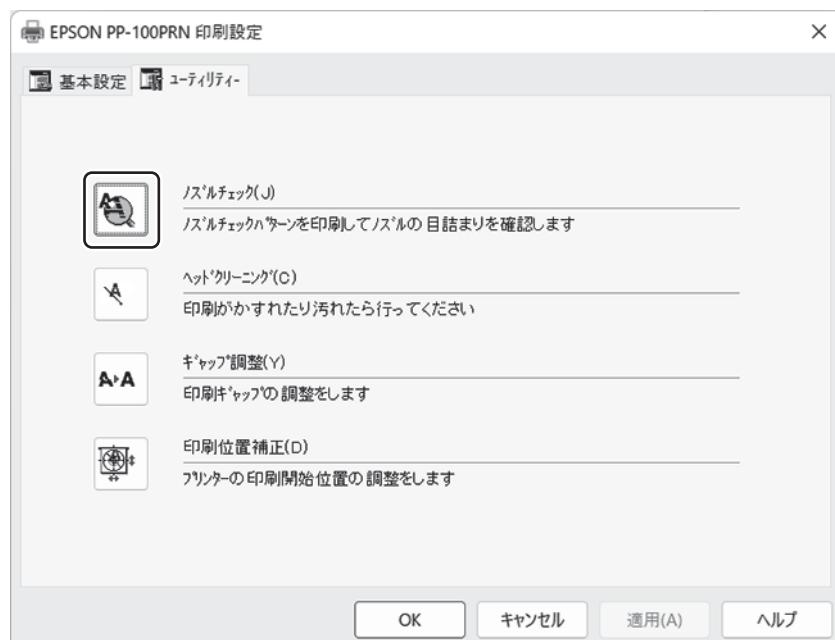
## ノズルチェックの操作手順

ノズルチェックには、次の2つの方法があります。

- ・パソコン上の操作で行う
- ・本製品のパネル操作で行う

### パソコン上の操作で行う

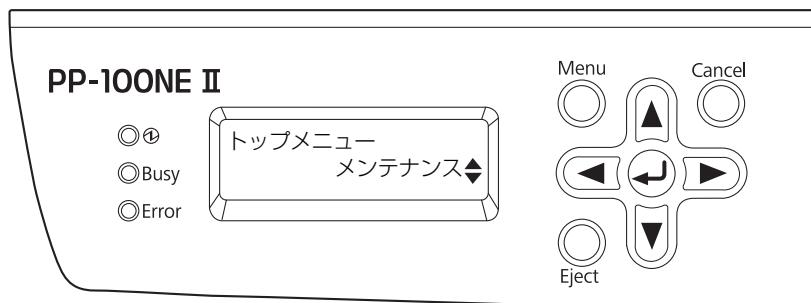
- 1 本製品の電源をオンにします。
- 2 スタッカー1に、何も印刷されていないディスクを1枚セットします。
- 3 プリンタードライバーの設定画面を表示します。  
表示方法は、本書59ページ「プリンタードライバー画面の表示」を参照してください。
- 4 [ユーティリティ]画面の[ノズルチェック]をクリックします。  
以降、画面の指示に従って、操作してください。



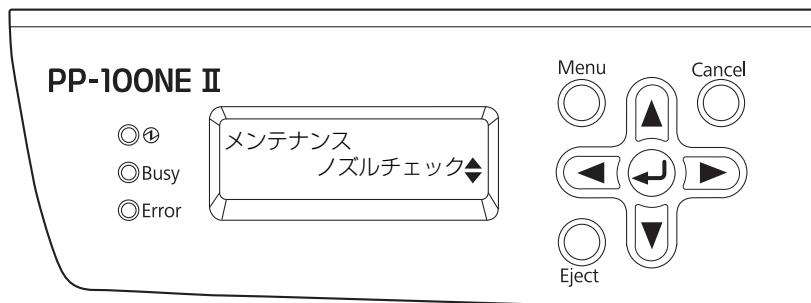
ノズルチェックパターンが印刷されたディスクが、スタッカー3またはスタッカー4に排出されます。  
本書155ページ「ノズルチェック結果の確認」を参照して、ノズルチェックの結果を確認してください。

## 本製品のパネル操作で行う

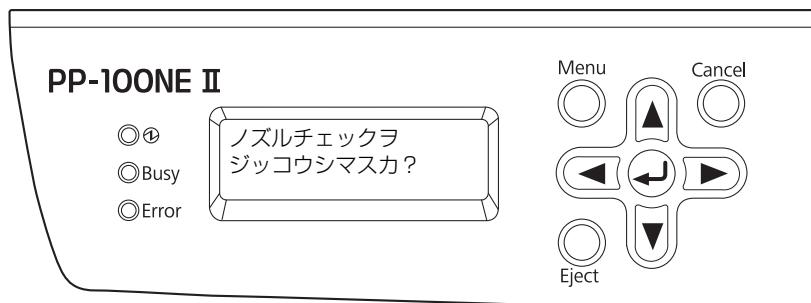
- 1 本製品の電源をオンにします。
- 2 MENU ボタンを押します。  
トップメニューが表示されます。
- 3 ▲ / ▼ボタンでメンテナンス画面を表示させ、◀ボタンを押します。



- 4 ▲ / ▼ボタンを操作して [ ノズルチェック ] を表示させ、◀ボタンを押します。



- 5 ノズルチェックの実行確認画面が表示されたら、◀ボタンを押します。



ノズルチェックパターンが印刷されたディスクが、スタッカー 3 またはスタッカー 4 に排出されます。  
本書 155 ページ「ノズルチェック結果の確認」を参照して、ノズルチェックの結果を確認してください。

## ノズルチェック結果の確認

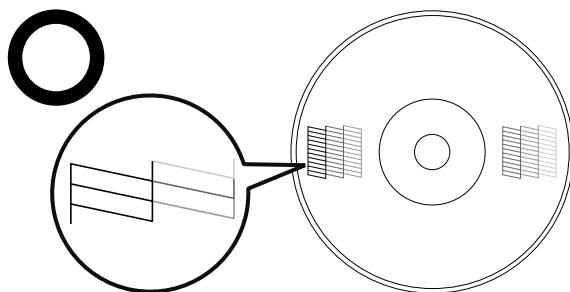
ノズルチェックで印刷されたパターンを見て、プリントヘッドのクリーニングが必要かどうかを確認します。

正常の場合は、左下図のようにすべてのラインが印刷されます。

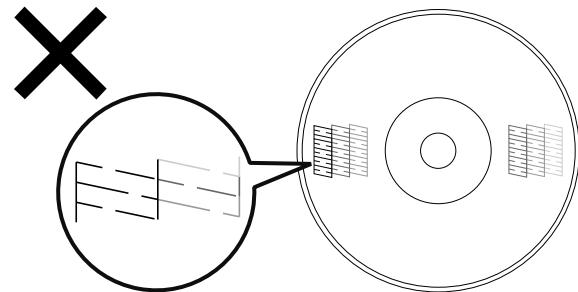
右下図のように印刷されないラインがある場合は、目詰まりしています。ヘッドクリーニングを行ってください。

ヘッドクリーニングの詳細は、本書 157 ページ「ヘッドクリーニングの操作手順」を参照してください。

<正常>



<目詰まり>



# ヘッドクリーニング

プリントヘッドのノズルが目詰まりすると、インクはあるのに印刷がかすれたり、通常とは異なる色で印刷されたりします。そのような場合は、ヘッドクリーニングを行ってください。(本書 157 ページ「ヘッドクリーニングの操作手順」参照)

## 参考

ヘッドクリーニングはインクを消費します。ヘッドクリーニングを行う前にノズルチェックを行うと、ノズルが目詰まりしていないかを確認することができ、ヘッドクリーニングによる余計なインクの消費を防ぐことができます。ノズルチェックの詳細は、本書 153 ページ「ノズルチェック」を参照してください。

<正常>



<目詰まり>



プリントヘッドの乾燥の原因と対処方法

原因	これを防ぐには
万年筆やボールペンなどにペン先の乾燥を防ぐためのキャップがあるように、本製品にもプリントヘッドの乾燥を防ぐためのキャップがあります。通常は印刷終了後などに自動的にキャップされますが、動作中に突然電源が切れたりすると、正しくキャップされずに乾燥してしまいます。	<ul style="list-style-type: none"><li>電源プラグは、スイッチ付きテーブルタップなどに接続せず、壁などに直付けされたコンセントに差し込んでください。</li><li>電源のオン / オフは、必ず電源ボタンで行ってください。</li></ul>
万年筆などを長期間放置すると乾燥して書けなくなるのと同じように、本製品も長期間使用しないでいると、プリントヘッドが乾燥して目詰まりすることがあります。	定期的に印刷することをお勧めします。定期的に印刷することで、プリントヘッドを常に最適な状態に保つことができます。
インクカートリッジを取り外したまま放置すると、プリントヘッドが乾燥します。	インクカートリッジを取り外したまま放置しないでください。

## ヘッドクリーニングの操作手順

ヘッドクリーニングとは、印刷品質を維持するために、プリントヘッドの表面を清掃する機能です。印刷がかすれたり、すき間ができたりする場合にヘッドクリーニングを行ってください。

ヘッドクリーニングには、次の2つの方法があります。

- ・パソコン上の操作で行う
- ・本製品のパネル操作で行う

### 注意

- ・ヘッドクリーニング中にインクカートリッジカバーを開けないでください。カバーを開けるとヘッドクリーニングが中止されます。
- ・ヘッドクリーニングはインクを消費します。必要以上にヘッドクリーニングを行うとインクカートリッジの寿命が短くなりますのでご注意ください。
- ・発行中のJOBがある場合、JOBの処理が終了してからヘッドクリーニングが開始されます。

### パソコン上の操作で行う

#### 1 プリンタードライバーの設定画面を表示します。

表示方法は、本書59ページ「プリンタードライバー画面の表示」を参照してください。

#### 2 [ユーティリティ] 画面の [ヘッドクリーニング] をクリックします。

以降、画面の指示に従って、操作してください。

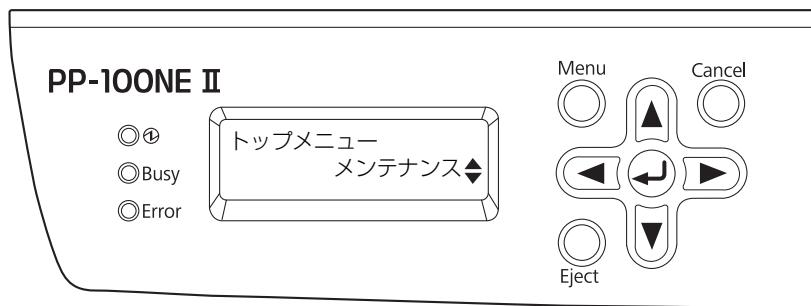


ヘッドクリーニングが開始されると、ビジーランプが点滅します。

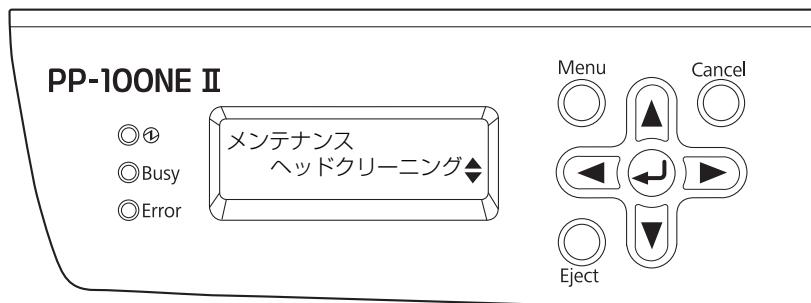
ヘッドクリーニングが終了すると、ビジーランプが消灯します。

## 本製品のパネル操作で行う

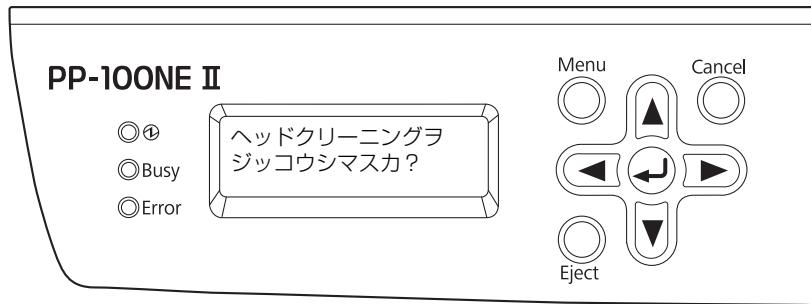
- 1 本製品の電源をオンにします。
- 2 MENU ボタンを押します。  
トップメニューが表示されます。
- 3 ▲ / ▼ボタンでメンテナンス画面を表示させ、◀ボタンを押します。



- 4 ▲ / ▼ボタンを操作して [ ヘッドクリーニング ] を表示させ、◀ボタンを押します。



- 5 ヘッドクリーニングの実行確認画面が表示されたら、◀ボタンを押します。

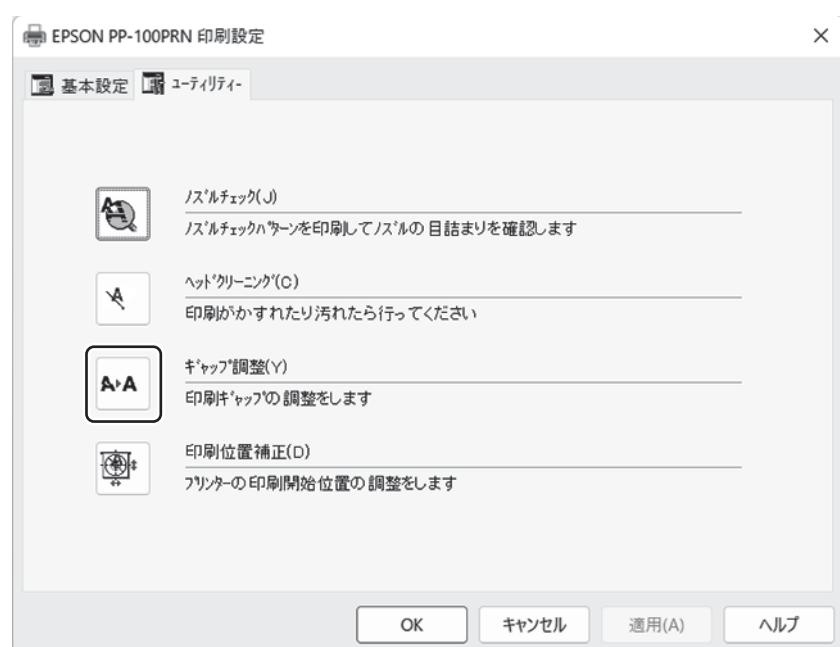


ビジーランプが点滅し、ヘッドクリーニングが開始されます。  
ヘッドクリーニングが終了すると、ビジーランプが消灯します。

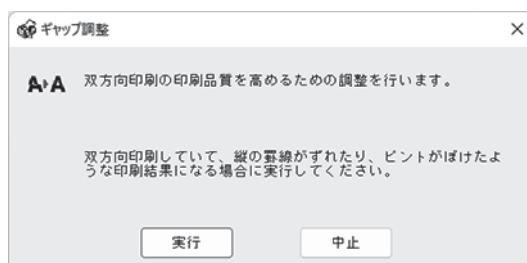
## ギャップ調整

プリントヘッドが右から左へ移動するときの印刷位置と左から右へ移動するときの印刷位置がずれると、縦の墨線がずれたり、ぼけたような印刷結果になることがあります。そのような場合は、ギャップ調整を行ってください。

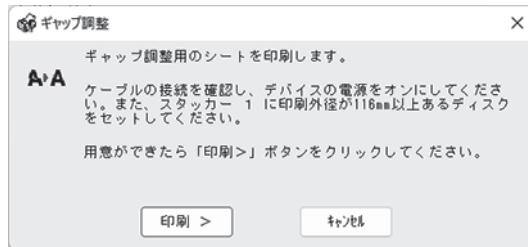
- 1 本製品の電源をオンにします。
- 2 スタッカー 1 に、何も印刷されていないディスクを 1 枚セットします。
- 3 プリンタードライバーの設定画面を表示します。  
表示方法は、本書 59 ページ「プリンタードライバー画面の表示」を参照してください。
- 4 [ユーティリティー] 画面の [ギャップ調整] をクリックします。



- 5 [実行] をクリックします。

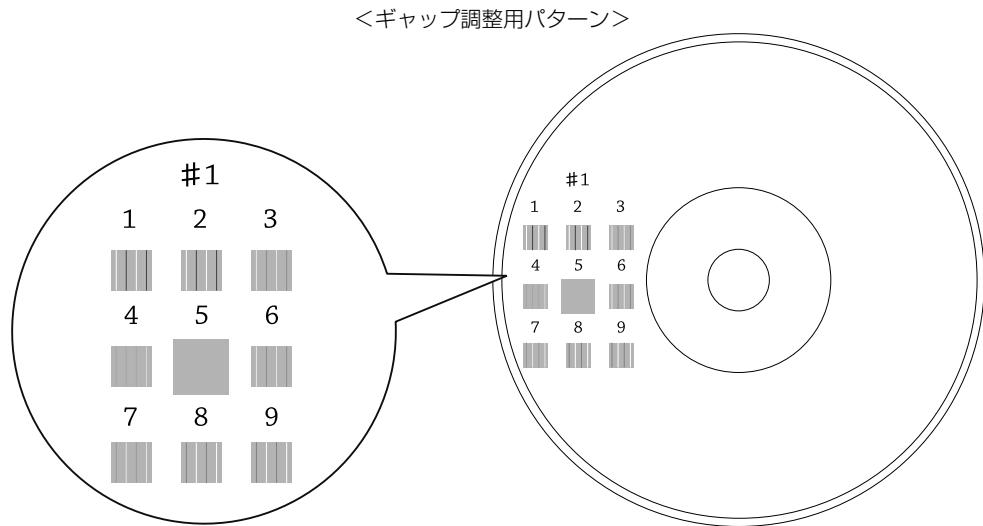


## 6 [印刷] をクリックします。



ギャップ調整用パターンが印刷されたディスクが、スタッカー 3 またはスタッカー 4 に排出されます。

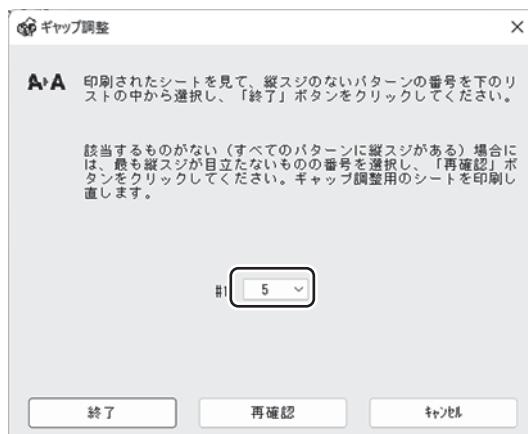
## 7 印刷されたギャップ調整用パターンを確認します。



## 8 縦スジの少ないパターンの番号を選択します。

上図の場合は、「5」の縦スジが少ないので、「5」を選択します。

再度、ギャップ調整用パターンを印刷して確認する場合は、スタッカー 1 にディスクをセットし、[再確認] をクリックしてください。



## 9 [終了] をクリックします。

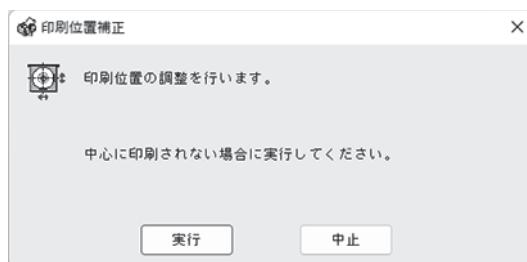
# 印刷位置補正

上下左右方向の印刷位置がずれるときは、印刷位置補正を行ってください。

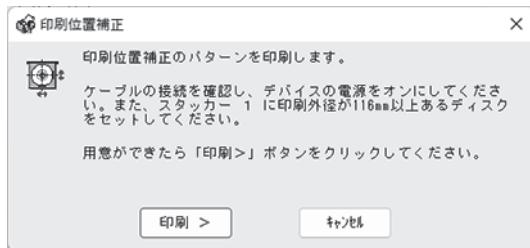
- 1 本製品の電源をオンにします。
- 2 スタッカー 1 に、何も印刷されていないディスクを 1 枚セットします。
- 3 プリンタードライバーの設定画面を表示します。  
表示方法は、本書 59 ページ「プリンタードライバー画面の表示」を参照してください。
- 4 [ユーティリティー] 画面の [印刷位置補正] をクリックします。



- 5 [実行] をクリックします。



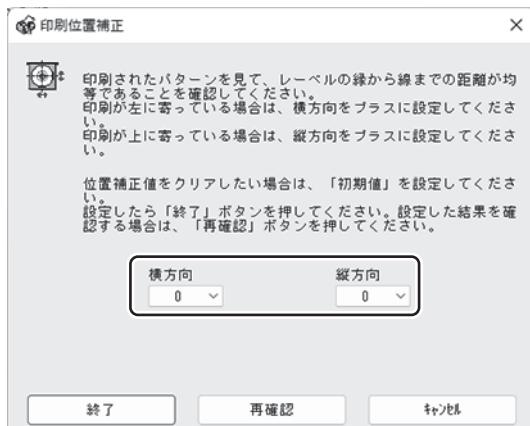
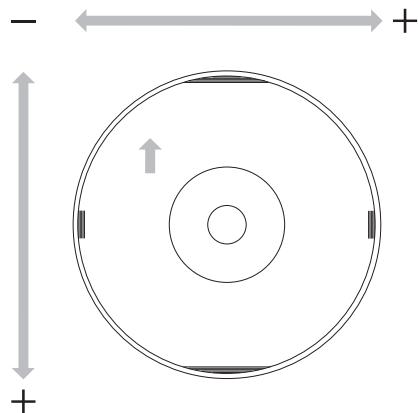
6 [印刷] をクリックします。



上下左右にそれぞれ 5 本のラインと上方向を示す青い矢印が 1 つ印刷されたディスクが、スタッカー 3 またはスタッカー 4 に排出されます。

7 上下左右のラインがラベル面に均等に印刷される場合は [終了] をクリックします。均等に印刷されていないときは、以下の方法で対処します。

- 印刷が左に寄っている場合 : [横方向] にプラスの補正值を選択します。
- 印刷が右に寄っている場合 : [横方向] にマイナスの補正值を選択します。
- 印刷が上に寄っている場合 : [縦方向] にプラスの補正值を選択します。
- 印刷が下に寄っている場合 : [縦方向] にマイナスの補正值を選択します。



8 スタッカー 1 に、何も印刷されていないディスクを 1 枚セットし、[再確認] をクリックします。

以降は、上下左右のラインがディスク上に均等に印刷されるまでステップ 6、7、8 を繰り返します。

**9** [終了] をクリックします。**注意**

- 初回調整後、再確認で補正值を入力すると、初回に調整した数値と合わせた補正值で印刷位置が修正されます。印刷補正值をクリアしたいときは、[初期値] を選択して [終了] をクリックしてください。
- 上記手順で印刷位置を補正しても、ラベル塗布面がディスクの中心とずれている場合は、印刷がラベル塗布面に対してずれて見えます。

# 定期的なお手入れ

1ヶ月に1回を目安に本製品の電源を切り、以下の方法でお手入れをしてください。

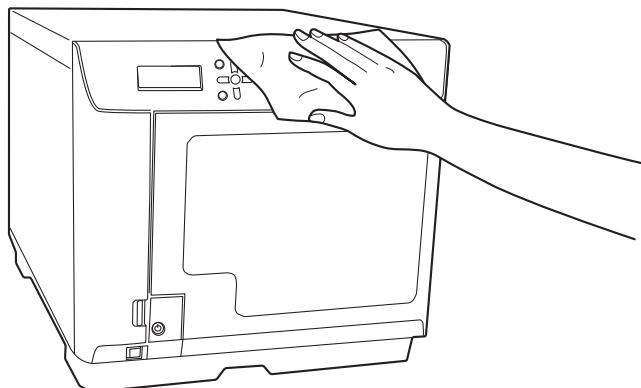
## 外装面のお手入れ

**1** 本製品の電源をオフにします。

**2** 電源ランプが消えてから、電源プラグをコンセントから抜きます。

**3** 柔らかい布を使って、ホコリや汚れを払います。

外装面の汚れがひどいときは、中性洗剤を少量入れた水に柔らかい布を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取ります。最後に、乾いた柔らかい布で水気を拭き取ります。



### 注意

- 本製品の内部に水気が入らないように、カバーを閉じた状態で拭いてください。内部が濡れる  
と、電気回路がショートするおそれがあります。
- ベンジン、シンナー、アルコールなどの揮発性の薬品は使用しないでください。本製品の表面  
や内部が変質・変形するおそれがあります。
- 硬いブラシを使用しないでください。本製品の表面を傷付けるおそれがあります。

**4** 電源プラグをコンセントに差し込み、電源をオンにします。

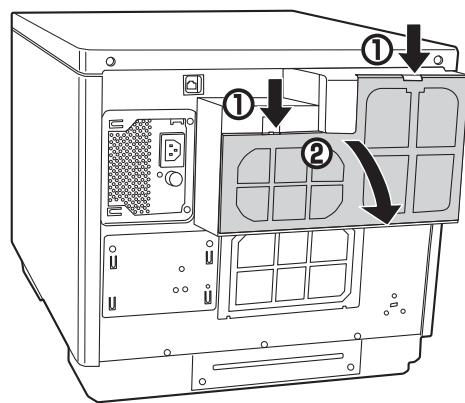
## 内部のお手入れ

本製品内部やスタッカーにごみ、ホコリが溜まったり、汚れが付着したりした場合は、柔らかい布を使って汚れを拭き取ってください。

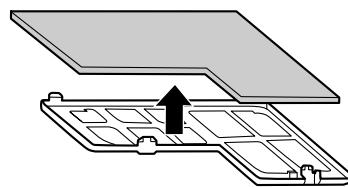
スタッカーにはインクによる汚れが付着する場合があります。付着した汚れは、水または中性洗剤を含ませた柔らかい布をよく絞ってから汚れを拭き取ってください。

## 通風口のお手入れ

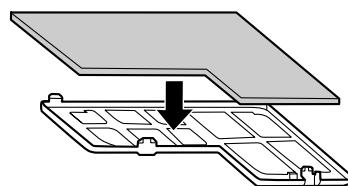
- 1** 電源ボタンを押し、電源をオフにします。
- 2** 電源ランプが消えてから、電源プラグをコンセントから抜きます。
- 3** フィルターカバーを開けます。  
フィルターにホコリの付着がない場合は、手順 7 へ進みます。



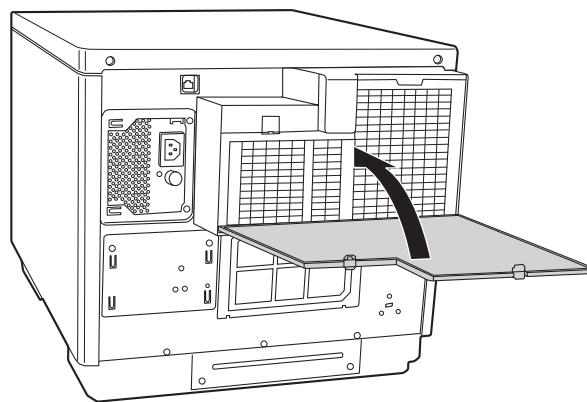
- 4** フィルターカバーからフィルターを取り外します。



- 5** 掃除機で、フィルターのホコリを吸い取ります。
- 6** フィルターをフィルターカバーに入れます。



7 フィルターカバーを閉めます。



8 電源プラグをコンセントに差し込み、電源をオンにします。

**注意**

通風口のお手入れは、定期的（1ヶ月に1回）に行ってください。

# インク吸収材の交換

インク吸収材とは、ヘッドクリーニング時や印刷中に排出される廃インクを吸収する部品です。インク吸収材が交換時期になると、発行ができなくなります。

## 交換時期の確認方法

インク吸収材の交換時期は、以下のどちらかの方法で知ることができます。

- EPSON Total Disc Monitor に、「インク吸収材の交換時期が近づきました。早めの交換をお勧めします。交換に関しては、サポートにお問い合わせください。」というメッセージが表示されます。メッセージは、1日1回 EPSON Total Disc Monitor の起動時に表示されます。EPSON Total Disc Monitor については、本書 46 ページ「EPSON Total Disc Monitor」を参照してください。
- インク吸収材の交換時期が近いことを知らせるメッセージが、液晶ディスプレイに表示されます。

インク吸収材の交換時期になると、ディスク発行が停止し、インク吸収材の交換時期になったことを知らせるメッセージが液晶ディスプレイに表示されます。インク吸収材は、お客様ご自身による交換はできません。エプソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。

### 参考

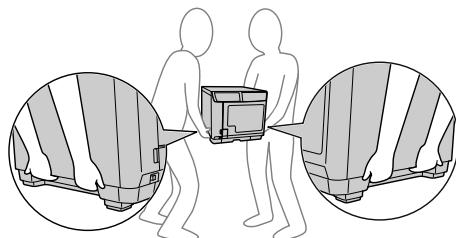
- 運用者により通知メールの送信が設定されている場合、運用者あてにインク吸収材の交換時期が近いこと / インク吸収材の交換時期になったことを通知するメールが送信されます。
- エプソンインフォメーションセンターの問い合わせ先は、本書の裏表紙に記載しています。

# 輸送時の注意

本製品を輸送するときは、衝撃などから守るため、必ず本製品が梱包されていた箱と保護材を使用してください。保護材の取り付け方法は、「開梱と設置作業を行う方へ」を参照してください。

## 注意

- 本製品内にディスクが残っていないことを確認してください。
- 使用中のインクカートリッジは、絶対に取り外さないでください。プリントヘッドが乾燥し、印刷できなくなる可能性があります。
- 保護材取り付け時、および輸送時には、本製品を傾けたり、逆さにしたりせず、水平な状態にしてください。
- 本製品を持ち上げる際は、必ず2人で持ち上げてください。



本製品の質量は、約26kgです。本製品を持ち上げる際は、左図のように本製品を2人で挟み、本製品側面のくぼみを持って持ち上げてください。左図以外の部分に手をかけて運ぶと本製品が破損する原因となります。特にディスクカバー、インクカートリッジカバー、スタッカー4を開けた状態で持つと、製品を落とす危険性、および変形、破損するおそれがあります。

また、本製品を置くときは、本製品と設置面の間に指を挟まないように注意してください。

- 本製品を持ち上げる際は、ひざを十分に曲げるなどして無理のない姿勢で作業してください。無理な姿勢で持ち上げると、作業者がけがをしたり、本製品が破損する原因となります。
- 本製品を移動する際は、前後左右に10度以上傾けないでください。転倒などによる事故の原因となります。
- 本製品の天面に重い物を載せないでください。

本製品に無理な力が掛かると故障の原因となります。

ただし、本製品を1台まで本製品天面に載せることは可能です。本製品を1台載せるときは、上下同じ向きで、外形を合わせて載せてください。その際、落下、転倒には十分ご注意ください。また、2台以上は載せないでください。

- 電源ボタンを押し、電源をオフにします。
- 電源ランプが消えてから、電源ケーブルとイーサネットケーブルを取り外します。
- アームに保護材を取り付け、テープで固定します。
- スタッカー1、スタッカー2、スタッカー3を取り付け、テープで固定します。
- インクカートリッジカバーを開け、インクカートリッジをテープで固定します。
- インクカートリッジカバー、ディスクカバー、およびスタッカー4を閉じ、テープで固定します。
- 本製品の底面を下にして、水平にした状態で梱包箱に入れます。

# 困ったときは

**参考**

EPSON Total Disc Monitor のヘルプ、弊社ウェブサイトも併せてご参照ください。

## エラーメッセージと対処法

本製品にトラブルが発生すると、エラーランプが点灯または点滅し、液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示されます。メッセージを確認して、正しい対処を行ってください。

 : 注意音が鳴ります。

エラーメッセージ	対処方法	通知音
CMOS チェックサムエラー	同じエラーメッセージが何度も表示される場合は、修理が必要です。エプソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。また、本製品内蔵の時計が正しく動作していない場合があるので、運用者に処置を依頼してください。	
ST2 ノサクセイスミディスクヲ トリダシマシタカ？	以下の手順に従ってください。 ①スタッカー 2 内の作成済みディスクを取り出します。 ②必要に応じてディスクを補充します。 ③  ボタンを押します。 注意：バッチ処理モードの場合、発行処理中にスタッカー 2 を取り出すると、スタッカー 2 を再度取り付けたときは常に供給元として認識されます。	
アーム イドウエラー	アームが移動できません。 以下の手順に従ってください。 ①電源をオフにします。 ②ディスクカバーを開け、内部に異物があれば、取り除きます。 ③電源をオンにします。 それでも同じエラーメッセージが表示される場合は、修理が必要です。エプソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。	
インクカートリッジイジョウ (C/LC/LM/M/Y/K)	不正なインクカートリッジが取り付けられています。 表示されている色のカートリッジを交換してください。(本書 149 ページ「インクカートリッジの交換」参照)	
インクカートリッジカバーガ アイティマス	インクカートリッジカバーを閉めてください。 本製品が動作中です。 インクカートリッジカバーを閉めてください。	
インクカートリッジミソウチャク (C/LC/LM/M/Y/K)	表示されている色のインクカートリッジが取り付けられていない、または正しく取り付けられていません。 表示されている色のカートリッジを正しく取り付けてください。(本書 149 ページ「インクカートリッジの交換」参照)	

エラーメッセージ	対処方法	通知音
インクキュウシュウザイ コウカン	インク吸収材の交換時期です。 エプソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。 インク吸収材は、お客様ご自身による交換はできません。	
インクヲコウカンシテクダサイ (C/LC/LM/M/Y/K)	カートリッジ内のインクが不足しています。 表示されている色のカートリッジを交換してください。(本書 149 ページ「インクカートリッジの交換」参照)	
オートローダーナイブエラー	以下の手順に従ってください。 ①電源をオフにします。 ②ディスクカバーを開け、内部に異物が入っていないか確認します。 ③電源をオンにします。 それでも同じエラーメッセージが表示される場合は、修理が必要です。エプソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。	
カキコミエラー	JOB の処理は一時停止されます。本書 175 ページ「ディスク書き込みのトラブル」を参照し、原因を取り除いてから、JOB を再開してください。(JOB の再開方法は、本書 112 ページ「JOB の再開」参照)	
カキコミデキナイディスクガ キョウキュウサレマシタ	JOB の処理は一時停止されます。以下の手順に従ってください。 ①ディスクカバーを開けます。 ②供給元スタッカー (スタッカー 1 またはスタッカー 2) から、書き込みできないディスク、または書き込み済みディスクを取り除きます。 ③書き込みのできるディスクをセットします。(本書 75 ページ「書き込みできるディスクの種類」参照) ④ディスクカバーを閉めます。 JOB の処理は自動的に再開されます。	
シバラクマッテカラ サイシコウシテクダサイ	 ボタンまたは CANCEL ボタンを押してください。ディスクカバーのロック解除を短時間に頻繁に行わないでください。しばらくしてから、ロックを解除してください。	
シュルイノチガウディスクガ キョウキュウサレマシタ	JOB の処理は一時停止されます。以下の手順に従ってください。 ①ディスクカバーを開けます。 ②供給元スタッカー (スタッカー 1 またはスタッcker 2) から、使用するディスクの種類として設定したディスクと異なるディスクを取り除きます。 ③正しいディスクをセットします。(使用するディスク種類の設定方法は、本書 85 ページ「ディスクのセット」参照) ④ディスクカバーを閉めます。 JOB の処理は自動的に再開されます。	
ジョウタイフセイエラー	電源をオフにし、再度電源をオンにしてください。それでも同じエラーメッセージが表示される場合は、修理が必要です。エプソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。	

エラーメッセージ	対処方法	通知音
スタッカー 3 ガ ソウチャクサレティマス	スタッカー 3 を取り外し、ディスクカバーを閉めてください。標準モード、外部排出モード（排出先をスタッカー 4 に設定時）では、スタッカー 3 は使用しません。	
スタッcker 3 ガ ミソウチャクデス	スタッcker 3 を取り付け、ディスクカバーを閉めてください。バッチ処理モード、外部排出モード（排出先をスタッcker 3 に設定時）では、スタッcker 3 を使用します。	
スタッcker 4 ガ アイティマス	スタッcker 4 を閉めてください。	
スタッcker 4 ガ フルデス	スタッcker 4 がフル（一杯）のため、初期化動作が行えません。スタッcker 4 からディスクを取り出してください。	
スタッcker ミソウチャク ST1/ST2/ST3	表示されたスタッcker を取り付け、ディスクカバーを閉めてください。（本書 19 ページ「スタッcker の取り扱い」参照）	
スタッcker ガ フルデス ST2/ST3/ST4	排出先のスタッcker がフル（一杯）でディスクを排出できません。 排出先スタッcker（スタッcker 2、スタッcker 3、またはスタッcker 4）からディスクを取り出してください。	
ディスクカバー カイジョウエラー	➡ボタンまたは CANCEL ボタンを押し、再度ディスクカバーのロック解除操作を行ってください。ディスクカバーは、液晶ディスプレイに「ディスクカバーヲアケラレマス」と表示されてから開けてください。ディスクカバーのロック解除方法は、本書 17 ページ「ディスクカバーのロックを解除する」を参照してください。	
ディスクカバーガ アイティマス	ディスクカバーを閉めてください。 本製品が動作中です。 ディスクカバーを閉めてください。 <ul style="list-style-type: none"><li>JOB 処理中（ビジーランプ点滅中）は、ディスクカバーを開けないでください。書き込みや印刷の品質に影響を与える可能性があります。</li><li>アームの動作中は、安全のため絶対に手を入れないでください。</li><li>アームの動作中は、スタッcker を操作しないでください。アームが破損するおそれがあります。</li></ul>	🔊
ディスクトリオトシェラー	ディスクの搬送中に、アームがディスクを落としました。 落ちたディスクを取り除いてから、電源をオフにし、再度電源をオンにしてください。	
ディスクナシ ST1/ST2	供給元スタッcker（スタッcker 1 またはスタッcker 2）にディスクを補充してください。	
ディスクハンソウエラー DRV 1/2	ドライブへのディスクの搬送が正常に行われていません。 以下の手順に従ってください。 ①ドライブトレイからディスクを取り除きます。 ②供給元スタッcker 内のディスクをよくばらし、セットし直します。 ③ディスクカバーを閉めます。	

エラーメッセージ	対処方法	通知音
ディスクハンソウエラー PRN	<p>プリンターへのディスクの搬送が正常に行われていません。</p> <p>以下の手順に従ってください。</p> <p>①プリンタートレイからディスクを取り除きます。</p> <p>②供給元スタッカー内のディスクをよくばらし、セットし直します。</p> <p>③ディスクカバーを閉めます。</p>	
ディスクピックエラー DRV 1/2	<p>アームがドライブトレイのディスクをつかめません。</p> <p>電源をオフにし、再度電源をオンにしてください。それでも同じエラーメッセージが表示される場合は、修理が必要です。エプソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。</p>	
ディスクピックエラー PRN	<p>アームがプリンタートレイのディスクをつかめません。</p> <p>電源をオフにし、再度電源をオンにしてください。それでも同じエラーメッセージが表示される場合は、修理が必要です。エプソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。</p>	
ディスクピックエラー ST1/2	<p>アームがスタッカー内のディスクをつかめません。</p> <p>表示されたスタッカー内のディスクをよくばらし、セットし直してください。</p>	
ディスクリリースエラー	<p>アームがディスクを放せません。</p> <p>ディスクを手で取り除かないでください。アームが破損する可能性があります。本製品の電源をオフにし、再度電源をオンにしてください。本製品の初期化動作中に、アームはディスクを放します。それでも同じエラーメッセージが表示される場合は、修理が必要です。エプソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。</p>	
ディスクヲ ツミスギデス ST1/ST2/ST3	表示されているスタッカー内のディスクの高さがスタッカー内の赤い点線より下になるように、余分なディスクを取り除き、ディスクカバーを閉めてください。	
ドライブトレイ カイヘイエラー	<p>- ドライブトレイが出てこない場合 -</p> <p>電源をオフにし、再度電源をオンにしてください。それでもドライブトレイが出てこない場合は、「運用者ガイド」の「ドライブトレイが出てこない」を参照してください。再度同じエラーメッセージが表示される場合は、修理が必要です。エプソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。</p>	
	<p>- ドライブトレイが閉まらない場合 -</p> <p>ディスクが残っていればディスクを取り除いてから、電源をオフにし、再度電源をオンにしてください。それでも同じエラーメッセージが表示される場合は、修理が必要です。エプソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。</p>	
ドライブナイブエラー DRV 1/2	電源をオフにし、再度電源をオンにしてください。それでも同じエラーメッセージが表示される場合は、修理が必要です。エプソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。	

エラーメッセージ	対処方法	通知音
ハンソウゴ ディスクケンシュツエラー	プリンターまたはドライブに搬送したディスクが検出できません。 電源をオフにし、再度電源をオンにしてください。それでも同じエラーメッセージが表示される場合は、修理が必要です。エプソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。	
ヒ ヒョウジュンインクデス ソノママツカイマスカ?	そのままインクカートリッジを使用する場合は、  ボタン(はい)を押してください。エプソン純正インクカートリッジに交換する場合は、CANCELボタン(いいえ)を押して、インクカートリッジを交換してください。 エプソン純正品以外のインクカートリッジの使用はお勧めしません。 <ul style="list-style-type: none"><li>純正品以外のインクカートリッジを使用すると、保証外の障害を生じるおそれがあります。</li><li>弊社は純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。</li><li>本製品は、純正インクカートリッジの使用を前提に色調整されています。非純正品を使用すると印刷品質に悪影響が出るなど、製品本体の性能を発揮できない場合があります。</li></ul> インクカートリッジの交換方法は、本書149ページ「インクカートリッジの交換」を参照してください。	
ファン セイギョエラー	電源をオフにし、再度電源をオンにしてください。それでも同じエラーメッセージが表示される場合は、修理が必要です。エプソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。	
プリンタートレイ カイヘイエラー	- プリンタートレイが出てこない場合 - 「運用者ガイド」の「プリンタートレイが出てこない」を参照してください。  - プリンタートレイが閉まらない場合 - ディスクが残っていればディスクを取り除いてから、電源をオフにし、再度電源をオンにしてください。 それでも同じエラーメッセージが表示される場合は、修理が必要です。エプソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。	
プリンターナイブエラー	電源をオフにし、再度電源をオンにしてください。それでも同じエラーメッセージが表示される場合は、修理が必要です。エプソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。	
プリンターメンテナンスエラー	修理が必要です。 エプソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。	

# トラブルと対処法

## 電源 / 操作パネルのトラブル

症状 / トラブル状態	確認 / 対処方法
電源が入らない	<p>電源ボタンを少し長めに押してください。</p> <p>電源プラグがコンセントから抜けていませんか？ 差し込みが浅かったり、斜めに差し込まれたりしていないかを確認してください。</p> <p>テーブルタップなどを使用していませんか？ 電源プラグは直接壁のコンセントに差し込んでください。</p> <p>コンセントから電源は取れますか？ 他の電化製品の電源プラグを差し込んで、電源が入るかを確認してください。</p>
電源が切れない	<p>処理中の JOB はありませんか？ JOB の処理中は電源をオフにできません。 すべての JOB の処理が完了すると、電源は自動的にオフになります。 電源ボタンを 3 秒以上押し続けると、すぐに電源のオフ処理が開始されます。JOB はキャンセルされます。</p> <p>電源をオンにしたばかりではありませんか？ 電源をオンにしてから、約 15 分間は電源をオフにできません。 液晶ディスプレイに「デンゲンオフチュウ シバラクオマチクダサイ」と表示されてから 15 分以内に電源は自動的にオフになります。 電源ボタンを 3 秒以上押し続けると、すぐに電源のオフ処理が開始されます。</p> <p>電源ランプとエラーランプが点滅していませんか？ 電源ランプとエラーランプが点滅している場合は、電源ボタンを 3 秒以上押し続けてください。それでも電源が切れない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。電源ランプが消灯したのを確認してから、電源プラグをコンセントに接続し、もう一度電源を入れて、必ず電源ボタンで電源をオフにしてください。そのまま放置すると、プリントヘッドが乾燥して目詰まりする可能性があります。</p>
電源をオンにすると、ガタガタと音がする	<p>内部に異物（輸送用の青い保護テープなど）が入っていますか？ 電源ボタンを押して電源をオフにしてからディスクカバーを開け、内部に異物が入っていないか確認してください。</p>
電源をオンにすると、「EPSON PP-100NII」と表示したまま動作しない	<p>修理が必要です。 エプソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。</p>
エラーランプが点滅 / 点灯する	<p>エラーが発生しています。 本書 169 ページ「エラーメッセージと対処法」を参照してください。</p>

## ディスク書き込みのトラブル

症状 / トラブル状態	確認 / 対処方法
書き込みエラーが発生する	ディスクにキズや汚れがありませんか？ キズや汚れがあるディスクは使用できません。別のディスクと交換してください。
	ディスクによってはデータ記録面の品質にばらつきがあることがあります。 別のディスクに交換して、再度お試しください。
	製品背面のファンのフィルターにホコリが付いていませんか？ フィルターを清掃してください。 ファンフィルターの清掃方法は、本書 165 ページ「通風口のお手入れ」を参照してください。
ディスクに書き込めない	<p>ディスクは正しく取り扱っていますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ディスクは、ディスクの取扱説明書に従って正しく取り扱ってください。</li> <li>粘着性のあるシールをディスクに貼りつけないでください。データの記録、再生ができなくなる可能性があります。</li> <li>本製品をホコリ、煙の多い場所で使用しないでください。ドライブ書き込み不良の原因となります。</li> </ul> <p>ディスクの取り扱いについては、本書 77 ページ「ディスクの取り扱い」を参照してください。</p> <p>発行中にカバーを開けたり、衝撃を与えることがありますか？</p> <p>ディスク発行中は、本製品に衝撃を与えないでください。ドライブが故障したり、ディスクが使用できなくなったりする可能性があります。</p> <p>また、発行中はカバーを開けないでください。ディスクの印刷／書き込み品質に影響を与えることがあります。カバーを開けるときは、EPSON Total Disc Monitor で JOB を一時停止してから開けてください。JOB の一時停止方法は、本書 111 ページ「JOB の一時停止」を参照してください。</p> <p>ご使用のパソコンは、本製品の動作環境に対応していますか？</p> <p>本製品は、動作環境に対応したパソコンに接続し、使用してください。 詳細は、本書 23 ページ「インストールの前に」を参照してください。</p> <p>プリンタートレイが汚れていますか？</p> <p>プリンタートレイを清掃してください。 プリンタートレイの清掃方法は、「運用者ガイド」の「ディスクの記録面がインクで汚れる」を参照してください。</p>

### 参考

EPSON Total Disc Maker でのディスク発行時に [書き込み確認] で [コンペア] に設定すると、ディスクに正しくデータが書き込まれたかどうか確認できます。詳細は、EPSON Total Disc Maker のヘルプを参照してください。

## レーベル印刷のトラブル

症状 / トラブル状態	確認 / 対処方法
<ul style="list-style-type: none"><li>かすれる</li><li>スジや線が入る</li><li>ぼやける</li><li>文字や線がガタガタになる</li><li>色合いがおかしい</li><li>印刷されない色がある</li><li>印刷にムラがある</li><li>モザイクがかかったように印刷される</li><li>印刷の目が粗い（ギザギザしている）</li></ul>	<p>プリントヘッドのノズルが目詰まりしていませんか？</p> <p>ノズルチェックでプリントヘッドの状態を確認し、目詰まりしていたらヘッドクリーニングを行ってください。</p> <p>詳細は、以下を参照してください。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>本書 159 ページ「ギャップ調整」</li><li>本書 156 ページ「ヘッドクリーニング」</li></ul>
	<p>インクカートリッジは、推奨品（エプソン純正品）をお使いですか？</p> <p>本製品は、純正インクカートリッジの使用を前提に色調整されています。純正品以外を使うと印刷品質が低下する場合があります。インクカートリッジは純正品のご使用をお勧めします。</p>
	<p>古くなったインクカートリッジを使用していませんか？</p> <p>古くなったインクカートリッジを使用すると、印刷品質が低下します。インクカートリッジの使用期限は、インクカートリッジは、個装箱またはインクカートリッジに貼られているラベルに記載されています。開封後は 6ヶ月以内に使い切ってください。</p>
	<p>双方向印刷時のプリントヘッドのギャップにズレがありませんか？</p> <p>双方向印刷に設定すると、高速で印刷するために、プリントヘッドが左右どちらに移動するときもインクを吐出しますが、まれに右から左へ移動するときの印刷位置と左から右へ移動するときの印刷位置がずれて、縦の罫線がずれたり、ぼやけたような印刷結果になる場合があります。ギャップ調整機能を使って、ギャップのズレを確認・調整してください。</p> <p>詳細は、本書 159 ページ「ギャップ調整」を参照してください。</p>
	<p>厚みの異なるディスクを使用していませんか？</p> <p>ディスクは各製品によって、厚みが異なります。厚みの異なるディスクを使用すると、プリントヘッドのギャップがずれる場合があります。ギャップ調整機能を使って、ギャップのズレを確認・調整してください。複数枚のディスクを発行するときは、同じ製品種類のディスクを使用することをお勧めします。</p> <p>詳細は、本書 159 ページ「ギャップ調整」を参照してください。</p>
	<p>インクジェットプリンター用のディスクに印刷していますか？</p> <p>本製品に対応するディスクは、インクジェットプリンター用ディスクです。熱転写プリンター用ディスクには対応していません。また、印刷するディスクの品質により、印刷の品質が異なることがあります。エプソン推奨ディスクのご使用をお勧めします。</p> <p>詳細は、本書 190 ページ「エプソン推奨ディスク」を参照してください。</p>
	<p>ディスクに汚れはありませんか？</p> <p>レーベル面に付いたホコリ、汚れなどは柔らかい布で軽く拭き取ってください。ベンジン、シンナー、および静電防止剤は使用しないでください。</p> <p>詳細は、本書 77 ページ「ディスクの取り扱い」を参照してください。</p>

症状 / ブラック状態	確認 / 対処方法
<ul style="list-style-type: none"> <li>かすれる</li> <li>スジや線が入る</li> <li>ぼやける</li> <li>文字や線がガタガタになる</li> <li>色合いがおかしい</li> <li>印刷されない色がある</li> <li>印刷にムラがある</li> <li>モザイクがかかったように印刷される</li> <li>印刷の目が粗い（ギザギザしている）</li> </ul>	<p><b>印刷面を十分に乾かしていますか？</b> 印刷済みディスクのインクが乾くまでは、印刷面に他のディスクなどが接触しないようにしてください。接触部分に跡が残ることがあります。</p>
	<p><b>インク乾燥時間を短く設定していませんか？</b> インク乾燥時間とは、ラベル印刷が完了した後、ディスクのインクをプリンタートレイ内で乾燥させるための時間です。インク乾燥時間を長めに設定してください。 詳細は、本書 62 ページ「プリンタードライバーの設定」を参照してください。</p>
	<p><b>パソコンのディスプレイ表示と印刷結果を比較していませんか？</b> ディスプレイ表示とプリンターで印刷したときの色は、発色方法が違うため、色合いに差異が生じます。</p>
<b>ディスクの印刷領域に正しく印刷されない</b>	<p>印刷領域の内径と外径を、印刷するディスクの印刷領域に合わせて設定してください。 詳細は、本書 78 ページ「印刷可能領域」を参照してください。また、内径・外径の設定方法は、本書 80 ページ「印刷領域を変更する」を参照してください。</p>
<b>印刷位置がずれる</b>	<p>印刷位置がずれるときは、印刷位置補正をしてください。 詳細は、本書 161 ページ「印刷位置補正」を参照してください。</p>
<b>ディスクの記録面がインクで汚れる</b>	<p><b>インク乾燥時間を短く設定していませんか？</b> インク乾燥時間とは、ラベル印刷が完了した後、ディスクのインクをプリンタートレイ内で乾燥させるための時間です。インク乾燥時間を長めに設定してください。 詳細は、本書 62 ページ「プリンタードライバーの設定」を参照してください。</p> <p><b>プリンタートレイが汚れていますか？</b> ディスクの記録面がインクで汚れるときは、プリンタートレイが汚れている場合があります。プリンタートレイを清掃してください。 プリンタートレイの清掃方法は、「運用者ガイド」の「ディスクの記録面がインクで汚れる」を参照してください。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>印刷後、ラベル面のインクが付着する / はがれる</li> <li>ディスクが貼りつく</li> </ul>	<p><b>印刷推奨領域を超えて印刷していませんか？</b> 印刷推奨領域を超えて印刷すると、印刷後、ラベル面のインクが付着したり、はがれたり、ディスク同士が貼りつく場合があります。 詳細は、本書 78 ページ「印刷可能領域」を参照してください。</p>

## パスワードのトラブル

症状 / トラブル状態	確認 / 対処方法
ユーザー名、パスワードが使用できない	ユーザー名、またはパスワードの入力に誤りはありませんか？ 正しいユーザー名とパスワードを入力してください。大文字と小文字は区別されます。
パスワードを忘れた	運用者にパスワードの変更を依頼してください。

## その他のトラブル

症状 / トラブル状態	確認 / 対処方法
ソフトウェアがインストールできない	<p><b>HDD の空き容量は十分ですか？</b></p> <p>HDD の空き容量が 10GB 以上確保されていないと、ソフトウェアはインストールできません。HDD の空き容量を確認し、少ない場合は空き容量を増やしてください。</p> <p>また、ソフトウェアが正常に動作するために、十分な HDD の空き容量が必要です。</p> <p>ソフトウェアの動作条件は、本書 24 ページ「ソフトウェアの動作条件」を参照してください。</p> <p><b>「コンピュータの管理者」アカウント（管理者権限のあるユーザー）で Windows にログオンしていますか？</b></p> <p>インストールするには、管理者権限のあるユーザー（Administrators グループに属するユーザー）でログオンしてください。ユーザー権限でログオンするとインストールできません。なお、管理者のパスワードまたは確認を求められる場合があります。パスワードを求められたときは、パスワードを入力して操作を続行してください。</p> <p>EPSON Total Disc Maker を古いバージョンにダウングレードする場合は、インストールされている EPSON Total Disc Maker をアンインストールしてから古いバージョンの EPSON Total Disc Maker をインストールしてください。</p>
EPSON Total Disc Net Administrator のログイン画面が表示されない	<p><b>本製品の電源がオフになっていませんか？</b></p> <p>本製品の電源をオンにしてください。</p> <p><b>ネットワークに正しく接続されていますか？</b></p> <p>本製品とクライアントコンピューターがネットワークに正しく接続、設定されていることを確認してください。</p> <p><b>正しいアドレスが入力されていますか？</b></p> <p>ブラウザのアドレスバーに入力した本製品の IP アドレス、ホスト名、または FQDN が正しいことを確認してください。</p>

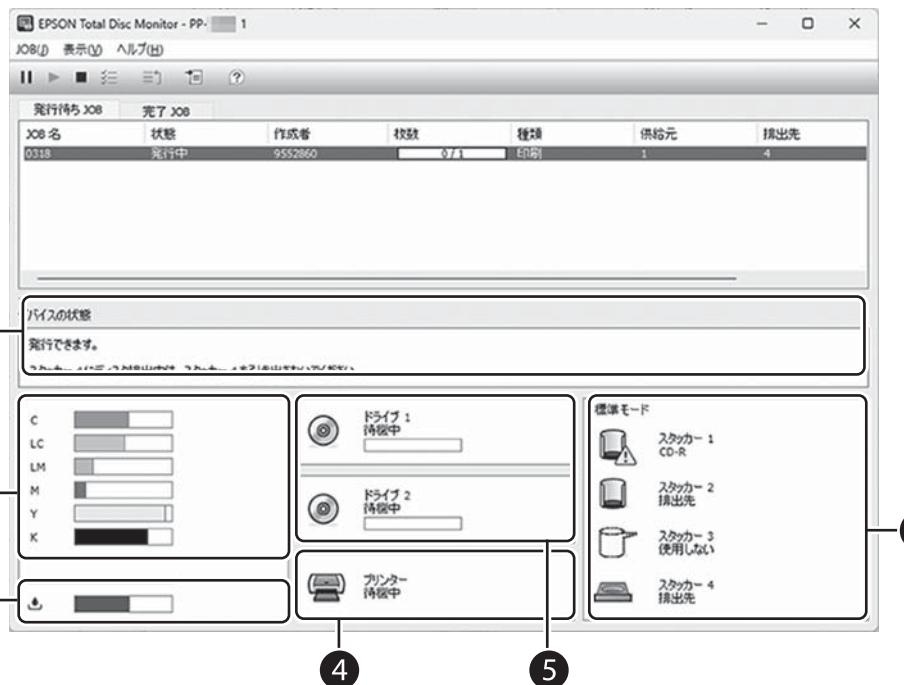
症状 / トラブル状態	確認 / 対処方法
ドライブが使用できない	<p><b>ドライブの使用が停止されませんか？</b>            設定した書き込みリトライ回数の書き込みエラーが発生すると、そのドライブは自動的に使用が停止され、液晶ディスプレイに「ドライブティシチュウ DRV1/2」と表示されます。ドライブの使用の再開方法は、「運用者ガイド」の「出力機器の設定」を参照してください。</p>
ヘッドクリーニングが動作しない	<p><b>本製品にエラーが発生していませんか？</b>            エラーが発生している場合は、解除してください。</p>
	<p><b>インク残量は十分ありますか？</b>            十分なインク残量がないときは、ヘッドクリーニングができません。新しいインクカートリッジに交換してください。            インクカートリッジの交換方法は、本書 149 ページ「インクカートリッジの交換」を参照してください。</p>
連続して印刷をしている途中に印刷速度が遅くなった	<p>長時間印刷を続けると、ディスクの搬送や印刷が一時的に停止することがあります。これは、製品のオーバーヒートや損傷を防ぐために印刷スピードが抑えられているためです。</p> <p>この場合、印刷を続けることは可能ですが、製品の動作を停止させ、電源を入れたまま 30 分程度放置することをお勧めします（電源オフの状態では、約 3 時間で通常の状態に復帰します。）</p>
ディスクを発行できない	本書 182 ページ「ディスクが発行できない」を参照してください。

# EPSON Total Disc Monitor で確認する

EPSON Total Disc Monitor でも、本製品（PP-100NE II）の状態とエラーの対処方法を確認できます。

EPSON Total Disc Monitor の起動方法は、本書 46 ページ「EPSON Total Disc Monitor の起動」を参照してください。

EPSON Total Disc Monitor は、EPSON Total Disc Maker で [発行] をクリックしても自動的に起動します。



①	操作ガイダンス	本製品の状態やエラーの内容とメッセージが表示されます。 表示される対処方法を参考にし、本製品を確認してください。
②	インクの状態	インク残量が表示されます。 ▲ が表示されたときは、インク残量が少なくなっています。新しいインクカートリッジを用意してください。 ✖ が表示されたときは、インク交換時期です。新しいインクと交換してください。 インクカートリッジの交換方法は、本書 149 ページ「インクカートリッジの交換」を参照してください。 印刷可能枚数は、前回印刷したレーベルと同じレーベルをあと何枚印刷できるかという目安の値です。印刷データや印刷環境などの影響を受けるため、実際の値とは多少異なります。1000 枚までは「1000 枚以上」と表示され、1000 枚未満になると 10 枚単位で表示されます。
③	インク吸収材の状態	インク吸収材の空き容量が表示されます。 ▲ が表示されたときは、インク吸収材の空き容量が少なくなっています。 ✖ が表示されたときは、インク吸収材の交換時期です。インク吸収材の交換については、本書 167 ページ「インク吸収材の交換」を参照してください。
④	プリンターの状態	プリンターの状態が表示されます。 プリンターのアイコンに ✖ が表示されたときは、表示されるメッセージを参考にして、本製品のプリンターを確認してください。

⑤	ドライブの状態	<p>ドライブの状態が表示されます。</p> <p>ドライブのアイコンに  が表示されたときは、表示されるメッセージを参考にして、本製品のドライブを確認してください。</p>
⑥	スタッカーの状態	<p>スタッカーの状態が表示されます。</p> <p> が表示されたときは、供給元スタッカー内のディスクが少なくなっているか、排出先スタッカーのディスクがフル（一杯）に近づいています。</p> <p>供給元スタッカーのディスクが少なくなっている場合は、新しいディスクを用意してください。</p> <p>排出先スタッカーのディスクがフル（一杯）に近づいている場合は、次の JOB を発行する前にディスクを取り出してください。</p> <p> が表示されたときは、表示されるメッセージを参考にして、スタッカーおよびディスクを確認してください。</p>

## 参考

インク吸収材の空き容量はサーバーバージョン 3.40 以降で表示されます。

# ディスクが発行できない

EPSON Total Disc Maker の発行ビューで [発行] をクリックしてもディスクが発行されない、または本製品が動作しない場合は、以下のチェックをしてください。

## チェック 1: EPSON Total Disc Monitor をチェック

### EPSON Total Disc Monitor にエラーメッセージが表示されていませんか？

EPSON Total Disc Monitor で、接続されている本製品の状態を確認し、エラーが発生している場合は対処してください。

EPSON Total Disc Monitor の詳細は、以下を参照してください。

- ・本書 46 ページ「EPSON Total Disc Monitor」
- ・EPSON Total Disc Monitor のヘルプ

以上を確認してもトラブルが解決しない場合は、次のチェック項目を確認してください。

## チェック 2: 本製品をチェック

### 電源ランプは点灯していますか？

電源ランプが点灯していない場合は、本製品の電源がオフになっています。

本書 174 ページ「電源 / 操作パネルのトラブル」を参照し、電源をオンにしてください。

### エラーランプが点滅 / 点灯していませんか？

エラーランプが点滅 / 点灯している場合は、本製品に何らかのエラーが発生しています。

エラー内容の確認、対処方法は、本書 180 ページ「EPSON Total Disc Monitor で確認する」を参照してください。

以上を確認してもトラブルが解決しない場合は、次のチェック項目を確認してください。

## チェック 3: 本製品とパソコンの接続をチェック

### イーサネットケーブルが外れていませんか？

イーサネットケーブルが接続されているかを確認してください。また、イーサネットケーブルが断線していないか、折れ曲がっていないか確認してください。

### イーサネットケーブルがパソコンや本製品の仕様に対応していますか？

ご使用のイーサネットケーブルが下記仕様のいずれかに対応しているかを確認してください。

- ・100Base-TX
- ・1000Base-T

### リンク速度、Jumbo Frame は正しく設定されていますか？

リンク速度、または Jumbo Frame を設定している場合は、本製品の設定とクライアントコンピューターの設定が合っているか確認してください。

以上を確認してもトラブルが解決しない場合は、次のチェック項目を確認してください。

## チェック4: プリンタードライバーの設定をチェック

### プリンタードライバーは、インストールされていますか？

以下の手順は Windows 10 の場合です。プリンタードライバーの表示方法は OS によって異なることがありますので、お使いの OS の仕様をご確認ください。

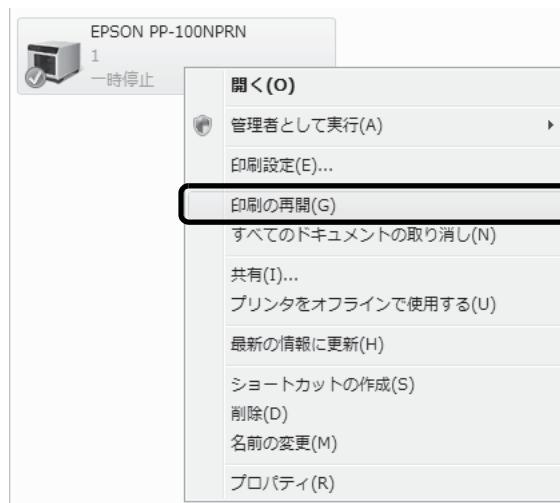
- 1 [スタート] – [設定] – [デバイス] – [プリンターとスキャナー] の順にクリックします。
- 2 [プリンターとスキャナー] に本製品のアイコン (EPSON PP-100NPRN) があることを確認します。



アイコンがない場合は、プリンタードライバーがインストールされていません。本書 25 ページ「インストール」を参照し、プリンタードライバーをインストールしてください。

### プリントマネージャーのステータスが一時停止になっていますか？

本製品のアイコン (EPSON PP-100NPRN) に [一時停止] と表示されている場合は、アイコンを右クリックし、[印刷の再開] をクリックしてください。



上記をすべて確認しても解決しないときは、ソフトウェアが正常にインストールされていない可能性があります。ソフトウェアをアンインストール（削除）し、再度インストールしてください。

ソフトウェアのアンインストール方法は、本書 35 ページ「ソフトウェアのアンインストール」を参照してください。ソフトウェアのインストール方法は、本書 25 ページ「インストール」を参照してください。

それでもトラブルが解決しないときは、エプソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。お問い合わせの際は、お使いの環境（コンピューターの型番、アプリケーションソフトの名称やバージョン、その他周辺機器の型番など）と、本製品の名称、製造番号をご確認の上、ご連絡ください。



# 付録

## 製品仕様

### 基本仕様

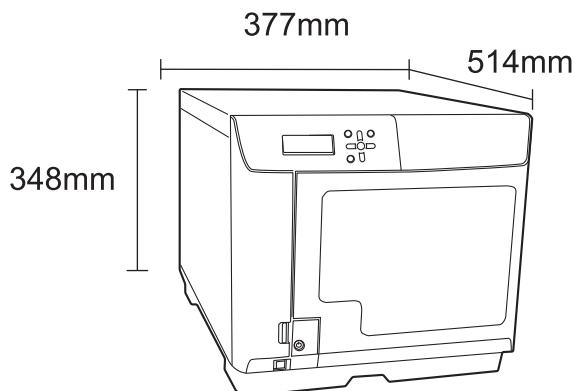
#### 外形・質量

項目	内容
外形寸法	377mm (幅) x 514mm (奥行き) x 348mm (高さ)
質量	約 26kg (スタッカーやインクカートリッジ含む。電源コード、ディスクは含まない。)

**参考**

本製品は、メッキ鋼板を使用しているため端面にサビが発生することがあります。本体の機能を損なうものではありません。

<外観図>



#### JOB 処理能力

項目	内容
書き込みと印刷	CD 30 枚 / 時間 条件 : エプソン推奨 CD-R 使用、ドライブ速度 40 倍速、書き込みデータの容量 600MB、速い / 双方向印刷のとき
	DVD 17 枚 / 時間 条件 : エプソン推奨 DVD-R 使用、ドライブ速度 12 倍速、書き込みデータの容量 3.8GB、速い / 双方向印刷のとき
	BD 8.5 枚 / 時間 条件 : エプソン推奨 BD-R 使用、ドライブ速度 8 倍速、書き込みデータの容量 23.8GB、速い / 双方向印刷のとき
印刷のみ	きれい / 速い : [2] 60 枚 / 時間 条件 : 双方向印刷のとき
	きれい / 速い : [1] 42 枚 / 時間 条件 : 双方向印刷のとき

**参考**

- 上記処理能力には、ネットワーク経由の JOB 転送時間は含まれません。
- 動作環境や使用するディスクにより、設定した書き込み速度より遅くなる場合があります。

**印刷仕様**

項目		内容
印刷方式		オンデマンドインクジェット方式
ヘッド	ノズル数	ブラック : 180 ノズル シアン : 180 ノズル マゼンタ : 180 ノズル イエロー : 180 ノズル ライトシアン : 180 ノズル ライトマゼンタ : 180 ノズル
印刷解像度		印刷モード設定 (きれい / 速い) [1] : 1,440 x 1,440dpi [2] : 1,440 x 720dpi
印刷方向		双方向印刷、単方向印刷

dpi : 25.4mmあたりのドット数 (dots per inch)

**インクカートリッジ**

項目		内容	
形態		各色別体型インクカートリッジ	
色		ブラック、シアン、マゼンタ、イエロー、ライトシアン、ライトマゼンタ	
推奨使用期限		個装箱またはインクカートリッジに貼られているラベルに記載されている期限。開封から 6ヶ月以内	
保存温度	個装保存時	-20 ~ 40 °C	40 °Cの場合は 1ヶ月以内
	本体装着時	-20 ~ 50 °C	50 °Cの場合は 1ヶ月以内
	個装輸送時	-20 ~ 60 °C	60 °Cの場合は 5 日間以内
寸法		42.0mm (幅) x 83.0mm (奥行き) x 26.4mm (高さ)	
インク		染料インク	

## ドライブ仕様

項目	内容	
搭載数	2台	
ローディング方式	トレイ式	
書き込み速度	CD-R	40倍/32倍/24倍/16倍/10倍/4倍
	DVD-R	12倍/8倍/6倍/4倍/2.4倍/2倍
	DVD+R	12倍/8倍/6倍/4倍/2.4倍/2倍
	DVD-R DL	8倍/6倍/4倍/2.4倍/2倍
	DVD+R DL	8倍/6倍/4倍/2.4倍/2倍
	BD-R	8倍/6倍/4倍/2倍
	BD-R DL	8倍/6倍/4倍/2倍
	BD-R XL 100	6倍/4倍/2倍
	BD-R XL 128	6倍/4倍/2倍

### 注意

- 本製品のドライブで作成したCD/DVD/BDは、ドライブやプレーヤーとの相性により認識、再生、読み込みされないことがあります。
- ディスクの読み込み中や書き込み中に、振動や衝撃を与えないでください。ドライブが故障したり、ディスクが使用できなくなったりするおそれがあります。
- ドライブにマイナスドライバーやクリップなどの異物は挿入しないでください。故障の原因になります。

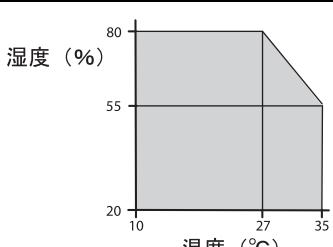
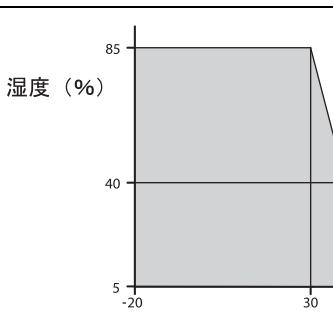
### 参考

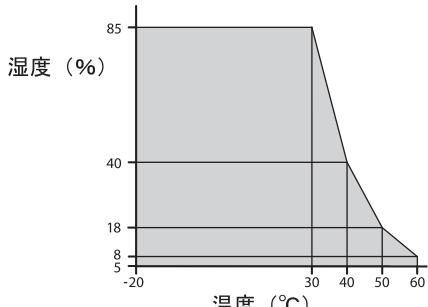
- 使用するディスクやコンピューターにより、設定した書き込み速度より遅くなる場合があります。(記録品質確保のため)
- DVD-RまたはDVD-R DLを使用する場合、書き込み速度を2.4倍に設定しても、実際には2倍速で書き込みが行われます。
- DVD+RまたはDVD+R DLを使用する場合、書き込み速度を2.0倍に設定しても、実際には2.4倍速で書き込みが行われます。
- BD-RまたはBD-R DLの8倍速での書き込みは、8倍速対応のエプソン推奨ディスクを使用する場合のみ可能です。
- BDXLを使用する場合、BDXL対応ドライブ(BDE-PR1EP2)を2台と、Total Disc Maker Version9.5以降が必要です。

## 電気関係

項目	内容	
定格電圧	AC100V	
定格周波数	50～60Hz	
定格電流	1.5A	
消費電力	動作時平均	約 71W
	待機時平均	約 35W
適合規格、規制	VCCI Class A 高調波電流規格 JIS C61000-3-2	
電源コード	AC ケーブル (同梱)	

## 環境条件

項目	内容	
温度	動作時	10～35 °C
	保存時	-20～40 °C
	輸送時	-20～60 °C
湿度	動作時	20～80%RH
	保存時	5～85%RH
	輸送時	5～85%RH
温度湿度範囲	動作時	
	保存時	

項目		内容
温度湿度範囲	輸送時	
標高		2000m 以下

## 信頼性

項目		内容
製品寿命		製品購入後 5 年またはディスク 30,000 枚 * を発行するまでのいずれか短い方
メンテナンス部品	ドライブ (1 台あたり)	<p>以下のいずれか短い方</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>トレイ開閉回数：往復 30,000 回</li> <li>書き込み時間：1000 時間 (CD のみ : 500 時間、DVD のみ : 500 時間、BD のみ : 1000 時間)</li> <li>書き込み / 読み込み時間：2000 時間 (コンペア含む)</li> </ul>

\*： 双方向印刷の場合

## インターフェイス

項目	内容	
イーサネット	1 個	<ul style="list-style-type: none"> <li>100Base-TX</li> <li>1000Base-T</li> </ul>

# 消耗品

本製品で使用可能な消耗品の紹介をします。以下の記載内容は 2020 年 10 月現在のものです。

## エプソン推奨ディスク

データの書き込み・データの読み込み・ディスク搬送・レーベル印刷において、本製品の使用に適したエプソンが推奨しているディスクです。詳細は、下記 URL にてご確認ください。

< <https://www.epson.jp/products/discproducer/supply/> >

### 注意

- ディスクの形状不良・傷・汚れ・経年劣化などに関して保証するものではありません。
- ディスクメーカーの製造工程・仕様変更により、本製品に適さなくなる可能性があります。

### 参考

ディスクの取り扱い方法や注意事項については、本書 77 ページ「ディスクの取り扱い」およびディスクの取扱説明書をご覧ください。

## インクカートリッジ

本製品で使用可能なインクカートリッジは以下の通りです。

Discproducer シリーズ専用インクは、製品の販売代理店でお買い求めください。また、詳細は下記 URL にてご確認ください。< <https://www.epson.jp/products/discproducer/supply/> >

色	製品名	
シアン	PJIC1 (C)	PJIC7(C)
ライトシアン	PJIC2 (LC)	PJIC7(LC)
ライトマゼンタ	PJIC3 (LM)	PJIC7(LM)
マゼンタ	PJIC4 (M)	PJIC7(M)
イエロー	PJIC5 (Y)	PJIC7(Y)
ブラック	PJIC6 (K)	PJIC7(K)

### インクカートリッジは純正品をお勧めします

プリンター性能をフルに発揮するために、エプソン純正品のインクカートリッジのご使用をお勧めします。純正品以外のものをご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本体の性能を発揮できない場合があります。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。エプソンは純正品以外の品質や信頼性について保証できません。

### インクカートリッジの回収について

環境保全の一環として、使用済みインクカートリッジの回収ポストをエプソン製品取扱店に設置しています。

回収されたインクカートリッジは、原材料に再生し、リサイクルしています。

最寄りの回収ポスト設置店舗はエプソンのウェブサイトでご案内しています。

< <https://www.epson.jp/> >

## 表記

本書では、以下の OS (オペレーティングシステム) をそれぞれ「Windows 11」「Windows 10」「Windows 7」「Windows Server 2025」「Windows Server 2022」「Windows Server 2019」「Windows Server 2016」と表記しています。またこれらの総称として「Windows」を使用しています。

Microsoft® Windows® 11 operating system 日本語版

Microsoft® Windows® 10 operating system 日本語版

Microsoft® Windows® 7 operating system 日本語版

Microsoft® Windows Server® 2025 operating system 日本語版

Microsoft® Windows Server® 2022 operating system 日本語版

Microsoft® Windows Server® 2019 operating system 日本語版

Microsoft® Windows Server® 2016 operating system 日本語版

## 本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。

また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがあります、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

## 著作権

写真・書籍・地図・図面・絵画・版画・音楽・映画・プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

## 電波障害自主規制 - 注意 -

この装置は、クラス A 機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

## 電源高調波

この装置は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しております。

## ご注意

- (1)本書の内容の一部または全部を無断転載することを固くお断りします。
- (2)本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- (3)本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
- (4)運用した結果の影響については、(3) 項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- (5)本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修正・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- (6)エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理などは有償で行います。

お問い合わせの前に



サポート情報サイト

最新ソフトウェア、製品マニュアルなど、  
製品のサポート情報満載のサイトです。

[epson.jp/support/](http://epson.jp/support/)



FAQ（よくあるご質問）

困ったときの対処方法を  
分かり易く説明しています。



[epson.jp/faq/](http://epson.jp/faq/)

製品に関するご質問・ご相談/運用支援

営業日、営業時間の詳細はサポート情報サイトでご確認ください。



メールで相談する

[epson.jp/mail/](http://epson.jp/mail/)



電話で相談する

エプソンインフォメーションセンター  
050-3155-8099

修理のお申し込み

対象製品など修理メニューの詳細はウェブサイトでご確認ください。

[epson.jp/shuri/](http://epson.jp/shuri/)



出張修理サービス

ご指定の場所へサービスエンジニアを派遣し、  
その場で修理するサービスです。

Web で申し込む  
[epson.jp/119/](http://epson.jp/119/)



電話で申し込む  
050-3155-8600



引取修理サービス

ご指定の日時・場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです（有償）。

Web で申し込む  
[epson.jp/door/](http://epson.jp/door/)



電話で申し込む  
050-3155-7150

消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店またはエプソンダイレクトショップでお買い求めください。



エプソンダイレクトショップ  
[epson.jp/shop/](http://epson.jp/shop/)



ご購入相談・ご注文窓口  
0120-956-285

会員制情報提供サイト(MyEPSON)

ユーザー登録していただくと、お客様に商品の最新情報や  
活用のためのヒントをお届けいたします。

[myepson.jp/](http://myepson.jp/)

ショールーム

最新のエプソン商品を実際にお試し  
いただけます。

[epson.jp/showall/](http://epson.jp/showall/)



上記 050 で始まる電話番号は KDDI 株式会社の電話サービス KDDI 光ダイレクトを利用しています。  
本ページに記載の情報は予告無く変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

エプソン販売 株式会社

〒160-8801 東京都新宿区新宿四丁目1番6号 JR新宿ミライナタワー

セイコーエプソン 株式会社

〒392-8502 長野県諏訪市大和三丁目3番5号

ビジネス(その他) 2022.03

